

一般貨物自動車運送業におけるトラックを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017 年 発生 月	時間	死傷災害発生事例	年 齢	労働 者規 模
1	14～ 15	会社敷地内で、被災者はミキサー車を整備中に、車体に上ろうとしたところ体のバランスを崩して転倒し被災した。	59	1～9
1	6～7	砂利プラント内でダンプに砂利を積み、動いている時によそ見をしたため前に止めてあるダンプに追突してしまった。なお、追突されたダンプは無人であり、本人は命に別状なし。	65	10～ 29
1	5～6	被災者は駐車場内にてダンプ荷台を確認するため昇降ハシゴを利用し荷台へ上がった。確認後、昇降ハシゴで下りようとし、途中（地面より約1.5m位）まで来た所で足を滑らせ、バランスを崩し、背中から地面に落ちて背中と左手首を負傷した。	48	30～ 49
1	11～ 12	互い違いに6段積みしている一番上段の積荷をクレーンで荷上作業中、上から2段目の後方で屈んで荷上作業を確認していたとき、屈んでいた積荷がバランスを崩ずし落下した。	40	50～ 99
1	10～ 11	国道駐車帯にて、積荷のコンパネの固縛を増締め中、手を滑らせてバランスを崩し、荷台上より落下転倒し、骨折及び硬膜下血腫の負傷した。なお、安全靴、ヘルメットは着用していた。	49	10～ 29
1	10～ 11	視界不良のため右折しようとして、中央線によって停車していたダンプカーの発見が遅れ、ダンプカーの左後部に本事業所のトラクターが追突してしまった。	41	1～9
1	3～4	作業終了後、駐車場へ車両を止めたが、忘れ物を取ろうとして後部まで戻り、後部扉を開けて荷台に上がろうとしたときに足が滑り、後ろに尻もちをつき、右腕を地面について右肩腱板断裂を負った。	47	30～ 49

1	18～ 19	構内にて、被災者がシート掛けの補助を行い、終了後、シャーシー前部に梯子を伝いトラクターヘッドの踊り場に降りる際、1枚目のシートが梯子に覆い被さり、滑り易くなっていたため誤って足を踏み外し、1M下のトラクターヘッド踊り場に腰付近から落下し、そのはずみで地面に落下した。	69	50～ 99
1	10～ 11	現場内にて仮設材の積み込み作業中、本人が荷台に上る際、荷台右側後方より上り積んである鋼管パイプの上に足がつき、滑って地面に落下した。	53	10～ 29
1	3～4	走行中、自動車道上り車線パーキングエリア手前800m位で、凍結路面により車輻が横滑りしたため、立て直そうとハンドル操作をしたが、車輻がそのまま横滑りし、ジャックナイフ状態になった。	46	10～ 29
1	9～ 10	高速道路工事現場より、クローラクレーン（70t吊）の搬出輸送のためトレーラー荷台でジブブームを積み込んでいたところ、ジブブームが落下し、被災者がジブブームと一緒に落下した事故である。	44	50～ 99
1	14～ 15	ベットフレク（フレコン）を積みトラック（14t）で輸送中、駐車場で荷締めのためにトラック荷台へ上り、ロープを引いたところ、ロープが切れそのまま転落した。	33	10～ 29
1	15～ 16	製錬所向こうの岸壁で、運搬終了後の荷台の赤渣をスコップで片付け後、トラック荷台にスコップを収納し降りようとした。その際、サイドバンパーの出っ張り部分に足が引っ掛かりバランスを崩し、高さ90cm位の所から尻もちをつくように落下し手をついた。	49	10～ 29
1	11～ 12	脇見運転によりセンターラインをはみ出し、対向車両と衝突した。	62	30～ 49
1	17～ 18	顧客先において荷下ろし作業中、荷台から降りる際に段差に左足を取られバランスを崩し、トラック荷台より落下して転倒し、左足を強打し、左足関節外果骨折を負った。	36	—
1	0～1	荷卸し終了後にトラックの荷台より降りようとした際、足を滑らせて地面へ転倒し、左腰後ろの部分に強打し、少し痛みがあったが業務を続けていた。後日に荷卸し作業中、荷台の中の鉄板の床に足を滑らせて腰をひねり、再び痛めて	42	30～ 49

		しまい、打撲にて2週間の安静が必要となった。		
1	8～9	駐車場で荷物を卸し終え、空ラックの荷締めをしていたところ、ラッシングのベルトの取っ手部分が突然外れ、そのまま荷台上から右肩より転落し負傷した。	52	1～9
1	13～14	コンクリート製品（471kg／個）24個（1列×10列×3段）を13tユニック車に積込作業中、製品を重ねる為に、1段目の製品の上に角材を置こうと、荷台後方にあった角材を持ち上げて振り返った後、一歩右足を出したら、その足が滑って荷台の外側にいってしまった。そのまま荷台より1.4m落下し、体の右側より落ちて腰と肩を強打した。	59	10～29
1	7～8	大型ダンプ車の積み込み終了後、通常とは違う車両後部アオリから降車した際に、車両作業器具に作業着右足部分が引っ掛かり左手から転落し、左手肘部骨折及び脱臼した。	60	50～99
1	10～11	他社で荷積みを終えて、荷台の上でネットを掛けていた時、バランスを崩し地面に落下した。	47	10～29
1	20～21	配送のため2車線の左側走行車線を走行中、前方に接触事故を起こしていた4t回送車（ハザード点滅なし、無灯光）が停車しており、路肩は狭く道にはみ出しており、また、周囲も暗かったため前方の車に気付くのが遅れ接触し、前方の大型車両にも追突して受傷した。	39	10～29
1	13～14	構内受乳場にてタンクローリー上部でタンクの空気口を作るためマンホールを開ける作業中に、マンホールを持ち上げていた左手をすべらせ、マンホールに右手をはさみ骨折した。	55	100～299
1	13～14	配送中、自車のパワーゲートを使ってカゴ台車を店舗へ降ろす作業中、店舗従業員が被災者の知らないうちにパワーゲートを30センチ程下げてしまい、気付かないまま被災者がパワーゲート上にカゴ台車を移動しようとしたところ、足の踏み場を失いパワーゲートと自車の隙間に左足から嵌まり左足大腿部を挫傷した。	54	100～299
1	18～	自社構内にて、トラック荷台の清掃中、強風に煽られバランスを崩して荷台よ	41	10～

	19	り転落しそうになり、飛び降りた時に左足踵から着地して負傷した。		29
1	16～ 17	営業センターにて、荷物の積み込み作業中にバランスをくずしてしまい、トラックの荷台から落下し、右手手のひらを強くつき、親指付け根の骨を骨折した。	42	10～ 29
1	11～ 12	取引先企業にて、トラックの荷台でパレットに載せた品物（印刷物）をジョルダー（パレットの左右1本ずつ引っ掛けて移動させるための棒）で移動していたところ、引っ掛け方が甘く、移動のため引っ張った際、右側が抜けた勢いで荷台から転落し、左肩甲骨から腰にかけて打撲した。	58	—
1	6～7	大型トラックでの配送を行い、配送業務が終了し、帰社するため走行中、後方より大型ウイング車に追突された。事故相手から聞いた証言では、居眠り運転をしていたとのことである。	58	10～ 29
1	14～ 15	事務所で荷物を積み、7tトラックで取引先である事務所へ向かっていた。下り線より出口の料金所へ向かうカーブでハンドル操作を誤り、車は横転し、首を痛めた。	3	—
1	15～ 16	取引先において積み込み作業中、リーチリフトからトラックに移ろうとバックしていた時、スピードが出過ぎたためブレーキを掛けたが間に合わず、左足がリフトから出てしまいその際、リフトとトラックの間に左足が挟まり負傷した。	37	10～ 29
1	13～ 14	コンビニの駐車場に右折で入ろうとしたところ、反対車線直進中の車（軽トラック）が来ているのを気付かずに進入したため、自車（中型冷蔵トラック）の左側に相手車が衝突し、首にむちうちを負った。	45	10～ 29
1	8～9	配送先へ鉄管の配送に訪問した際、附近にある斎場の駐車場でトラックを停車、荷台の確認する為、運転席より降りようと身体を右側に反転し、下車しようとした瞬間、腰部に激痛がはしり、身体を動かすことができなくなり受傷した。	57	10～ 29
1	5～6	当事業所内に於いて、エンジンを始動し、出発の段取り準備中、大型トラックの運転席から降りようとしたとき、突風にあおられバランスを崩し、落下して	52	30～ 49

		右足を負傷した。		
1	14～ 15	荷台にシートパイルを引き上げ積み込み中、一番最後の山のシートパイルが荷台上で崩れ、車の運転席側（前部）でワイヤーを外す作業をする為に荷台上に居た本人は崩れてきたシートパイルを避けようとして頭部より地上に落下し負傷した。	50	10～ 29
1	20～ 21	下り車線、急に車が停車した為調べていた所、いきなり4トントラックが接触して、物損事故を起こして話し合い中、いきなり大型トラックが追突して来て、トラックの下敷きになって即死した。	54	10～ 29
1	16～ 17	帰社後、車庫にてトラックの荷台上の積荷の上に乗し、杭抜きの作業をしていたところバランスを崩し、不安定なまま飛び降りたところ、右足の踵から着地し痛めた。	55	10～ 29
1	10～ 11	荷台から荷物を降ろす為ステップで作業をしていた所、強風で観音扉が閉まり、右脹脛を強打し、右下腿下腿挫滅創と診断された。	36	100～ 299
1	15～ 16	2Fの窓からトラックコンテナ上部に荷物を数点搬出中、観音扉を開くためトラックコンテナ上部に従業員を乗せたまま移動させた。その際、電線とタンスの接触を防ごうとしたコンテナ上部に乗っていた従業員が、誤って転倒し、頭部をぶつける。	50	50～ 99
1	16～ 17	引っ越し作業中、荷卸が終わり片付け作業で荷台の荷物を助手席に乗せるため4tトラックの助手席にあがり、再度片付け忘れを確認しに行こうとして助手席から降りる際、左足から降りたが足を突いたときに左足を負傷した。	35	10～ 29
1	9～ 10	引っ越し作業の為、トラックに荷物を搬入している状態でトラックの荷台から降りる際、足を滑らせて胸と頭部から地面へ落下した。	46	50～ 99
1	15～ 16	製品積込時、固縛用ベルトで固定している際、ベルトが外れ、荷台から地面に落下した。	51	30～ 49
1	12～ 13	高架をくぐり抜けようとしたところ、高さ2.7m・車両3.64m制限があり衝突し、助手席に乗っていたアルバイトとドライバーが病院に搬送された。アルバイトは、前歯が一本折れ、背骨に圧迫骨折と診断された。	29	50～ 99

1	8～9	荷降ろし作業の準備の為荷物にかけていたシートをまるめながら外していた時、積荷の段差がある事に気付かずに踏みはずす格好になり、右足首部分に体重がかかり捻挫した。	47	10～ 29
1	14～ 15	Lラック荷台の荷物を降ろす為、荷止め機を外そうとしたが荷物が多い為、車両前方に行く際荷台を通る事が出来なかったので、アオリに足を掛けて、横に移動中、脚を踏み外し約1m30cm位から転倒し、腰から地面に落ち強打した。	57	10～ 29
1	7～8	自社倉庫に行った帰り道が渋滞しており、停止している中、後続車に追突され体を打った。	51	—
1	6～7	被災者は、トラック（4t）荷台での作業が終了し、荷台から降りようとした時、あおりと荷台の隙間に安全靴のつま先が引っ掛かり、バランスを崩して転倒した。	37	50～ 99
1	11～ 12	構内で、トラックに簡易トイレを積みロープの固定が済み、降りようとして、右側のアオリに足をのせ手を添えて、地上に飛び下りたが着地でバランスを崩し、仰向けの状態で倒れ、近くにあったパレットと積まれた敷板に背中を強打した。	46	1～9
1	8～9	農場で、荷物のワラを積み込む準備のため、トラックキャビンの上（シートデッキ）で荷台用シートを畳んでいた時に足が滑り地面に落下した。	48	30～ 49
1	7～8	コンビニエンスストア駐車場内にて製品に掛けてあるシート上の雪を掃う為に荷台の積み荷に上がり、そこから降りる際、荷台後部のアオリに足を付いたところ足が滑りその反動で地上に落下した。	54	10～ 29
1	11～ 12	店の駐車場において、2tトラックを使用しての配送完了後、荷物室の整理作業を終えてトラックから後ろ向きに降りる際に、ステップ（幅30cm×長さ150cm×高さ50cm）から足を踏み外して地面に落下し、左手首を負傷した。	57	1～9
1	10～ 11	配達時の荷卸し作業中、荷台上部に積んでいた長さ3Mの脚立をダンボール商品に足をのせ取り卸しをしようとしたが、中身が空洞のため足が突き抜けてしまいバランスを崩し背中から2M下の地面に落下し、落下中に体が回転して背中から落ちた。	29	100～ 299

1	17～ 18	7.5トンの受乳車のタンク洗浄後に、タンク脇の足場に降りたところ、足場が凍っており、滑ってしまい、そのまま地面に落ち、体の左側全体を打ちつける。	65	30～ 49
1	16～ 17	第1配送センターで、一人でトラックの荷台から降りようとし、リアバンパーを踏み外して落下し、手をつき、そのあと腕が上がりなくなった。	59	30～ 49
1	8～9	トラックのばた板にのり、シートに溜まっていた水を取り除こうとすくっている作業中に、ばた板からポール状のガードレールに右足を掛けようとしたら、50cmほど滑り落ち、ガードレールに右腰と背中を打ちつけてしまった。	51	10～ 29
1	15～ 16	プラント内の待機場所でダンプの荷台の掃除をする為に、荷台を上げた状態のままスコップを取ろうと登ったら、足が滑り転落してしまった。	75	30～ 49
1	9～ 10	自社の駐車場で、10t平のトラックの荷物にシートを掛けている時、荷物の上段から下の段へ下りたところ、荷物を包装していたビニールが寒さで凍っていたため足をすべらせて落下した。	43	10～ 29
1	21～ 22	ETCゲートを通り、分岐点をまっすぐ進み分岐案内の標識の支柱に接触し、トラックのフロントはぐちゃぐちゃになり、トラックとの間に挟まれた。	34	50～ 99
1	16～ 17	支店内でトラック荷台にて貨物（ロール状フィルム）を積み込み中、足を踏み外し地面に落下した。	36	—
1	15～ 16	荷卸し作業中にトレーラー荷台より転落し、敷きゴムのある床面に左側面（頭部ヘルメット着用、顔、脇腹、足）を打ちつけた。	34	100～ 299
1	10～ 11	ボード納入現場周辺には待機場所がなく、事故現場に待機していた。サブシートで待機していたが小雨が降ってきたため、本シートを掛けようと試みその際、シートゴムがフックに引っ掛かったので、強引に引っ張ったところ、ゴムが切れ、土手を転落し、背部を強打した。少し痛みはあったが、現場へ向かい荷おろしをし、会社に戻った後、痛みが出てきた。	49	30～ 49
1	18～ 19	現場より回収してきた屋根用空ラックを第二工場内にて、荷卸しする為、後方のアオリ開けアオリ上で空ラックを固定していたベルトを外す際に、バランスを崩しアオリより車両後方に背面から転落し、腕と手首を受傷した。	63	10～ 29

1	15～ 16	マンション新築現場へ資材の砂を運び、砂を降ろす作業をしていた。全部降ろすことが出来なかった為、車両を少し前へ動かそうとダンプカーの運転席のドアを開けて上半身だけで車両に入った状態でエンジンをかけたところ、ダンプカーが動きだし前方に組んであった鉄パイプの足場かどに衝突し、ドアが開閉しドアと車体の間に首のあたりを挟まれた。	51	10～ 29
1	8～9	工場内で荷物を降ろす為に荷台の上で作業をしていたところ、不注意により締具に足を引っ掛けバランスを崩し荷台から落下し左寛骨臼を骨折した。	54	30～ 49
1	15～ 16	荷台の上にシートをかけゴムをかけるのに荷物にゴムが引っかかり、それを直すのにアオリを伝っていた所、バランスを崩し落下した。	47	10～ 29
1	4～5	路上にて、スピンし横に向いていた乗用車を避けようと徐行気味になり、停止していた4t車に気付くのが遅れ追突した後、後方より走行してきた4t車に追突された。	38	30～ 49
1	6～7	倉庫内でトラックの荷台からシートを下に降ろす為にサイドバンパーに乗って作業した時、手が滑って右後頭部を地面に直撃した。	55	1～9
1	10～ 11	納品の際、パワーゲートが完全に上昇しておらず荷台とパワーゲートの間に右足がはまり慌ててリモコン操作をしたところ、誤って上昇ボタンを押してしまい、荷台とパワーゲートに右足のつま先が挟まった。	66	10～ 29
1	23～ 24	高速道の左側車線を毎時速80kmで走行中、指定の速度を超えそうになったので少し速度をゆるめた時に、後続して来たトラックに後方から追突された。	53	50～ 99
1	11～ 12	得意先のガレージでトラックから降りた時、狭い場所（カベによりすぎて）だったので捻挫した。	31	10～ 29
1	7～8	荷積作業中に荷台から転落し骨折した。	57	10～ 29
1	13～ 14	休憩中に、大型ダンプのグリスアップをしようとしてリアゲートを上げた際、積荷を積んでいるのを忘れて、砂利が落ちてきた。すぐにリアゲートを戻したが、挟まった石を左手で払い取ろうとした瞬間、リアゲートが閉まり、左手の人差し指から小指までの4本が挟まれた。他者にリアゲートを開けてもらい救急	38	10～ 29

		搬送された。		
1	16～17	配送先の店舗で荷卸しをしており、荷物を取りにパワーゲートから庫内に移動した時に発生する。パワーゲートに乗って荷台まで上がりきる前に（段差15cm～20cm）荷台に飛び乗った時、右足脛のあたりが裂けるような音がして、つつた感覚になり、力が入らなくなった。	51	30～49
1	6～7	荷下ろしをするため、荷台に上がってシートをめくりトラック後部より地面に降りようとしたところ、あおりを閉めたままであった為、左足かかとがあおりに引っ掛かってしまい、右腰から地面へ落ちて負傷した。	42	—
1	9～10	会社の車庫で、海上コンテナのつなぎ替え作業中に、ヘッドに乗車しようとして接続ホースを跨いだ時、ホースに足が引っ掛かり、デッキの上より転落した。打撲だけだと思い、そのままPC18番へ空のVANを返却に向かったが、手首と足の腫れがひどくなり動けなくなった。	74	30～49
1	8～9	荷台に2段に積んだコンクリート製品をおろすため、製品にワイヤーをかけるため2段目に上ろうと手をかけたところ、凍結しており手が滑って、そのまま左の肩を下にして地面まで落下し、左肩を強打した。	57	50～99
1	18～19	積込地にて積込作業中、トラックの荷台で足を滑らせて尻もちをつき、荷台床に右手をついたところ、腕・肘・肩・腰を負傷した。	57	50～99
1	16～17	大型トラックにて製品（塗料の原料）を荷積みし終了後、荷づくり（ラッシング）中にずれたコンパネを足で直そうとしたが、反動で自分がとび出して落下し、背中と腰を打撲した。	33	30～49
1	20～21	次の配達に向かう為、車両を停車し配達に向かう際に対向車を交わす時に、車両のライトに気を取られ、目測を誤り、用水路に落下し、左肩を負傷した。	44	10～29
1	21～22	荷物を運搬するため会社から出発し、約80キロで走行中、444.2kポスト付近は、当時積雪のため渋滞中であったが、車両に気づくのが遅れて前方の車に追突し、左胸を強打し、血気胸、左肋骨骨折を負った。	55	—
1	12～13	道路走行中、対向車がセンターラインを越えてトラック前方に衝突した。	34	50～99

1	13～ 14	倉庫で鋼管（外径267.4×厚み9.3×長さ6m×20本）を10tユニック車に積み、荷締めのため倉庫の外に出て、トラックの積荷の鋼管の上にあがって締めている時に、鋼管に油がついていたため足が滑って転落し、打撲した。	61	10～ 29
1	10～ 11	ワックスの荷おろしをする際、現場でシートを剥がそうとし、右足でワックスの上部に足をかけた時、滑って後ろにバランスを崩し、荷台から墜落した。	49	30～ 49
1	11～ 12	お客様構内で荷卸しを行うため、台車を卸そうとした時にバランスをくずし、荷台に対し半身になったときに台車が落下し、右足ふくらはぎ付近に当たり負傷した。	52	50～ 99
1	18～ 19	駐車場で、トラックの荷台で集荷した荷物を降ろす段取りをしていた時に、マジックを忘れたので取りに行くために荷台から後ろ向きにステップを使って降りようとした。手はトラックの柱をつかみ、右足がステップにかかった状態で、左足から地面に降りようとした。左足が地面についたときに、手が離れ不安定な体勢になり、そのまま背中から地面に落ち、背中、腰を強打した。	54	30～ 49
1	10～ 11	配達先で荷台の荷物整理をし、降りようと荷台の端に右足を掛けようとした所、雨で濡れていた為足を滑らせて、そのまま地面に左膝をぶつけると同時に左手と顔を車両ステップにぶつけてしまい、左手首付近に骨折を負い、口の中を6針を縫うことになった。	54	300～ 499
1	11～ 12	待機駐車場で荷下ろし後、トラックの荷台を整理して荷台から降りようとした際に足を踏みはずし、荷台からゲートに落下した。	55	50～ 99
1	7～8	納品先のスーパー敷地内でトラックの荷台から豆腐の入ったケースを降ろす作業をしている時に、ケースを荷台の奥から手前まで持ってきて荷台から降りようとした時に右足をつまずき、後向きに倒れ左手を地面につき、左手首を骨折した。	52	30～ 49
1	14～ 15	荷物を積むためトラックの荷台を整理していた際、荷台の上でバランスを崩し落下し、地面に着地したときに左足を捻り骨折した。	51	1～9
		農場で夜間の補修作業を終え、キャブオーバの貨物車に3人が乗り、駐車場（ベルトコンベア、長さ5m、重さ約50キロを運ぶため、常時キャブオーバの貨物車		

1	11～12	に載せて駐車し、乗り合わせて、その都度現場の農場に向かう場所）に向かうため、作業員①の運転で農場を出発し約1時間運転の後、運転を作業員②と交替し、貨物車の後部座席に乗って走行中、車が車道と側溝の間の土手に立ててある道路案内標識支柱に衝突し、打撲負傷した。	63	30～49
1	11～12	農場で夜間の補修作業を終え、キャブオーバの貨物車に3人が乗り、駐車場（ベルトコンベア、長さ5m、重さ約50キロを運ぶため、常時キャブオーバの貨物車に載せて駐車し、乗り合わせて、その都度現場の農場に向かう場所）に向かうため、作業員①の運転で農場を出発し約1時間運転の後、運転を作業員②に交替し、貨物車の助手席に乗って走行中、車が車道と側溝の間の土手に立ててある道路案内標識支柱に衝突し打撲負傷した。	34	30～49
1	14～15	荷物を降ろす作業中に、トラックの後部の幌を開けようとしたところ、荷台から足を滑らせ地面に転落し、右肘を打ち付け負傷した。	35	10～29
2	23～24	雪堆積場にて、ダンプ荷台に、塩化カリウムを散布した後、荷台昇降機より足を滑らせ転落した。	46	30～49
2	5～6	テールゲートでの荷降しを開始する際、ボックスが重たい為、僱車ドライバーより手伝いを要請されアシスト1名が荷台へ乗った。1本目のボックスを僱車ドライバーが奥から押し、手前からアシストが引きながらテールゲートまで移動させた際テールゲート先端付近にある落下防止用のストッパーを踏んでしまい、ストッパーのロックがオフになった状態でアシストとボックスが落下し、アシストがボックスの下敷きになったものである。	28	10～29
2	13～14	海砂を積載した10tダンプを走行中、アイスバーン状態のやや下りの右カーブでトラックの後部が尻振りを起こしたため立て直そうとしたが、制御できずスピ状態となり対向車線に停車していた貨物自動車に当方の左前側面と先方の運転席正面と衝突した。 本件の事故割合は当方100%であり、現在運転手は左膝を打撲し通院中である。	48	30～49
2	8～9	トレーラーにて高速道路を走行中、トンネルを出た時に横風に流されてしまい対向車線へはみ出しそうになったのでハンドルを切り避難停車場所に入ろうとしたがガードレールを破って停止した。 その時に負傷したものである。	42	30～49

2	11~12	平坦なホーム上で、トラックの荷台へホームに備え付いている鉄板を渡そうとした際、鉄板の先端部の可動部分が下方へ下がりそうになったため、手で支えながら上から押しつけた時にバランスを崩し、荷台と鉄板に指を挟み負傷した。	50	100～ 299
2	8~9	当社車庫内で、大型ダンプ荷台の点検整備終了後に、ダンプから降りようとしてダンプの側面のアオリからはしごに移動した時、強風にあおられて足を踏み外して落下し、負傷した。	43	1～9
2	15~16	シート掛けの作業中、車のあおりを上げるためトラックに積んである荷物の上から、トラックの荷台に降りようとした際、左足を誤った場所の荷台に踏み出してしまったため、真下へ落下し荷台から地面に落ち足を打撲した。当日は負傷直後に受診をし、現在も休業中である。（翌々月に職場復帰）	54	10～ 29
2	10~11	集荷先にて積荷である鉄骨の荷締の作業を行っていた際、強風にあおられてシャーシから転落した。右肩から地面に落ち右鎖骨を骨折したものである。	49	10～ 29
2	16~17	顧客先にて納品の為、車輛指定位置に後退して駐車した。商品（弁当類）を台車に積む為荷台に乗り、後方へ移動作業後、車輛ステップを利用し、後向きで荷台から降りた際、駐車場の車止め用のブロック角に、左足の甲をぶつけ負傷した。痛みや腫れはあったが、業務を終了し帰社する。	50	1～9
2	16~17	自社構内で大型トラックの荷台で積荷にシートを掛けるために積荷の上に乗リ鳥居の上から自分の足元にシートを下していた時、シートに押されてバランスを崩し足元にあった積荷を支えるベニア板の上にまたがる形で着地をしたため股間を強打して受傷した。	41	10～ 29
2	8~9	現場において荷卸し作業中にトラックの荷台上のパネル上で足を滑らせ地面（2.5m位）から落下しお尻を強打し負傷した。病院に搬送されたが専門的治療を要するため医療センターへ移った。	68	10～ 29
2	17~18	夕方、運行から車庫に戻り、トラック荷台内の道具類を整理していた。荷台前部付近にコンパネを5枚重ねて置いてあったが、別の道具類を置くスペースを空けようとして、右足でコンパネを押して滑らせようとした。結果、自分が思っ	38	10～

		ていた以上にコンパネが滑ってしまい、その反動で両足が股裂きの状態となり床面に着いて転倒した。その際、左大腿部内側に痛みを感じた。後日、病院へ検査に行ったところ、「左大腿筋断裂」と診断された。		29
2	10~11	卸先に着き、荷卸の準備をしている時、アオリ止めを外していることを忘れてしまい、アオリに足をかけてしまって体の左側より落下した。	54	30~ 49
2	14~15	納入先の作業場で荷下ろし、荷積みの作業時トラック（4tウイング車）の荷台にある空の板パレットをフォークリフトで降ろす時、フォークリフトの爪が奥まで届かなかった為、トラックの荷台に乗って両手でパレットを少し手前に引こうとしたが、手が滑ってそのままトラックの荷台から後向きに落下し左大腿骨粉碎骨折した。	55	10~ 29
2	18~19	鉄工団地鋼材倉庫に於いて、トラックへH鋼（300mm×300mm）を積み込む作業をしていた時、積み込みが終わり、トラックから降りようとした時、足元が滑り倉庫のコンクリート床に落下してしまい背中から腰部を打撲してしまった。	63	10~ 29
2	2~3	当社へ向けて大型貨物車で運行途中、2車線から1車線に絞り込み地点で、相手車両が当方車両を抜かせると思い追い越し車線を走行したものの、当方車両の右側後方に衝突し、首・肩を痛めたものである。	45	50~ 99
2	12~13	荷下ろし作業中、トラックの荷台の中で2段重ねの上段スチール事務机を降ろそうと逆さまになっている机の脚を持ち上げたところ、机の脚が外れた反動で転倒した。停車していた路面が傾斜していたため荷台後部まで転げ地面まで下げていたパワーゲートに転落し、左側骨盤を負傷したものである。	45	30~ 49
2	19~20	社内倉庫内にてトラックに配送物を積み込む作業中、高さ70cmの荷台に飛び乗ったところ、着地に失敗して右足をひねり、同時に右ふくらはぎに肉離れを起こした。	46	—
2	12~13	交差点にて信号待ちのため停車中に後続車両に追突された。相手方は、停車後ギアが入っているにもかかわらず、クラッチを放してしまったため、前進して衝突してしまったとのことである。	36	—
2	5~6	配送先の店舗にて荷卸しをする際、トラックから降りようとしたところ、着地	39	100~

		した地面のところに凹みがあり、右足首を捻り、負傷した。		299
2	18~19	大型トラックにて「植木」積み込み作業中に、ほぼ積み上がった段階で荷台のアオリを閉め、最後の一本を積む際、アオリに足をかけたところ強風が吹いてバランスを崩し落下しそうになったので自分から飛び降りた時に地面が砂利だった為、転倒し負傷した。	47	100~ 299
2	11~12	取引先の積荷卸し場所で、雨が降って来たので荷台にシート掛けの作業をしていた。その際に手が滑りバランスを崩しトラック荷台の最後方の足場より転落してしまった。	47	10~ 29
2	15~16	お客様宅にて引越作業中、トラック荷台より引っ越し荷物を降ろしていた際、足を滑らせて、顔面より落下し、頭部を地面に強打した。	22	30~ 49
2	12~13	パワーゲートから台車が転落した。台車を立て直すためゲートを折りたたもうとした際に、指をパワーゲートに挟んでしまった。	44	100~ 299
2	14~15	トラック駐車場において、トラックの運転席から降車する際に、把手を握っていた右手が滑った為バランスを崩し転倒し、右足首と左腰を負傷した。	58	—
2	17~18	配送先路上で、トラックの荷台から降りる時に足を滑らせてトラックより落下し、地面に体を打ち負傷した。	36	100~ 299
2	5~6	片側2車線の第1車線を走行中、後方か居眠りで走行してきた4t車両に追突されたものである。被災者は救急搬送され、診断の結果、頸部挫傷と診断された。	46	30~ 49
2	12~13	納品先でトラックをバースに接車する為に、トラックの扉を開け養生を外す為に荷台に上がり完了後、トラック荷台から降りる時にステップから足を踏み外し転落した際に、尻、右手を着いて負傷した。	42	1~9
2	15~16	中央店駐車場にて納品を済ませ、空番重を荷台に載せた後、自分も荷台に乗ろうとした際に右足をステップ、左足を荷台にかけたところ角で滑り膝下内側をドアフック部分のつめに当て負傷した。（靴の裏が濡れていたため）	60	30~ 49
2	11~12	倉庫内で保管する合板の蔵置作業をフォークリフトで行っていた際、貨物の状況を確認するためフォークリフトを停止させ身を乗り出して貨物を確認した。確認が終わり座席に戻る時に足を滑らせ地面に滑り落ちる形となった。その	51	30~ 49

		際、左手をついてしまい痛みを感じ、病院を受診したところ骨折が判明した。		
2	7~8	製品置場にある製品（高さ1.8m）からトラックの荷台（高さ1.4m）に移動しようとした際に、凍結していたトラック荷台に足を滑らせて転倒してしまい、製品に頭をぶつけてそのまま地面に転落して首・背中を打った。（製品と荷台の間隔は、約80cm）	48	10～ 29
2	17~18	本社の駐車場で、ミキサー車の洗車中、ミキサー車後部のステップから、誤って落下して、左足首と左膝を強打した。	40	50～ 99
2	20~21	荷積の作業中、トラック庫内のカゴ台車を固定する為、パワーゲートに乗りラッシングベルトを引いたところ、壁面のフックが外れ、ゲート上で尻もちをつき、高さ約120cmのパワーゲートからアスファルト面に転落し、後頭部を打ちつけた。	53	50～ 99
2	18~19	走行中前の車が渋滞で停止している車に気付かず追突して右足小指を負傷する。	34	10～ 29
2	16~17	納入先の構内で、トラックの荷台の中での作業を終えて外へ出ようとした際に、後部バンパー部分に足をかけて降りようとしたが、当時は雨が降っておりバンパーを含め全体的に滑りやすい状況であったため、足を滑らせ、その際に左手から地面に落ちて受傷した。	62	10～ 29
2	9~10	配送した積荷を配達先において、荷卸作業後車両を移動し、県道の車両待避場で荷台の整理清掃のため運転席から降りようとしたところ、左足が充分にステップ（高さ52cm）にかからなかったため足を滑らせ、地面に落ち左前脛腓靱帯を損傷した。	44	50～ 99
2	13~14	自車トラック（4t車）にて物品の配達を終え、会社へ戻るため上り線を走行中、渋滞最後尾で低速走行していた相手車である運送会社のトラックに追突した。その衝撃により全身を強く打ち死亡した。	60	30～ 49
2	20~21	貨物に荷物を積み込み後、車上でロープシートを掛ける際、足を滑らせて、車上にて転倒し、右肩右足を打って転倒した。	70	10～ 29
		車庫で荷物の積み替え時、トラックの荷台に荷物を載せて手で奥に押している		10～

2	17~18	最中、床が濡れていたために足を滑らせてしまい、両手を前に伸ばした状態のまま体が前に倒れ、右肩をひねり肘を打った。	62	29
2	5~6	上がり線で運転中、衝突事故を起こし停止していた大型貨物車に追突し負傷した。 本人意識不明の為詳細不明。 過失割合、本人：相手、10：0。	51	10～ 29
2	3~4	駐車場にて納品作業中にトラックのステップ荷台より足を滑らせ転倒した。 左股関節の骨折を診断される。	46	50～ 99
2	2~3	トラックの荷台にて、カゴ車（から入り）を積み込み中に、雨で荷台が濡れていた為に左足が滑り右足で転ばないように踏ん張った時に、右足膝とふくらはぎを痛めた。	55	—
2	15~16	敷地内にて床材5パレットを積み込み終了後トラック荷台に乗りシートを掛ける際シートを両手で引っ張った時、両手がはずれ横向きの状態で左下高さ1.6mの地面に落下した。 落下した際頭部をかばう為左手を頭部の下で支えた為左肘を負傷した。	68	1～9
2	8~9	客先において、トラックの荷台に載せてある荷台の上（高さ1m70cm位）に乗って、そこから降りようとしたところ、荷物の紐に躓いて荷台の上に落ちてしまい、その際トラックのあおり部分で胸を打ち、肋骨、左手小指、右足脛を負傷したものである。	46	10～ 29
2	8~9	トレーラー荷台上で荷物の上のシートをめくる際、突風が吹きシートごと飛ばされ地上へ落下し、右腕等を負傷したものである。	44	1～9
2	13~14	当日、荷降ろしのためトラックバースにトラックを着車させ荷台からカゴ台車を引き出していた時パワーゲートが若干沈み、カゴ台車の車輪がバースの鉄の板に引っ掛かりカゴ台車が私の方向に倒れてきたが避けきれず押しつぶされ腰から足にかけてをコンクリートの地面に強打し受傷したものである。	28	—
2	17~18	構内にて、段ボールの梱包荷（180×50×20cm、4～5kg）をリフトより大型トラック荷台へ手積作業中、3個目の荷積動作の際、足下の確認不足により、荷台より踏み外し頭部より転落した。	59	10～ 29
		トラック荷台へ乗り込もうと、荷台後方の両扉を開け、荷台の上に両手をつ		

2	10~11	き、右足を荷台枠（鉄製）へ掛けたところ、靴底が濡れていたために、鉄の上で滑ってしまった。後ろ向きで落下した際、右手でバランスをとろうと地面に手をついたところ、右手のひらの舟状骨を折ってしまったものである。	29	1～9
2	16~17	集荷先にて、大型トラックの荷台に荷物を積み、荷台で荷締めをしていたところ、荷台とアオリ戸の間につま先が引っ掛かってしまい、バランスを崩して約1m下の地面に転倒した。つま先が外れなかったため、足を捻った状態となったため、左足膝部の靱帯を損傷したものである。	56	30～ 49
2	20~21	大型トラックの荷台に木製建材の山を2段重ねで積み、1段目と2段目の間に足を入れて荷崩れ防止の荷締めをワイヤーとチェンブロックを使用して行っていたが、体のバランスを崩して約1.8mの高さから地面に転落して脳震盪を起こした次第です。	53	30～ 49
2	10~11	駐車場にてコンテナシャーシのアウトリガーを収納する為、足巻きハンドルを回転させていたところ、回転の勢いで足巻きハンドルがニュートラルになり右顔面（右目下）を殴打し挫傷する。	49	100～ 299
2	11~12	配達先の店舗前の路上で荷卸し作業中、少量の荷物であったためトラックの格納ゲートを引き出し足場にして荷卸しをしていたところ、左足のズボンの裾が格納ゲートに引っ掛かってそのまま転倒し、左足の甲を格納ゲートに強打して骨折した。	48	50～ 99
2	9~10	荷下ろし先において、雨で地面が濡れた状態でトラックの荷台から地面に降りようとした際に足を滑らせてしまい転倒し、咄嗟に右手を地面についたところその衝撃で右手首を骨折した。	54	1～9
2	7~8	被災場所において4tトラックの運転席より降車しようとした際、地面が凍っていたため先に着いた右足が滑り強くひねり負傷したものである。	53	1～9
2	14~15	荷物を積んでシートを掛けている時に運転台の右側の荷物台の上から落ちた。	61	1～9
2	11~12	配達先にて荷卸し中、4t車荷台に積み上げていた海苔のケースを一旦床に下ろし、床に置いた荷物を荷主のパレットに積み替えるため荷台から降りようとした際に荷台端のステンレス製カバーに足を滑らせ地面に落下した。その際に左	43	50～ 99

		足小指骨折と足首を捻挫したものである。		
2	9~10	積込準備中、トラック荷台より、足を滑らせ落下したと思われる。本人も当時の事は分からず、目撃者もなし。後頭部を打撲していたが意識は有り。	60	10~ 29
2	18~19	納品作業中、荷台から足を踏み外し落下した。右肘を強打した結果、右肘内側の関節部を骨折した。	37	10~ 29
2	13~14	工場内において、トラックの荷台で荷締めをしていた時、掛けていたワイヤーが切れて、そのはずみで荷台から落下し、コンクリートの地面に後頭部、背中を打ちつけ負傷した。	64	30~ 49
2	8~9	積み込み場所にて、トラックに荷物を積み込む際にトラックの荷台に乗ったところ荷台が濡れていたため足が滑り荷台から転倒し、右肘を負傷した。	40	—
2	11~12	工場内にて、積荷の鉄筋（長さ8mの束）をトラック（8t車）の荷台に積込作業中、荷台で作業中の運転手がバランスを崩し荷台から落下した。落下した所に置いていた木材のバタ角に左足の踵を強打したものである。	45	1~9
2	6~7	構内の給食牛乳下ろし場で、牛乳納品後、空箱を車に積み込み荷台の整理後、車から降りるのに車から飛び降りた際に右足かかとを骨折した。	68	30~ 49
2	9~10	トラックの荷締め作業をしていて、荷台からいつもの様に降りようとした際にラッシングベルトに足が引っかかり荷台から地上に転落した。	55	30~ 49
2	13~14	得意先にて荷卸し完了後、アオリを上げる際に左環指を挟み骨折した。	41	10~ 29
2	16~17	お客様構内において荷台作業を終え、サイドバンパーに足を掛けて荷台から降りようとした際に、雨で濡れていたサイドバンパーで足を滑らせ、その弾みでアオリ部分で左肘を強打したものである。	49	100~ 299
2	11~12	停車中の自社トラック庫内にて庫内ローラーの下を清掃中ローラーを上げた際誤って落下させ左母指を挟み負傷した。	35	10~ 29
2	7~8	当社倉庫にて、10tトラックの荷台へ上ろうとした時、トラックの支柱に手を掛けたが付属のゴムパッキンが外れ、トラック荷台へ上れず落下した。	48	—
		店舗内駐車場内にて、荷降ろし作業後、パワーゲートの上から降りる時に足首		

2	6~7	を捻挫した。	47	—
2	11~12	会社の車庫で大型トラックの前方車高灯の球が切れていたので交換している際、強風が吹き、落下したため、右足の踵を強打し踵骨骨折をした。	24	10~ 29
2	4~5	貨物自動車で行中、相手がセンターラインを越えて対向してきて自車の右側に接触した際に負傷した。	38	10~ 29
2	14~15	トラック後部箱内で荷降ろしの下準備をして車から降りようとした時に、自分で置いた荷物に躓き、足がからまり、横ドアから約1m20cm下の地面に転落する時に身体を捻り右腰から落ち右腰他数ヶ所を骨折した。	58	10~ 29
2	5~6	荷物の積み込み後に出発する時、バックモニターカメラが下方に下がっていた。角度を修正しようと、トラック荷室後部の荷台に上がった際、足を滑らせて約1メートル下の地面に落下し、打撲と擦り傷を負った。	52	100~ 299
2	7~8	大型トラックに荷物の積み込みが終了して駐車場に移動してシート掛けをしていた時、荷台でバランスを崩して地面に落下した。ヘルメット、安全靴は着用していた。	46	50~ 99
2	9~10	建材の荷卸しの最中、トラックの荷台を片付けていた。天気は小雨で滑りやすい状況であった。鉄カゴの蓋を荷台に投げたところ、投げた蓋が跳ね返り落ちてきた。咄嗟に受け止めようと左手を出した。その際、荷台のあたりと鉄カゴの蓋に挟まれ骨折した。	35	100~ 299
2	11~12	アイスクリームを積載し、現地に到着し、冷凍倉庫にバックにて倉庫の降ろし口に車を後退したが、倉庫の降ろし場と車の停車位置の間が60cm位あき、又倉庫の土間と車のボディの高さが20cm位車のボディが高く段差があり、そこで車の後方ドアを開きアイスクリームが入れてあるダンボール箱（1個の大きさ縦20cm横30cm重さ1.5kg）を貨物車にバラ積みしてあるのを4個ずつ倉庫に降ろす際、右足をボディに乗せ、左足を車の後方ドアを開閉する際の止め金ボディを固定してあるフックに乗せ作業中、左足がフックより滑り、倉庫と車の間60cmに落ちた。	45	30~ 49
		漁港内で、得意先の車輻に競りで落とした鮮魚の入った箱を積み込む時に足を		

2	2~3	滑らせ転倒し、大腿骨を骨折した。	55	1~9
2	4~5	交差点にて、4tトラックで荷物を載せて走行していた。 時速50km~60kmで走行中、前をよく見ていなかった為、信号待ちしていた10t車輦に追突した。	59	10~29
2	7~8	得意先で荷卸し終了後、荷台の上を整理中、A4サイズの紙のリストを拾おうとした際、バランスを崩し荷台から飛び降り着地した際、右膝を負傷した。	59	300~499
2	8~9	土場で杭木をトラックの荷台で2/3位おろした後、ラッシングベルトで残りの杭木を引っ掛けて引っ張ったら、引っ掛けが掛かっていると思い引っ張ったところ、ラッシングベルトが引っ掛けていなかった為、引っ張った拍子にトラックの杭木の上から後ろ向きに両足を先に下について上向きに転んだ。	56	1~9
2	10~11	客先でミニローラーを積み込み中、ミニローラーが動き出した為、慌てて車両から飛び降りた際に足を捻って怪我をした。	48	1~9
2	5~6	準備中に活魚車の水槽の上で足を滑らし、水槽の上から転落した。	43	1~9
2	21~22	高速道路を大型トラックで走行中、軽トラックが逆走してきた。 急ブレーキをかけたが間に合わず、当該車両前面中央部と相手車両前面中央部が正面衝突した。 衝撃で、頸椎・肩・腕・脚がむち打ちになった。	55	30~49
2	15~16	ホーム上でベッドのマットレスを積込時に荷台（ゲート）で足を滑らせて、ゲートの角で脇腹を打ち、ホーム下に落下して肋骨を骨折した。	41	10~29
2	8~9	駅構内においてコンテナを積むためにトラックにて積み込み場所に移動した。到着後、トラックより下車しフォークリフトオペレーターへ積込コンテナを指示していたところ、反対側から直進してきた構内車に衝突され車両の下部に巻き込まれた後、約10m引きずられる。 救急車で病院に搬送されるもその後死亡が確認された。	58	50~99
2	17~18	集荷先で集荷した荷物の積み込み作業中に、トラック荷台の床を自動に移動させる為の操作スイッチを取り扱う際に周りを全く見ずに荷台から足を踏み外し、そのまま転落したものである。	41	50~99
2	12~13	客先へ集荷に伺い車両へ戻り乗車する際に左足に力を入れ乗り込もうとした時、左太股に痛みがはしり筋肉が断裂したものである。	37	—

2	18~19	団地（集荷先）より荷物を積み込んで出発し、納品先へ到着後、荷降ろしの為、運転席より外へ降りた時に右足が滑って倒れた。	44	10～ 29
2	11~12	自社整備工場内において大型トラックのオイル交換作業の為、トラックのキャビンを上げて作業していたところ、前輪に足を掛けた際、タイヤが回転しそのままバランスを崩して転倒した。その際落下を防ぐため、咄嗟に左手でキャビンをつ掴んだが、体重の負荷がかかり、左手を負傷したものである。	42	30～ 49
3	15~16	トラックの荷台からダンボールの荷降ろし作業中、特に不安全・有害な状態はなかったが、後ろ向きに動いてしまったときに足がからまり、荷台から転倒し、左手をついた。	52	100～ 299
3	9~10	牧草積込完了し、荷締作業中に躓いて転倒し、左足を骨折した。	31	50～ 99
3	12~13	SS構内にて廃タイヤ回収作業中、トラックの荷台でタイヤの整理をしていたところ、トラックを止めていた場所が洗車機付近だったので洗車機から出る車両の邪魔になると思い、同乗者が荷台の状況を確認せずにトラックを動かしたため、トラック荷台より落下し、右足踵を強打した。	63	10～ 29
3	6~7	走行中、圧雪で25tトレーラーがスリップしてセンターラインをオーバーし、反対車線を走行していた大型トラックと正面衝突し、運転席が破損し負傷した。	32	10～ 29
3	11~12	シャーシからシャーシ横に置いたパレットへ荷物を降ろす作業中、後ろ向きで作業をしていて、後方確認をせずにパレットへ移動しようとした際、足を踏み外し、シャーシとパレットの間に転落し、左手および右足を負傷した。	42	30～ 49
3	10~11	客先ヤードにて、セメント（1tパック）の荷卸補助作業をおこなっていたところ、吊り荷が接近してきたため後退りしたとき、バランスを崩して荷台から足を踏み外し、約110cm下の地面に墜落した。	53	10～ 29
3	9~10	敷地内にて丸太材の積込作業中、荷台上の積丸太に上がり、積み付け整正作業をしていたとき、誤って足を踏み外し、後ろ向き状態で荷台後ろ端から転落した。なお、ヘルメット・安全靴・防護手袋は着用していた。	40	30～ 49
		敷地内にて玄米（60kg袋）をシートパレットよりパレットへの移し替え作業を		

3	8~9	していたとき、上部に積んである玄米が不安定な状態になったため、手直ししようと思い荷台へ上がり、中腰の体勢で押し込んでいたところ、最上部の1袋がずり落ちてきたため、手で受け止めようとしたが、バランスを崩し、後方へ転倒した。ヘルメットを着用していたが転倒の際に外れ、あおりレール部に頭をぶつけて頭蓋骨骨折し、荷台から地面に落下して左鎖骨を強打骨折した。	44	10～ 29
3	16~17	会社構内において10tトラックへ荷物（リンゴ10kg）積載作業をしていた。次の作業準備のため荷台（高さ135cm）後ろより降りようとしたところ、足を踏み外して左足から落下し転んでしまった。	45	30～ 49
3	9~10	物流倉庫内において、トラック荷台に立ち、フォークリフトで木材を積み込むのを誘導していたとき、しゃがみこんだところバランスを崩し、トラック荷台（約0.8m）から落下し、左肘・腰・右ふくらはぎを打撲した。	34	30～ 49
3	13~14	積込作業中、トラック荷台と平行に設置された作業台上で足がもつれてバランスを崩してしまい、あおりに右脇をぶつけた衝撃で全体重（105kg）が右脇に掛かり負傷した。	44	10～ 29
3	12~13	トレーラー置場にて、次の運行の準備のため、トレーラーからシートをおろそうとした。足場が不安定な状態でシートを動かそうとしたが、シートに引っ掛かりがあり、力任せに引っ張った結果、バランスを崩し、3mの高さからアスファルトへ落下した。	45	10～ 29
3	16~17	配達のため駐車し、サイドブレーキを引いたものの引きが甘く、配達荷物をウォークスルー車両の後部荷室から取って助手席側のドアより外へ降車しようとした際に、車両が動いていることに気づいた。あわてて車両に戻ろうとしたがバランスを崩し落下し、地面に左足を着いたときに足をひねり、また左フロントタイヤハウス後部付近と地面に左足が挟まり左足脛を骨折した。	40	50～ 99
3	14~15	荷卸し先で大型ダンプ運転席から降りる際、運転席を背に前向きで左手はドアの内側取手を掴み、右手は運転席右脇にあるダンプレバー下の取っ手を掴んで一段目のステップを左足、二段目のステップを右足で踏んで、地面には左足から着地しようとしたが、水たまりがあり避けようとしたところ、左足首を捻って負傷した。	37	50～ 99

3	17~18	会社の7番バース（トラックに荷物を積むところ）にて荷積み作業中、荷台に乗ろうとしたときに左足を上げたところ、痛みがはしり肉離れを起こした。	60	50～ 99
3	19~20	公道にて荷物の積み替えるとき、車両移動が必要になった際に負傷した。	21	1～9
3	7~8	養鶏場内で鶏を入れるラックを車輛からおろす作業中、ゲートからフォークリフトに敷いてある鉄板がずれ、ラックが倒れそうだったのでゲートからおりた際に左足首を痛めた。	37	10～ 29
3	2~3	配送センターで積込中、パワーゲートを上昇させたとき、トラックの荷台に右足外側をはさんでしまい、右足小指を骨折した。	49	10～ 29
3	14~15	トラックに荷物を積み込み後、後向きに右足から降車する際、荷台の段差に足を滑らせ、腰から路面に落下し、左骨盤付近の痛みを覚えた。 その後も痛みが引かず、骨折していることが分かった。	49	50～ 99
3	10~11	新築工事現場に生コンクリートをミキサー車で搬入し、終了して帰社途中に走行している最中、後部の異音に気づき、駐車して異音の原因を調べていたところ、シューター部（生コンを流すトイのようなもの）の下の支え棒のロックが不十分だったことに気づき調整していたところ、ロック部との間に左手を挟んで怪我をした。	46	10～ 29
3	5~6	当社構内で駐車した車両の助手席に置いた荷物を取るため、運転席側のドアを開け、ステップにのった状態で体の中に入れ、荷物を取ろうとした際、荷物が運転席内に引っかかりバランスを崩し、ステップより転落し負傷した。	48	50～ 99
3	1~2	業務走行中に脇見をし、信号待ちで停止中の車に気づかずに追突した。 その反動で対向車線の停止車両にも衝突し、さらにその横に停止していたオートバイが驚いて転倒する事故となった。 当人は右足等の骨折を負った。	43	30～ 49
3	15~16	お客様宅へ重量物を配達するため、派遣社員と二人でパワーゲートの上で持ち上げ左足を出したときに、パワーゲートと地面の段差で左足を捻った。 直後に痛みはなかったが、そのあと痛くなり、左足を骨折していることが分かった。	41	50～ 99
3	5~6	ポリエチレン製品を4tトラックにて、運搬作業中、交差点にて信号待ちで青になったため右折し直進走行中、二つ目の交差点で進行方向左側からの走行車両	68	1～9

		と衝突し負傷した。		
3	8~9	トラックに積んである鉄筋の荷降ろしの際、荷降ろしのためワイヤーを通す作業中に、ワイヤーを通すための隙間を作るためにボールを差し入れて前方に押したところ、作業姿勢が悪く、荷を割る際に全体重をボールにかけて作業を行ったため、ボールの先端がずれて外れ、バランスを崩しトラックの荷から転落し、着地の際に左足の足首を負傷した。	47	50~ 99
3	15~16	客先の構内にて荷物の積み作業中、足を踏み外しトラックの荷台から落下し、腰を打撲した。	55	30~ 49
3	15~16	一般道を走行中、縁石に左フロントタイヤを乗り上げバーストし、車は制御不能の状態です10 t トラックが民家へ衝突した。助手席に乗っていたため、フロントガラスが左手肘から手首に飛び、救急車で搬送された。	41	50~ 99
3	15~16	積込先倉庫で荷物を積んだ後、周辺道路上において、トラック（4t平ボディー）の荷台に幌シートを被せる作業中、ゴムのバンドを引っ張る際、荷台から足を滑らせて、後向きの体勢でかかとから1mほど落下した。	56	10~ 29
3	13~14	納品先でトラック荷台から台車を取り地面に置き、納品する商品（お水）を取り出すために荷台に上がり、納品する商品を取り集め終えて荷台から降りる際、地面に置いてあった台車に気づかず足をとられ、地面に腰から転倒した。	36	30~ 49
3	5~6	場内でトラックの荷台に乗って、荷積み作業中、あおりの縁に乗ってシート掛け作業をしていたとき、前日までの雨であおりが濡れていたため、足を滑らせ腰から地面に落下し、腰を強打し、また頭を保護するため右手・右親指を地面についたため右腕・右親指も打撲した。しばらく動けなくなったため、救急搬送された。	51	50~ 99
3	11~12	トラックの荷台で積込作業中、雨で荷台が濡れていたため、足を滑らせて地面に着地するとき、右足踵を負傷した。	54	30~ 49
3	20~21	荷台から降りる際、足元の不確認により転倒し、右肘を負傷した。	43	300~ 499
		駐車場において、納品作業終了後に空コンテナを荷台後室に乗せ整理を終えて		10~

3	22~23	前向きで荷室より降車した際に雨が降っていたため、ステップ部分に乗せた足が滑り前向きに転倒して手をつき、手首3ヶ所にヒビが入った。	44	29
3	11~12	積み込みの段取りをしている際、トラックの台車上で左足が台木に引っかかりつまずいて、右足をついたときに足が捻じれた状態で負傷した。	53	30~ 49
3	8~9	住宅建築現場で車上に乗り製品を荷上げ屋に手渡しで作業しているとき、製品にかかっているビニールに足を滑らせ、左肩から車両にある製品の上に倒れて体を打った。	43	10~ 29
3	4~5	4t車で走行中、前を走行するトレーラーが急に対向車線にはみ出して進路変更をしたところ、前方に真横になっている乗用車があった。急ブレーキをかけたが、橋の上で路面が凍結していたため、スリップして止まりきれず衝突した後、対向車線にはみ出して側壁に衝突し、その衝撃で怪我をした。	40	100~ 299
3	7~8	車両に荷物を積み込み中、車両から下りる際にステップを踏み外してしまい転倒し、右手を強打した。	56	50~ 99
3	6~7	現場に向かうためにダンプを運転して一般道を走行中、前日の雨で荷台に水が溜まっていたので水を流すためにダンプUPした後そのまま走行してしまい、情報板に激突して腰部と胸部を負傷した。	47	1~9
3	18~19	帰庫点呼完了後、トラックを当社駐車場所定の場所に駐車し、運転席から降車しようとしたところ、ステップから足を踏み外し地面に落下し、右手を地面につき負傷した。	38	50~ 99
3	16~17	トラックへ荷物の積込中にあやまって足がもつれ、トラックの荷台から転落、頭部と胸部を打ちつけ怪我をした。	65	10~ 29
3	13~14	トラックの荷台にて、荷物の積み付け作業中、下に降りようとした際、誤って足が滑って落下し、両足で着地したとき踵を負傷した。	46	50~ 99
3	11~12	派遣先作業現場において、更衣用ロッカーを作業員4名で運搬した際に、2tトラックの荷台に更衣用ロッカーを乗せようと受傷者が後退したところ、2tトラック荷台扉のエッジ部分と受傷者の左第1指が接触し受傷した。	27	50~ 99
		取引先の資材置場にて、10tトラックに積荷作業をしていた際、雨が降っていた		

3	8~9	ため足元を滑らせ車上で転倒し、車外に落下し、トラックの脇に置いてあった鉄製の積荷カゴに左脇腹を打ちつけた。	44	1~9
3	8~9	倉庫で荷物を積み込む際に単独でバランスを崩し、2tトラック荷台から転落して受傷した。	54	1~9
3	8~9	構内の車庫に入庫中の4t積トラックの荷台上で、隣のトラックの荷台に養生材の毛布等の移動作業中、隣の荷台（巾約50cm）へ飛び移り着地したとき、荷台床に左手小指を強く打ち負傷した。	39	10~29
3	2~3	納品先の店舗にて納品作業終了後、トラックのゲートをたたもうとしたとき、本来の作業方法である真横からの作業ではなく、雨のため真正面からゲートをたたんでしまった事により、ゲートとストッパーローラーの間にゲートを支えていた左手を挟んでしまい、薬指を骨折した。	42	50~99
3	12~13	走行中、荷台で物音がするため、車両を停車し、確認のため扉を開けたところラッシングレールに固定しておいたラッシングバーが外れていたためバーが荷台から落下し、被災者の頭部と肩に当たり、打撲負傷した。	71	30~49
3	10~11	荷積み作業をしていた際、荷台で誤って転倒し、右膝を強打し負傷した。	35	30~49
3	20~21	工場にて商品の荷降ろし中にゲートを上げている時、誤ってトラックとゲートの間に左足の親指のつけ根を挟んでしまい負傷した。	65	50~99
3	19~20	荷物の積荷場所で荷物を積み終わってトラックに乗ろうとした際に、左手で手摺に掴まってステップに足をかけたが、雨で足がすべり後ろに倒れそうになった。手摺に掴まっていたため、体はステップから落ちなかったが、肩が引っ張られた。	50	30~49
3	14~15	被災者（以下甲という）は就業先において物品の搬入出作業に従事していた。甲は、トラックの荷台から降りる際（荷台に右をついた状態）に、物品を養生していた毛布に左足が引っ掛かり、捻りながら着地し負傷した。	36	1~9
3	6~7	リアゲートから荷を降ろし納品後、リアゲートに戻りゲートに乗った時、雨天のため足が滑り転倒し、右脇腹をゲートにぶつけた。	54	10~29

3	1~2	産業道路の交差点に近づいていた所、わき見をしてしまい、赤信号で停車中の車両に、ブレーキを踏んだものの間に合わず、後方から追突された。オフセット衝突で前方の車両は交差点に押し出され、自車の前方部とハンドルに全身を激しく打ちつけられ、左第4指末節骨骨折、左第2趾基節骨骨折、左第1趾末節骨骨折、両側肋骨骨折を負った。	46	30～ 49
3	14~15	道路上にて運転業務中、渋滞していた前方車に追突し、腰椎捻挫・頸椎捻挫・足首捻挫を負った。	47	1～9
3	10~11	IC付近高速道路走行中、渋滞最後尾にて低速走行に4tトラックに追突された。	55	10～ 29
3	14~15	本社洗車場において、4トン車の荷台の洗車作業を終え、荷台（高さ約1.5m）から降りようと左手を壁に添えて、左足をステップに乗せようとしたが、ステップに足が掛からず、後向きに転落して左手をつき、手首を骨折した。	44	10～ 29
3	8~9	客先で10tトラックの荷台上で、積荷の下ろし作業にあたって、被災者が積荷の荷解き作業をしているときに、積荷であるコンクリートブロックを固縛するレバブロックを緩める操作中に、固定されていたレバブロックが急に緩んだため、力をこめてレバブロックを操作していた被災者がバランスを崩し、地上約140センチの荷台から転落し、右肩や肘を打った。	53	30～ 49
3	16~17	自車大型トレーラーに乗車し直進走行中、相手車が反対車線から向かってきた大型トラックが交差点を右折したところ、同車線の右折車線の車が死角となり、交差点内にて衝突した。	25	50～ 99
3	9~10	発電所構内において、ダンプ荷台積載品の飛散防止用コボレーンの上に、さらにシートを掛け、その上にたわみ防止用のロープを掛け終えた。後あおりより下車しようとした所、シートで覆われていたあおりとコボレーンの隙間に足を入れ、バランスを崩して、ダンプ荷台より転落した。	35	30～ 49
3	7~8	荷主の荷物をおろしに行き、トラックの運転席からおりようとした時、手すりを握り損ねて下まで落ちてしまった。毎日の動作の慣れの中で油断してしまった。荷物は荷主に手伝ってもらい、会社まで自分で運転してきたが、そのあと歩くことが困難になり、骨盤にひびが入っていると診断された。	61	1～9

3	8~9	当社配送先の搬入口に於いて、4トントラックのゲート上に荷物（6輪カートラック台車に冷凍食品を積んでいた）を乗せた時にゲートストッパーがきちんと上がっていなかった為、引っ張っていたカートラック台車と一緒に、高さ1m程より荷物と一緒に地面に落下し負傷した。	60	50～ 99
3	23~24	トラック荷台の作業中、ステップに雪が積もり商品とともに荷台から降りる際、片足をすべらせ、転倒し、股が裂けるような状態となった。	38	10～ 29
3	10~11	当社駐車場において、大型トレーラー（27t）の荷台を掃除しようと、トレーラーの運転席側のあおり（高さ0.9m×幅4.2m）を下に降ろそうとした時、誤って右手薬指を挟んでしまった。	53	10～ 29
3	0~1	中央道下り線の走行車線（左側）を走行していた。前方において大型トラック2台が追突し、積み荷のペットボトルが散乱するという事故があり、後続車がハザードを点灯していたが、夜間で気付くのが遅れてしまい、ブレーキをかけ65km程度まで減速したが止まり切れずに、追い越し車線と走行車線をまたいで停車していた大型トラックに運転席側からぶつかる形で追突した。運転席の脇をかする形で追突したため、エアバッグが開かずにケガを負った。	55	1～9
3	15~16	敷地内でトラックの荷台へ建機の積込作業を終了して、荷台から下りようとした時、誤って足を滑らせて転落し、背骨を強打し圧迫骨折した。	60	10～ 29
3	16~17	配達先で両手で商品を持ちトラックの荷台から降りる時、バンパーステップに足を掛けたが雨で濡れていて滑って落下し、左手首を骨折した。	50	50～ 99
3	9~10	荷台でシートを引っ張り、雨で濡れていたためパタパタと上下し、引っ張ったとき、滑って後ろから落下した。	55	1～9
3	12~13	運転手の荷受先駐車場にて、一人でウイング車の荷台で荷崩れしていた空ケースを整頓しようと、空パレット上に登った時、ウイングのセンタービームに頭をぶつけてバランスをくずし、荷台から落下し、骨盤と左手首を骨折した。	45	10～ 29
3	9~10	当社置場において、10tユニック車を使い、別のトラックの積荷（重機の部材）をトラックの荷台から降ろす為、キャンバスシートを外した際、ステー（丸い筒状スチール製、長さ6m、重さ800kg）が転がり落ち、右足をトラックのタイ	68	10～ 29

		ヤとステーに挟まれ負傷した。		
3	5~6	配送を終え帰社する移動中、カーブにて前方路肩に停車しているトラックに追突し負傷した（慢性硬膜下血腫）。	45	50～ 99
3	6~7	駐車場で運転席から降りる際に足を滑らせ転倒し、肋骨を骨折する。	51	50～ 99
3	18~19	トラックにラックを積み込み、荷締めするため荷台へあがり、荷台あおり中間部にある柱に足をかけ、ラッシングベルトを通していた時、足を滑らせて後ろ向きに地面に落下し、ヘルメットが外れてアスファルトに打ちつけ、腰・臀部・頭部を打撲し、左手首を捻挫した。	60	50～ 99
3	11~12	トラックの荷台に荷物を積み荷台にシートをかけている際に、足をすべらせ荷台から転落し、足を骨折した。	65	30～ 49
3	4~5	得意先であるダンボール製品の荷卸し作業中、トラック荷台の出口まで製品を引き出すため製品の下に敷いていた紙を引っ張った。その際、引っ張った紙が破れてそのはずみでトラックの荷台から落下し、右側面を強打し負傷した。	57	10～ 29
3	15~16	地上高1.6mあるトレーラ荷台上で鋼材を移動させる為にボールを使用していたとき、鋼材が移動したと同時にボールに大きな荷重が加わり、体勢を崩した。危険を感じたので咄嗟にトレーラ荷台上より飛び降り負傷した。	50	30～ 49
3	15~16	トンネルコンクリート打設工事においてポンプ車のホッパーに荷卸中、シュートに留まった生コンを掻き出す棒を下に落としたので拾おうとして、配管上の左足をすべらせて手をついたところ、左手首を骨折した。	44	1～9
3	21~22	物流センターの構内で荷卸し作業を終えて、トラック後方の観音開きのドアを閉める作業中、最初に右開きのドアを閉め、右手を右側のドアにつかまり左手で左側のドアを閉めようとした時、強風にあおられて左側のドアが閉まり、右手親指を直撃して骨折した。	33	10～ 29
3	4~5	物流センターにてトラック庫内のシャッターを下ろす作業中に、シャッターが閉まりにくかった為、パネルジョイント部に手を入れてシャッターを下ろしたとき、パネルジョイント部分に指がはさまり負傷した（ゴム手袋着用）。	57	100～ 299

3	17~18	倉庫構内においてトラックに荷を積み終えて、シート掛け作業中、シートに足を絡め荷台より1メートル程の地上に落下し、左手手首・顔面・頭部等を負傷した。	62	10～ 29
3	11~12	搬入口においてトラックを昇降台（リフター）に着けて荷降ろし作業をしようとしていたところ、搬入口の仕様上やむを得ず、トラックの荷台と昇降台がずれたまま着けていたため誤って昇降台（高さ約1m）を踏み外し落下し、背部を強打し負傷した。	42	10～ 29
3	9~10	得意先構内にて、荷台からトラック用タイヤ（重さ約50kg）を荷降ろししていた。数本を降ろしたときに荷台に残っていたタイヤがトラックから落下し、跳ねて左足ふともも付近にぶつかった。直後は痛みを耐えて作業を続けたが、帰宅後に痛みが増した。	48	10～ 29
3	17~18	事務所構内において2tトラックの荷室で作業をし、後方扉から出た時に荷台のへりで足を滑らせ、地面まで1mほどの高さから落下した。トラック荷室の後方扉近くまで多くの荷物を積載していたため、荷室から出る時に荷台のへりギリギリに足をのせていたこと、当日は雨が降っていたことで足をすべらせてしまった。落下した際に地面と胸の間に左腕があり、その腕が左肋骨に強く当たって骨折・ひびの負傷となった。	45	30～ 49
3	10~11	納品後、空箱をトラックのパワーゲートにおき、パワーゲートを上昇させているとき、空箱を入れたカゴ車が動いた瞬間に足の位置を動かしてしまい、トラックの庫内とパワーゲートの間に足がはさまり骨折した。	67	30～ 49
3	11~12	構内でトラックへの積み込み作業をし、積込が完了したのでセンターの支柱を立てたのを確認した他の者がドアのアオリを上げて閉めようとしたとき、まだセンターのドア際にいた被災者の右膝にドアが当たり負傷した。ドアを上げた者は位置を確認せず、もうドアから離れていると判断してドアを上げてしまった。	46	10～ 29
3	14~15	当社資材置場に於て、高床トレーラーの荷台にクレーンで資材積み込みをしていた時、吊り荷に気をとられ、玉掛ワイヤーに取り付けていたシャックルに気付かず、ヘルメットシャックルが当たり、慌てて荷台上から飛び降りたが、荷	55	1～9

		台端部にはスタンションロープが取り付けられていた為、ロープに弾かれ荷台側面で体を打ち負傷する。		
3	13~14	工場内で荷物を降ろし、車上を整理して車から降りようとし、後部ドアからリヤバンパーに足を掛け下に降りようとした時に足が滑り、地面に転倒した時に右手でかばったため、右小指を骨折した。	65	10~ 29
3	4~5	手間1.6km付近の路側帯に停車していたところ、タンクローリーに追突された。	47	30~ 49
3	9~10	納品場にて積み荷を荷降ろし中、足を滑らし荷台から落下し、右手首を負傷した。	60	10~ 29
3	13~14	建設現場に資材を届け、荷下ろしが完了し、荷台の上でシートを掛けているときに足を滑らせ、荷台から転落した。	53	10~ 29
3	4~5	商品配達業務に従事中、目的地に北進中、出口通過して数百m付近で右にハンドルを切り過ぎ、運転ミスのため中央分離帯に激突して横転し、右足を骨折した。	21	30~ 49
3	12~13	荷下ろし後に本社にて給油後、トラック荷台を整理しようと上がった時に、荷台上のバールを踏み左足を負傷した。	45	10~ 29
3	11~12	積み込んだ荷物を移動させる際に、足を滑らせてトラックの荷台から地面に落花し、左手をついてしまい痛みが生じた。	43	50~ 99
3	5~6	交差点赤信号で止まっていた4t車に追突し、さらに4t車が前の大型車に追突し、弊社2t車を運転していた（51才）死亡した。	51	10~ 29
3	8~9	トレーラー荷台右前方からトラクタ踊り場へ降りようとした際、右足を滑らせ地面に転落した。	56	100~ 299
3	7~8	当日配達する荷物の仕分けをしている時、2t車の荷台から降りるとき、着地時に右足首を捻って外顆骨折となる。	31	50~ 99
3	11~12	積込完了後に出発し、乗務員がシート養生不備に気付き、道路で停車しシートの手直しをしようとトラクターヘッドとシャーシの間に入り、シートを引っ張ったところ、手が滑り、地面に落下してしまった。その際に左手から落ち、	45	30~ 49

		左手首を骨折してしまった。		
3	9~10	現場でトラックのシートをかけている時に転落した。	22	1~9
3	18~19	運搬業務終了後、事務所に戻る途中、交差点に差し掛かった際に信号が黄色となったので停車するためブレーキをかけたが、雨天のため路面状況が悪く、スリップしてしまい、運転席が側壁に衝突し、負傷した。	23	30~49
3	9~10	10tトラックの荷台で作業後梯子から降りる時に足を滑らせてしまい、梯子を握っている右腕に全体重がかかった状態になってしまい、右上腕部分を負傷した。	61	1~9
3	16~17	積み込み中、積み荷のフックを外しにいった時、トラックの荷台から足を滑らせて下に落ちた。	63	10~29
3	10~11	合流しようと停止車線で一旦停止した際、後方から来た相手方に追突された。	47	100~299
3	9~10	引っ越し先で積み込みする前に、同じ場所で引っ越し作業をしている業者がいたため、とりあえず待機しようとトラックを止め下りようとした時にバランスを崩し、足の甲の外側からつき骨折した。原因は現場のアパートが狭かったため車が通れるスペースをとろうと思い、山側の方にトラックを寄せ過ぎてトラックから下りようとしたとき、狭過ぎてバランスを崩し、右足の甲を骨折した。	39	50~99
3	17~18	荷物の搬送が終了し、トラック内の荷物を整理して次の店舗に向かうため、トラックの荷台から降りようとしたとき、雨でトラックの荷台も濡れた状態になっていたため、足を滑らせて地面に落ちた。	46	10~29
3	8~9	大型トラック（ウィング車）に荷物（主に新建材）の積込がほぼ完了し、固定して荷締め作業中に荷締機のギアが外れ、勢いが余って後背部より荷台から地上に落下した。（ヘルメット、安全靴着用）	43	50~99
3	15~16	駐車場において、トラックの荷室内で空ケースの整理を行っていた際、空ケースを積み上げようとしたときに、荷室床面が雨で濡れていたことで足を滑らせて後ろに転落し、床に置いてあった空ケースで尾てい骨を強打してしまった。	50	100~299

3	9~10	現場で荷降ろし後、トラック高台に固定（残材）後ろ向きで荷台から飛び降りたところ、あおりの角に左足をとられ落下転倒し、左大腿骨転子部を骨折した。	62	1~9
3	15~16	大型生コンクリートミキサー車の洗車作業中、シュート部を持ち上げようとしたところ腰を捻った。シュート部が重い為、腰に負担がかかったと思われる。	45	10~29
3	10~11	本社前駐車場にてプレカット材を積み込んだ後、荷台部分のあおりをロックしていたとき、両手で支えながらあおりのキャッチを固定中、支えていた左手が滑り、右手を挟まれた。	53	10~29
3	14~15	出発点呼し飼料の積込作業に従事中、積地に入構し作業を開始した。積込作業中に一部荷崩れを見つけ、手直ししようとして右あおり上に登った。左手で押さえ右手で荷物を直そうとしたところ足元が滑り、右足が外れて落下し被災した。その際に左手と臀部を打ったが、臀部には問題ない。なお、あおりの幅は15cmしかなかった。	45	10~29
3	18~19	荷物の（ターミナル）のベース内で荷降ろしをしようとして荷降ろし装置（コーハンデッキ）をセットしようとして（コーハンデッキを置こうとして）、コーハンデッキの先端部とトラックの荷台の間に左手中指の先端部を挟み怪我をした。	39	30~49
3	5~6	事業所から配達に向かう途中、トラックの荷台から音がしたので、路肩にトラックを止め、荷物を確認しようとしたところ、荷崩れを起こしていたのでステップに登って荷物を直そうとしたところ、滑り落ちて左腕から道に落下し、左手首下のあたりを負傷した。	37	50~99
3	2~3	4tトラックから降りる際、体を支えていた手が滑り、キャビンから落下して地面に手をつき、体の重心が手に掛かった。	54	50~99
3	16~17	空き地で片付け中に、あおりを開けて立て棒を入れようとした時、手が滑って足に落とし、左足先を骨折した。	50	10~29
		配送業務のためバスで走行中、木の枝がトラックのキャビン上に当たったので路肩に車を止め、雨漏りがしていないか確認するため運転席から上に登ろうと		30~

3	10~11	していた。右足の靴を脱ぎ、座席に足をかけ、キャビンの上に登り確認し降りようとする際に運転席のドアが閉まってしまったため、荷台につかまりゆっくり飛び降りた際、靴を履いていない右足踵を骨折した。	39	49
3	10~11	納品口付近で、納品完了後に空台車回収のために積み込み作業中、下降中のパワーゲート上で移動しようとして足を踏み外し、70~80cmの高さから地面に着地した際、衝撃で腓骨上端部を骨折した。	43	10~ 29
3	8~9	営業所にて荷降ろしのための検品作業中に、体勢を崩し、大型トラックの荷台より落下した。	50	30~ 49
3	4~5	出発前点検を終えて、点呼を受けるために運転席から降車する際、3段目（ステップ）から1段目へ足をかけた時に踏み外し、後ろ向きで着地した際にバランスを崩して、後ろ側へ倒れそうになった時、隣のトラックバンパーで腰を打撲した。	46	10~ 29
3	13~14	セメント工場でフレコンセメントを積み込み後、場内を出て、道路路肩でシート掛け作業をしていた。トラックのハシゴを荷物の上に足をかけ、左手を荷台アオリ上部にかけ、右手でシートを強く引いた時、左手がすべり地面に落下した。	56	10~ 29
3	8~9	敷地内にて、コンテナの荷おろし作業中コンテナから約1m下の地上へ降りる際、後ろ向きでコンテナのステップに右足を掛けたが、雨でステップが濡れていた為、右足を滑らせ受傷した。	40	1~9
3	14~15	大型（10t）トラックの荷台上で積み込み作業中、コンパネ（板）を移動させる為に屈んで引っ張った時に、雨が降っており滑り易い状態だった為、足を滑らせてトラックから落下した。	34	10~ 29
3	10~11	倉庫にて大型車に荷物積み込み作業中、ボデーアオリ戸を閉めようとしている時、閉まった時に手をはなすのが遅れてアオリと中柱の間に右手中指先を挟んでしまった。	66	30~ 49
3	9~10	事業場敷地内にて仕事前の準備中、シートをボディの上に載せて動かない様に固定している時に落下し、左側を下にして倒れた。	55	10~ 29

3	16~17	配送先から次の配送先へ行く途中、道路を直進して交差点を通過後、考え事をしていたため、反対車線沿いに植えてあった街路樹に衝突し、横転して意識を失った。	55	10～ 29
3	8~9	得意先まで荷物を運び、一人で荷卸をしてい時、雨のため荷台にタオルを敷いていたため、荷台に乗った瞬間に滑って倒れ、右足をひねった。	36	10～ 29
4	15～ 16	荷主より運搬依頼があった産業廃棄物を収集に出向き、4tトラック荷台に積込作業中、荷を荷台後方に押し詰めていた時、押した力が強かったため力があまって身体のバランスを崩して、荷台上より1m50cm位下の地面に落下した。	61	10～ 29
4	13～ 14	当事業所車庫にて4tトラックにパレットを積み込み、荷台のあおりをあげた際、左肩を捻り負傷した。	45	10～ 29
4	3～4	大型トラックにて走行中、片側1車線（中央分離帯なし）の直線道路にて、センターラインを越え上り車線に進入した際、対向車線（上り）を走行していたダンプカーと正面衝突した。その際に全身を強く打ち、心肺停止の状態で救急搬送されたが、病院にて死亡が確認された。	43	10～ 29
4	18～ 19	会社敷地内において、業務を終え車輛の荷台の不具合を修理しようとしていたところ、高さ80cmの荷台から誤って足を踏み外し落下した。	59	30～ 49
4	9～ 10	現場へ10tトラックで山留材を搬入し、荷卸しの準備をする為、足場の悪い山留材の上に乗って固縛解除作業に入った。固縛場所は2ヶ所あり、前側のレバークロックを緩め、続いて後方のもう1ヶ所を緩めようと後方へ体を回転させた時、足を滑らせ留材の一段目の上（地上より約1m90cm）から墜落した。	59	10～ 29
4	20～ 21	営業所駐車場にて、トラック内から倉庫へ什器のパネルを荷降ししている作業中、パネルが台車に50台平積みされており、その重い台車を1人で引っ張り出そうとした社員を当事者が手助けしようとして、トラックの後ろで上昇中だったパワーゲートリフトに飛び乗った際、左足先がゲートと荷台の間に挟まり、左足の親指・人差し指・中指を骨折した。その際に体は前進しようとしていたため、反動で負担がかかった右膝も骨折した。	38	10～ 29
		荷物の積み込み作業の為、冷凍倉庫の3番ドックシェルターに接車したあと、積		

4	10～ 11	み込みが作業が終了し後方の観音扉を閉める為、もう一人のドライバーにトラックを2メートルほど前進してもらい、後ろにまわって観音扉をしめようとしていたところ、トラックが自然にさがってきて、トラックとドックシェルターの間に両足の太腿をはさまれた。	35	100～ 299
4	3～4	自社にて点呼を終了し、積地へ向かうべく出庫したあと、対向車がセンターラインを越えて自車の方に向かって来たため、避けようと左側にハンドルを切るも、ガードレール等に阻まれ、正面衝突となった。	30	100～ 299
4	14～ 15	倉庫構内でトレーラのウイング台車の扉を開放後、荷台にて荷物を積む前の荷台床に丸めたシート（重さ20～30kg）を敷くため、荷台後方から前方へ押しながらかげようと前かがみになりシートへ力を掛けた時、足元が滑り前方へ転び、右腕ひじを脱臼し靱帯を痛めた。	46	10～ 29
4	16～ 17	荷扱い中、積載車上で横に移動する際に左足を踏み外し、柱に左肩を強打し負傷した。	42	30～ 49
4	1～2	野菜売り場前にて、ウイング車（10tトラック）のサイドパネルを開けた状態で荷直し作業を行っていたところ、周辺の明かりが少なく荷台内が薄暗かったことと、積荷（約20kgの箱）を両手で抱えていたために足元が見えづらい状況だったことから、移動中に荷台から足を踏み外して約1m下の地面に落ち、左踵を負傷した。	38	10～ 29
4	12～ 13	大型ダンプ（12t車）に砂利を積み納品のため走行中、足元に小物を落としてしまい、それを拾おうと一瞬目をそらしたときにセンターラインをオーバーし、対向車の大型自動車に激突した。	47	1～9
4	17～ 18	お客様構内において、集荷した荷物を荷台にのせている時、荷物の整理をするために荷台に上がる際にバランスをくずし、後ろ向きに転落し、左手を地面に打ちつけた。	42	100～ 299
4	17～ 18	運行後、車庫にてダンプ荷台の清掃作業をしていたところ、誤って足を滑らせ荷台上で転倒し、右手首を荷台上に打ちつけた。	47	1～9
		商品の荷降ろし中、4トン車両の荷台シャッターを開けようとしたが、荷物に		100～

4	7～8	引っかけ開かず、素手で開けようとしたところ勢いよく開いてしまい、右手薬指をシャッターに挟み骨折した。	47	299
4	11～12	配達荷物を取るため荷台に上がり、四つんばいで後方へ降車するとき、右足から縁石に着地し、左足を着地したときにバランスを崩し、左足首を捻って全体重がかかり骨折をする。	53	50～99
4	15～16	乙車両（トラック）が駐車中に、甲車両（トラック）が乙車両の側面を通過しようとして走行した際、甲車両から鉄製の荷台用のラックが落下し、乙車両の荷台部分に衝突した。ラックは乙車両の荷台からはね返り、乙車両の近くで作業中の被害者の足にあたり、被害者が負傷した。	37	1～9
4	14～15	工場で積み込みが終了してあおりを閉めようとしていた時、雨であおりがぬれていて手が滑り体勢が崩れ、腰に激痛がはしった。	51	10～29
4	6～7	荷卸先待機場所に荷台のシートをはがし、キャビン上の台に載せようとした時、左足がアオリに引っ掛かり転落し骨折した。	59	10～29
4	18～19	置き場車庫にて、作業に必要な用具等をトラック荷台に積み込む作業をしていた。車庫の屋根上においてある用具等を、労働者が、トラックの荷台にいる当事者に手渡しで積み込む作業中に足元のバランスが崩れ、トラックの荷台にいた当事者が飛び降りて負傷した。	65	10～29
4	12～13	センター構内の傾斜のある場所で、キャスター付のカーゴテナーをトラックに積むために、リヤゲートに載せてカーゴテナーを片手で押さえながら、片手でゲートのリモコンを操作してゲートを上げたところ右足を挟み、右足親指に怪我をした。	47	30～49
4	0～1	当社配送先センター内において、荷物の野菜を降ろす作業中に、上の方の荷物を取る際、荷台にあったパレットを踏み台代わりに乗った時にパレットが滑り、荷台に落ちて右足を負傷した。	57	30～49
4	17～18	商品納品先の荷捌き場で、トラックの車両庫内より菓子ケースを下ろすとき、後方の足元を確認せずに足を踏み外して左向きに転倒し、左手で体を支えようとした際に手首を骨折した。	53	100～299

4	17～ 18	トラックの荷台にシートをかける際に落ちた。	23	30～ 49
4	11～ 12	引越業務のため、お客様の引越先へ向かうため道路を走行中、居眠り運転のため、赤信号で停車中の前車両へ追突し、背中と腰を打った。	32	1～9
4	19～ 20	ドライ配送センターにて、トラック荷台への商品積み込み作業終了後、テールゲートリフトを格納するために車両を前進させようと、テールゲートリフトから段差約15cmのドックに降りた時、左足を捻り負傷した。大したことはないと思い、そのまま業務を遂行したが、痛みが増した。	52	100～ 299
4	14～ 15	鉄筋加工工場内にて積込作業中に、荷台上で積込した鉄筋の束から玉外したワイヤーを引き抜こうとした際に、バランスを崩して荷台上から転落した。事故当時、ヘルメットのアゴ紐をしておらず、工場アスファルトに右側側頭部を強打した。	50	10～ 29
4	14～ 15	洗車時にステップから降りるとき、左足のひざ上部をステップとステーに強打した。	57	30～ 49
4	11～ 12	1階構内にて納入先に届けるため製品（高さ1mのロール紙）をトラックの荷台に積みこんだ後、トラックの後方から降車するためにロール紙の上から降りようとしたところ体のバランスを崩し、高さ2mの位置より落下し、左足の踵を骨折した。	48	30～ 49
4	11～ 12	駐車場にて荷卸し・荷積み作業の際、停車中の2tトラック荷台に腰をかけ両足をステップの上に置いて待機していた。様子を見るため立ち上がり降りようとした時、左足はステップ上にあった。地面との間にもう1段あると思い込み右足を出したが、なかったため体右側面から転倒し、右腕・右腰を強打した。	72	10～ 29
4	6～7	集配車へ荷物の積み込み作業を行っていた際、荷台から降りようとしたところ右足がステップを踏み外し転倒し、右腕を地面に強打して、右手首を骨折した。	62	100～ 299
	15～	集荷先のゴルフ場にて、宅配便のゴルフバッグを2t車に積み込むためトラックの荷台に上がり、右側面に20本程度を荷台の最後まで並べ、一旦荷台から後ろ向		100～

4	16	きで下りようとした際にバランスを崩し、左足を荷台ステップから踏み外し、地面に左臀部から落下した。当初は打撲程度と思っていたが、左恥骨坐骨骨折だと分かった。	55	299
4	13～ 14	積み込み配達の為、配達先へと向かう途中で居眠り運転をしてしまい、停車中の車両後方部に追突させ、右膝打撲を負った。	42	100～ 299
4	8～9	トラック荷台より荷降ろし中にバランスをくずし、約1.5m下地面に落下し、右手首・肘・肩を強打し、右肘を骨折した。	41	10～ 29
4	18～ 19	ロールBOXを、トラックのパワーゲートにて降ろすときに、BOXストッパーが下がっているのに気づかず、あわてて止めるも止まらず、飛びおりてBOXを止めようとした時にBOXと地面の間に左足を挟んでしまった。	31	—
4	19～ 20	事務所前で、トラックの荷台から地上に降りる際、荷台に立てかけてあるベニヤ板をまたごうとして体勢を崩し、ベニヤ板に足が引っかかり落下した。	26	30～ 49
4	13～ 14	フォークリフト2台を得意先へ届けるため、トラックの荷台に乗りフォークリフトを固定していたワイヤーを荷締器（約5kg）から取りはずす作業をしていた際、バランスを崩して1m程下の地面に荷締器を持ったまま落下し、荷締器の上に左ひざが当たって左ひざを骨折した。	66	1～9
4	8～9	配送先店舗にて、配送終了後にゲートから降りようとした際に足を滑らせ、地面に左手から落ちて左手首を骨折した。	44	100～ 299
4	15～ 16	鉄筋コンクリート造り30階建ての住宅棟建設工事現場で、1階にトラックを駐車して荷台に乗って荷卸中、荷物（クロス）が左足に引っ掛かり、右足のみで地面に着地して左足のアキレス腱断裂した。	58	30～ 49
4	5～6	車両コンテナの荷台にて空箱を降ろす作業をして終わったとき、車両の荷台から後ろ向きで降りようと左足をステップにかけた時、ステップ上で滑ってしまい左肩から落下し、左肩の鎖骨を骨折した。	59	100～ 299
4	15～ 16	車庫内で車両に乗降している際に、急いでいたため勢いよく車両のステップに左足を掛けたところ、筋を伸ばしてしまい左足を痛めた。	46	10～ 29
		軽自動車のピックアップトラック（後部が平ボディ）を陸送中、頂上からの下		

4	1～2	りの区間でアクセルも踏んでいない状態で突如としてエンジンの回転が最大にまで上昇し、ブレーキを踏み放しでエンジンブレーキも併用したが止まらず、雨でスリップして遂には側壁へ激突した。	64	10～ 29
4	13～ 14	住宅建設現場にて、トラック同士を合わせて積荷（建築資材石膏ボード）の積み替えを行っていた際、足場として使用していたトラックあおり（あおりを倒した状態で、角材で支えていたもの）が倒れ、あおり上で積荷を運び移動していた乗務員が、運んでいた積荷とともに落下し右膝を強打した。	47	300～ 499
4	8～9	トラックの荷台に乗り、荷物の整理をし荷台に向かった状態でステップに左足をかけたところ踏み外し、勢いよく転落して構内の柱に腰を打ち、左手に重心がかかった状態で地面についたことで左腕尺骨と橈骨を骨折、腰は打撲を負った。	59	30～ 49
4	14～ 15	トイレ休憩のためコンビニへ入ろうとトラックから下りる時、サイドブレーキとレバーに服が引っかかり、ステップを踏み外して落下した。	42	10～ 29
4	9～ 10	物流センター構内にてトラックの荷台上でパレット荷卸作業中、パレット間の緩衝材を押さえる等の作業をしていたが、つまずいて体勢を崩して左足首を捻って転んだ。	52	10～ 29
4	16～ 17	当社の資材置場でダンプの荷台を掃除しようとして、運転席側のドアから荷台へ移動する時荷台へ左足を掛けたが、足が滑りバランスを崩して約1.7m下に飛び降りた所、右足から着地したが転倒して右腿骨を骨折した。発生時は、天候が雨で手も濡れ、靴底にも泥が付着していた。	49	10～ 29
4	10～ 11	当社顧客先構内において、4トントラックから荷物を降ろす作業をしていた。荷物を締めていたロープに足が引っかかってバランスをくずして地面に落下し、腰と頭を打った。	64	1～9
4	10～ 11	建設発生土を積載したトラックが側道に入り、処分場に向かって運搬中、山道に入ったところ前日の雨により砂利道の一部が軟弱な地盤となっており、トラックが左により過ぎたこともありハンドルが取られ、フロントタイヤは脱輪、トラックは左に傾き横転し、運転手は手足を負傷及び脳内出血した。	80	1～9

4	19～ 20	集荷先出荷場所において、トラック（4トン車）荷台後部に商品（パレットに載せてある部品重さ60kg80cm四方）をリフトで載せ、荷台上で商品の向きを変える為荷台へ上ろうと後部ジッパーに足を掛け商品に固定してあったPPバンドに手を掛けたところ、バンドが切れて荷台下へ転落し、頭部を負傷した。	47	50～ 99
4	15～ 16	納品先駐車場で、トラック荷台横扉から後ろ向きに降りようと右足をサイドステップに掛けた所、滑り外れバランスを崩して右横後ろ向きに落下した。尻もちをついたはずみで右肘を地面に強打し、右肘骨折した。	43	100～ 299
4	9～ 10	客先構内にて積み込み作業中、荷物の間に入れる緩衝材が突風にあおられ本人に直撃したため、バランスを崩して荷台から転落した。その際、右足で着地した後、左足を強打して転倒した。	50	1～9
4	4～5	取引先工場構内にて、輸出向け直管材料の積み込みを完了後、トラック運転席側のアオリ部分を左手片手で上げて閉めようとした時、工場内の荷役作業場が狭く、近くにあった保管製品の荷崩れ防止用の柱とトラックアオリに左手が挟まり、左手首部分が反り返った状況になり被災した。	51	30～ 49
4	9～ 10	配達先のアパートの駐車場に駐車し、配達から戻ってきた際に止めていたトラックが後退し始めたことを確認し、ブロック塀に当たると思い咄嗟に止めようとしてブロック塀とトラックの間に入り止めようとしたが、止められずトラックに押されながら後退し、後方のブロック塀に座り込む形で足を挟まれた。	30	100～ 299
4	13～ 14	客先構内にて、トラックに荷物の積込作業中に、足を踏み外してトラックのアオリから落下して左膝半月板を骨折し、右腕も負傷した。	58	100～ 299
4	19～ 20	トラックの荷台で積荷のシートを張る作業中に、足を滑らせトラックの荷台から地面へ落ち、着地はしたが左足の靱帯を損傷した。	50	30～ 49
4	22～ 23	トラックから別のトラックへ荷物の積み替えの為、双方の車両後部を合わせた隙間に短いローラーを設置し積み替えを行っていたところ、途中でローラー上に足を掛けた際にローラーが外れ一緒に落下した。	68	50～ 99
4	10～	倉庫前においてRCラックの積み込み作業を完了し、荷台へのシート掛け作業を	64	10～

	11	行っていたとき誤って車両から地面に転落し、右膝を強打し骨折した。		29
4	6～7	集荷先で積み込みをするため、荷台上を片付けして地面に降りようとしたとき、あおりとボディのスキマに安全靴の裏ゴムが引っかかり、バランスを崩して地面に落ちた。	56	100～ 299
4	14～ 15	鉄道高架下をトラックで通過しようとしたときに、高さ制限の注意を怠り進入したためトラックの荷台部分が制限バーに当たって損壊し、その衝撃で背骨を骨折した。	23	—
4	0～1	高速道路下りを走行中に、50km付近にて道路工事による渋滞車両が停止していたところ、前方不注意のため追突事故を起こし、当方も全身打撲となった。	52	30～ 49
4	18～ 19	空テナーを降ろし終えゲートを格納しようとした際に、ゲート操作を誤りゲートの先を持った状態でリモコンの下降ボタンを押してしまい、ゲートとプラットホームで指を挟み亀裂骨折を負った。	54	50～ 99
4	19～ 20	積荷の鋼材（H形鋼）の荷締作業を15tトラックの荷台の上でしていた時、荷台の中でつまずき転倒して腰を打ってしまった。	34	1～9
4	19～ 20	トラック荷台から荷物を降ろす作業中にバランスを崩し、腰痛があったために踏ん張れず荷台（高さ約1m）より転落し、左手、肩、頭部を打撲した。	61	1～9
4	17～ 18	積荷状態を再確認するため停車し、荷台に乗り点検中に誤って足を滑らせ、路上に転落し左脛を負傷した。	44	1～9
4	10～ 11	荷室内で荷物を持ち、後ろ向きに右足をステップに乗せ、左足をステップに乗せようとしたが踏み外し、ステップ滑り止め突起物で左膝を強打した。	35	10～ 29
4	9～ 10	トラックの荷台から2名で什器の荷卸しを行った際、荷台床フックと什器の間に左手薬指を挟み、左手薬指骨折と裂傷を負った。	35	100～ 299
4	5～6	荷卸し終了後、燃料補給のためガソリンスタンドにて車から降りる際に、左足から後ろ向きに降りた場所に2～3cmの段差があり、左足首をひねってバランスをくずし、後ろ向きに倒れてしまった。	53	30～ 49
4	1～2	自動車道で工事渋滞中に停車していた所、居眠り運転の大型トラックに追突され横転し、頸椎捻挫を負った。	41	50～ 99

4	16～ 17	交差点で信号待ちで停車中に後方から追突された。	47	10～ 29
4	1～2	自社トラックに乗り、配送先に荷を降ろし、空になったパレットを荷台（高さ：約1.3m）から降ろす作業中、荷台後部のへりまでパレットを移動した際に足が滑り、身体のバランスを失い、荷台のへりから落下し、右踵を強打した。	55	1～9
4	14～ 15	取引先工場内にて積み込み作業中、荷台へ上がり荷物を移動させる目的で動かそうと自分の方向へ引っ張ったところ荷物の持ち手が外れ、その勢いで荷台から地面へ落下した。	59	30～ 49
4	11～ 12	既定便を終え、帰庫のため走行車線を回送中、渋滞により前車が減速したので自車も続いて減速したところ、追い越し車線から相手方車両が走行車線側に切れ込み、自車右後方部分に衝突し、頸椎等を負傷した。	48	50～ 99
4	11～ 12	大豆粕（餌の原料）を積み込み中、トラック（パルプ車）の足場から足を滑らし落下した。	53	1～9
4	18～ 19	倉庫で荷物を積み、外へ出たが、雨風の影響でシートがめくれた為、道路の路肩にトラックを停めて、シートを張り直そうとキャビン脇のはしごを登りはじめた際に雨の影響で手すりから手が滑って地面に落下し、左肘と右手中指を負傷した。	41	50～ 99
4	12～ 13	平積みトラックにキャタピラーを2台積み込み点検したところ、キャタピラーの四隅に取り付けられている鍵状のフックにさらにひっかけられていたフックが外れてトラックの板の上に落ちていた。本来なら、脚立を用いてトラックに乗り込んで拾わなければならなかったが、そのままトラックに足をかけて登ろうとして、雨だったため足が滑り、左を下にして墜落した。その際に頭と肩、足を強打し、頭はヘルメットで無事だったが、左鎖骨を骨折した。	51	50～ 99
4	11～ 12	車庫内で4tトラックの荷台で作業が済んだので、下へ降りようとして少し下の段差がわからなくて安全くつ着用していたが足首を捻った（とび降りた時）ようになった。	40	30～ 49
		トレーラーヘッドのキングピンの不具合をトレーラーヘッドのステージに立		

4	16～ 17	ち、大バールで修理していた。力を入れて大バールを操作していた際、はずれてしまいバランスを崩し、タイヤとステージの間に足を挟んだ状態で落下した。とっさに頭を右手でかばい、そのまま手をついたため、右手首、右ひじを負傷した。	49	10～ 29
4	14～ 15	当所資材置場にて、ユニック付車で古コンクリート電柱（長さ8m重さ700kg）を積込作業中、車体のアウトリガーより荷台へあがろうとしてアルミ製ドアに足をかけたが、足が滑り地上へ落下した。	40	1～9
4	13～ 14	店に到着後トラックより降り、車の後方に周りパワーゲートに乗り上昇し庫内へ入り、荷物を降ろす準備をしパワーゲートに荷物は載せず車から降りようとパワーゲートに乗って降りている途中、パワーゲート左側の油圧シリンダーが破損していた（目視での点検作業では分からない）ことでオイルが抜けて圧力がなくなり、パワーゲートが下の地面（30cm～40cm）に落下した。	46	50～ 99
4	10～ 11	被災者は、当日荷物の運輸業務に従事中、パーキングにおいて4tトラックの荷台の後方部に上り、積荷の状況の点検及び荷締めを行っていたところ、トラックに荷物がほぼ満載の為、足場となる幅が少なく（約30cm）、荷締め作業（ラッシング止め）をする際に体勢が不安定となり、荷台から地面（約110cm）へ落下した。	53	30～ 49
4	2～3	荷箱の中で商品の整理中、後方不確認により地面へ落下し、足・腰・手をつき右手首を骨折した。	53	10～ 29
4	8～9	構内にて車両整備するために、タンクローリー後方に設置してある梯子にてタンクローリー上部へ昇っている時に、足を滑らせバランスを崩して転落し左肋骨を骨折した。	53	50～ 99
4	5～6	当社駐車場内にて、始業時間前に2tトラックの荷台で準備のため掃除をしていた際、荷台後部より足を踏み外して落下し、腰椎を骨折をした。	52	100～ 299
4	15～ 16	集荷先に到着後、車輪止めを行うため、運転席側のドアを全開にして、右側前輪に車輪止めを行うためかがんで実施した後に立ち上がったところ、右ドアが半開き程度まで戻って来ていた為、右肩関節部にドアの下部が接触し受傷した。	37	10～ 29

4	15～ 16	会社駐車場にてダンプトラックの荷台を清掃後、トラックから降りようと荷台側のハシゴを下りているときに足を滑らせて、左足ひざから前のめりに地面に落ち、左足ひざを負傷した。	48	10～ 29
4	19～ 20	始業ミーティング実施後、始業前実施の為に駐車場に向かう。始業前点検中に突発の私用が発生した為に点検作業を中止した。帰宅する為に車両より下車しようとした時に、ステップに掛けようとした左足を滑らせ尻もちをつく形で転落、第1腰椎圧迫骨折した。	65	10～ 29
4	12～ 13	大型ダンプでアスファルト合材を運搬し、現場手前で3t車に積みかえる作業終了後、荷台のそうじのため荷台の中に上がり、後板との間に約10cm角の鉄のアングルをはめて空間を作り、右手でヘラを使い削ぎ取る作業中にアングルがはずれ落ち、そのすき間に左手の人さし指と中指を挟み、中指の先を切断した。	51	10～ 29
4	12～ 13	車両後側上部修理中、脚立の足が滑り、地面に転落して両足を骨折した。	41	30～ 49
4	16～ 17	店の倉庫内で、配送した長さ約4mの焼き杉の束を釣り上げる為にロープを掛け、釣り上げた時に邪魔にならないように荷台から降りた所、倉庫内が薄暗く床にりん木がある事に気付かず、着地の際にりん木で足を捻り、右足首を骨折した。	44	50～ 99
4	14～ 15	人参の積み込み作業中、誤って荷台から足を踏みはずし地面に落ち、左足を先について全体重が左足にかかり、動けなくなった。	54	10～ 29
4	3～4	物流倉庫で配送を終えて帰社し、荷下ろし作業終了後に運転席に戻り、再び下車する際に誤って運転席より約1m40cm下の地面に転落した。意識を失って倒れていたところを他のドライバーが発見した。	61	100～ 299
4	16～ 17	納品先にて、積荷（台車）を荷解き中に台車の上に乗る、ラッシングベルトを外した際に台車が転がり、台車と共に荷台下に落下し、右手を受け身に着いた時に右鎖骨を負傷した。	46	10～ 29
4	4～5	積地にて待機中、積込合図がありキャビンから降りようとしたら足を滑らせて落下し、着地時15cm位の石をふみ左足を骨折した。	51	100～ 299

4	4～5	発送先に於いて、パワーゲートを使用して荷卸し作業中、パワーゲートが接地面30cm程の高さの所で後ろ向きに飛び降り際に、誤ってパワーゲートのストッパーを踏んだため積荷カード車（重量158kg）が動きだし、とっさに落下を防ごうと支えたが支えきれず、一緒に落下転倒し、両足がカーゴ車の下敷きとなった。	53	50～ 99
4	17～ 18	荷主敷地内において積み込み完了後、車上にてシートをかけている時、後方に注意がたりず車上から落下し、足首を負傷した。	62	10～ 29
4	16～ 17	被災労働者は構内でトラックの荷積み作業中、荷を揃え荷台から下りる際に足を踏み外し、右足が荷台の落下防止アングルに引っ掛かり、右足を残したまま落下し、体重が左脛にかかって骨折した。（10tトラック）	32	10～ 29
4	14～ 15	路上でトレーラーハットが故障した為、トレーラーハットを運搬用セルフの荷台に乗せトレーラーハットから降りる時、雨に濡れたステップに足を滑らせ、高さ2m位より落下し頭部を負傷した。	62	50～ 99
4	13～ 14	構内の荷物積込場所にて7トントラックに荷積み荷締め作業をしようとトラックの荷台に登ろうとし、アオリに足を掛けたが滑って、弾みで約1m下の地面に落下した。	64	1～9
4	23～ 24	市場にて荷卸中、ジョルダーを引っぱっていたところジョルダーの棒が抜けてしまい、バランスを崩して後ろ向きで荷台から落ちた。	54	50～ 99
4	7～8	早朝に出社し、紙類の配送を開始し、配達2店目に到着し、荷台で紙類の取り出しと積み替えを終了し、荷台から降りようと荷台を背にして右足踵を車輛備付のステップに乗せたところ、滑って体を捻りながら落下した。そのあと左肘と肋骨に痛みを感じたが、配達作業を完了した。	42	30～ 49
4	8～9	走行中、対向車（4tユニック車）が中央線をはみ出して走行して来たので、クラクションを鳴らし、減速したが避けきれず、運転席側同士が正面衝突し、右手首打撲及び首鞭打ちを負った。	43	30～ 49
4	17～ 18	運転手の主任と2人でネギの入った箱を車から降ろし冷蔵庫へ運ぶ作業をしていた。作業が終了して降りようとした際、誤って車と冷蔵庫の間で隙間に足を踏	37	10～ 29

		みこんだ時に滑って左足を打撲、創傷した。		
4	20～ 21	場内にて自車荷台上で車体の横に積み上げた木製パレットに荷物を移す作業中、荷物を持って荷台からパレットに足をかけたところパレットの板の隙間に左足が落ちて体のバランスを崩し、荷台（高さ135cm）より下の地面に左半身から転落した。	37	30～ 49
5	14～ 15	トレーラーの荷台の上で積荷（H鋼）に落下防止のワイヤーを掛ける作業中、バランスを崩して荷台から落下しそうになり、積み荷のH鋼（長さ約3m、高さ約30cm）につかまった際にH鋼と共に落下し、下敷きになって腹部を圧迫され、出血性ショックにより死亡した。	57	1～9
5	9～ 10	お客様敷地内にて配達作業中、荷台に上がり奥の荷物を手前へ引き出そうとしたところ、足を踏み外して荷台からアスファルトの地面へ背中から落ちる。	52	30～ 49
5	4～5	納品先に到着後に玉子を納品する際、パワーゲートの天板に商品をのせて下降しようとした時、ゲートの天板が急に下がった為、商品と一緒に滑り落ちた。パワーゲートの天板は上下するのが通常であるが、今回はストッパーがずれていたため下降と共に先端部分が先にチルドが下がってしまい、商品と一緒に落下した。	53	50～ 99
5	15～ 16	当社敷地内にある洗車場にて車両を洗車中、車両フレームの汚れを落とすため荷台を上げフレームの上に登り洗車機で洗車中に足を滑らせ、左腕からフレームの上に落ちた。	49	30～ 49
5	15～ 16	コンクリートミキサー車の洗車中、ミキサー車の後方のステップに右足を乗せて、左足でシュートを跨ごうとしたところ、右足が滑って落下し、地面に右手をついて骨折した（高さ1m程）。	48	10～ 29
5	12～ 13	トレーラーに原木を積み込む際に、原木を積み終わり、ワイヤーロープにて荷物を固定するため、トレーラー後方上部よりワイヤーロープを下に垂らし、先端を荷台外側のフックに掛けるため後方より降りようとした。その際に手を原木に掛けて支えようとしたところ、その原木が不安定であったため転落して、左足踵を骨折した。	52	1～9

5	18～ 19	社内退勤後、車庫駐車場にて被災者の判断により車両ミラー振れ止め作業を開始した。梯子を使わずバンパーステップ（高さ約50cm）に両足をつけ、左手をフロントパネル上部の取っ手にかけ、右手はミラーから取っ手にかけたゴムを掴んでいた際に、バランスを崩して地面へ落下した。	51	10～ 29
5	8～9	荷卸しの準備をしていた時、荷台に上がろうとして掛けた足を滑らせてしまい、荷台から地面に落下し、右手首を骨折した。	36	50～ 99
5	2～3	走行車線を走行中、前方を走っていたトラック（2tか4t）がブレーキを踏み走行速度を落としたため、追い越し車線に移動し追越したところ、その先で事故を起こして横転していた4tトラックに衝突した。	42	10～ 29
5	2～3	走行車線を走行中、前方を走っていたトラック（2tか4t）がブレーキを踏み走行速度を落としたため、追い越し車線に移動し追越したところ、その先で事故を起こして横転していた4tトラックに衝突した。	38	10～ 29
5	2～3	店へ運転者と同乗し納品中、補助者である被災者が、自車のパワーゲートで台車を載せ搬出作業をしていたところ、被災者が思い違いをしてパワーゲートが上っているものと勘違いをし、荷台から踏み外し転落した。	66	50～ 99
5	7～8	事業所構内にて荷物を仕分しトラックに積み込み作業中、2tトラックの荷台に荷物を積み付けする為ステップに上り荷台に足をかけた時、足を踏み外し約60cmの高さから落下し、腰と腕を打撲した。	42	50～ 99
5	15～ 16	荷物配送先からトラックを運転して帰社途中、信号で信号待ちをしていた大型トラックに、よそ見をしていて追突し、左脚等を強打した。	63	10～ 29
5	17～ 18	倉庫内でトラックの荷物を積みシートを掛けようと荷台のふちを歩いていたら足を踏み外し、2.2m下へ転落した。	57	10～ 29
5	6～7	乗務前点呼終了後、積み込み地に向けて、車庫を出発した。下り車線で脇見運転をした為、前面の路肩においてあるブロックゲートを避けきれず（コンクリート製）に乗り上げ衝突した。	56	10～ 29
5	9～ 10	配達走行中、対向車が自車の10m横前方から、センターラインをはみ出し突っ込んで来て、正面衝突した。その際に、運転席に体を挟まれ負傷した。	52	30～ 49

5	8～9	ロジスティックセンター内で荷物の積み込みが終わってトラックの荷台から降りようとして、雨で荷台が濡れていたため、滑って落ち、左足かかとを骨折した。	58	1～9
5	20～21	4t車両にて走行中、駐車車両がいた為減速し、停車する寸前に後方を走行中の相手車両が追突してきた。	54	50～99
5	10～11	荷卸し中にシートのゴムを外し左側よりシートを外そうと引っ張ったところ、右側のゴムが貨物の上段に引っ掛かり荷台に乗って外した。そのまま荷台上部右側より後方へと移動し、後方で降りようとしたところ足を滑らせ落下してしまった。	41	10～29
5	20～21	4tウィングボディトラックから荷物を下ろしている作業中に、高さ1メートル程の荷台から飛び降りた際、踵を強く打ってしまった。	49	50～99
5	14～15	トレーラー車28tを運転し、現場で積荷をおろし、次の現場に積荷（鋼材）を取りに高速道路で向かっている途中、分岐点で向かう方向を一瞬迷い、ハンドル操作を誤り、分岐点の間に立つ柱に正面衝突をした。その際に、左手および顔面等全身を強打し負傷した。	57	1～9
5	10～11	積荷の降ろし作業中に手伝う為に安全確認して荷台の上にのぼった際に積荷に躓き、バランスが保てず荷台から転落し、右手から地面についたらしく右手を受傷した。	68	10～29
5	13～14	車庫でトラックにプレカット材木の積込作業中に、足を踏み外してトラックの荷台からアスファルトの地面に転落して右脚を骨折した。	68	1～9
5	18～19	トラックの荷台の横からサイドステップに右足を掛け後ろ向きで降りる際、サイドステップを踏み外し落下した（約1m）。尻もちをつく状態で転倒し、無意識に右肘を強打したと思われる。直後は特に痛みを感じなかったが、しばらくして肘にしびれが出てきた。	28	30～49
5	10～11	配達作業中に車両の降車の際、車両設備であるロープに躓きそのまま車外へ転倒した。	52	30～49
5	11～	顧客先の敷地内において、回収したパレットの積み込み作業中、トラック荷台	54	100～

	12	より落下し左肘、左踵、腰部を打撲した。		299
5	8～9	構内にて、トレーラー停車後、降車する際左足の長靴の履き口と足の間隙に、座席シートのスライドレバーが引っ掛かり左足をとられ腰部から地面へ落下した。落下を防ごうと抵抗した際に、トラックボディに両足指を強く打ちつけ負傷した。	53	10～ 29
5	11～ 12	荷主様の敷地内にトラックの左側車輪を乗り上げ駐車をした。荷台から降りる際に、道路と敷地の段差部分に左足を着いた為、足首をひねり、剥離骨折してしまった。	50	10～ 29
5	12～ 13	荷物の集荷時にリフトを開き荷物を積み込む時、リフトに乗り荷台の作業をする時に、リフトを上げる時、荷台とリフトに右足を挟んでしまった。	58	1～9
5	7～8	トラックの荷台からトラックの荷物を引き出すため、足場に足をかけて力を入れた時、雨で濡れていて足を滑らし転倒し、トラックのへりに横腹を打ちつけた。	69	10～ 29
5	6～7	道路上で荷物を下ろし、その後シートを掛けるため荷台にのぼりシートを引っ張り、アオリに足をかけ降りる時に雨で足が滑って荷台上に落下し、アオリ上部に胸部右側を打ちつけた。	55	10～ 29
5	12～ 13	客先の構内にて納品していた際、作業が昼にかかりそうだったので急いで3tトラックの荷台から降りようとした時、後方のあおりの止め金具部分に左腕（肘の近く）を強打した。止め金具（チェーンであおりを吊る箇所）で腕がえぐれ負傷した。	38	10～ 29
5	18～ 19	配送先路上にて、トラックの荷台より下におりようとした時に荷台から足を踏み外し、地面に落ちた時に手をついて左手首を骨折した。	46	100～ 299
5	2～3	納品先の店舗へ納品後、路上駐車中の車両庫内にて空バCCンを片付けたあと、荷台から飛び降りた際に右足を挫いた。帰社後は痛みもなく管理者等に報告はせずに退社したが、その後に痛みが出て、骨折と分かった。	45	50～ 99
5	13～ 14	納品後、カゴ台車をパワーゲートを使用してトラックへ積み込む際にパワーゲートが上に上がりきる前にトラック荷台へ上ろうとしたため、パワーゲート	53	300～ 499

		とトラックの荷台に足を挟んだ。		
5	14～ 15	自社車庫で、荷締め作業中に手が滑り荷台から落下した。原因として荷締め機操作時の作業姿勢が不十分であった。	39	1～9
5	5～6	当社倉庫内において、トラックに積荷（プレカット）を積載後ヘルメットを着用し荷締めのため荷台へ乗り荷締め具を閉めたところ、荷締め具（フック式）と荷台フックの接続部が外れ、荷台上部より（高さ約3m）地面へ足から転落後、転倒した。	56	10～ 29
5	17～ 18	客先構内にて集荷中、荷台後方に荷物を積み上げていたところ、ステップに掛けていた右足を滑らせ転落し、右膝をステップの角に強打した。	50	50～ 99
5	4～5	荷卸し中、荷台最後尾の助手席側に角材やシートを重ねていた所に足を掛けたところ、足場が不安定だったためバランスを崩し、地面に着地した。	51	30～ 49
5	17～ 18	荷積み開始時に、車両のアオリを下げたところ、立て掛けてあったコンパネが落下し、右足に当たった。	60	10～ 29
5	10～ 11	調理場内にて、学校給食を取りに車の運転席から降りた際、足を捻り痛みがあった。	69	10～ 29
5	14～ 15	当社の駐車場内にて、クレーン付きトラックで荷降ろし作業中、雨で荷台が濡れており、誤って足を滑らせ荷台から落下した。	49	10～ 29
5	14～ 15	積み込み先で製品の積み込みをしていて、荷台から降りようとしてリアバンパーに足を掛けた際に滑ってしまい、落下した時に地面に着いたところ右手首を骨折した。	49	1～9
5	15～ 16	車両後室の荷物を納品するために、手を掛けて奥から荷物を手前に引いてきたが、重なっている部分が外れ荷物がずれたので、瞬間的に手を離したが、体重を後に掛けており、車両後部にいたため荷室から落下した。その際に受け身をとるために右手をつき、手首を負傷した。	49	30～ 49
5	2～3	道路下り線を走行中に前を走るトレーラーに追突した。その反動で自車が横転し、後続車両の大型トラックとトレーラーが横転した状態の自車に衝突した。	52	30～ 49
		下り線をトラック（積載量12300kg）にて走行中、前方の渋滞に気づきブレーキ		

5	17～ 18	を踏んだがスリップし、前方車に追突した衝撃により、車内で右膝を強打し負傷した。	39	100～ 299
5	12～ 13	納品先物流センター内でトラックの荷台から空箱を搬出作業中、左足を踏み外して後ろ向きで荷台から落下し、左手首を骨折した。	51	10～ 29
5	11～ 12	トラックの荷台より荷物を抱え前向きに降りようとした際、ステップを踏み外し落下し、足首を捻ってしまう。	20	30～ 49
5	14～ 15	トラックの荷台から後ろ向きに荷物を持って降りようとした際、ステップに足を乗せたつもりが踏み外してしまい、そのまま地面まで滑り落ち、顔面を強打、左足をステップで打撲、あばらをステップで骨折した。	47	30～ 49
5	13～ 14	中央分離帯のある交差点を右折信号の点灯後に右折し、右折後すぐにある信号も青であったため交差点に進入したところ、左側（対向車）から来た車両が自車両左前方に衝突し、両車両が大破した。	52	10～ 29
5	7～8	取引先の構内で荷下ろしをする前に、荷台の後部に空きスペースがあるかを確認するため、荷台前方の梯子を使いアオリ最上部まで登り後方を確認中に足を滑らせ、地面に背中から落下してしまった。	39	50～ 99
5	16～ 17	会社の車庫で積荷の固縛中に、足元が不安定で荷台から落下し、尻から落ちて腰を強打する。	68	1～9
5	18～ 19	帰社後4tトラックより降車する時、車内にて安全靴よりサンダルに履き替え、両手に自分の荷物を持ち、小雨が降っている状況で助手席より降りようとした。両手がふさがった状態で後ろ向きに降りようとしたところ、足を滑らせて後ろ向きに転倒し、身体の右側から地面に落下し、頭部も打撲した。	33	50～ 99
5	11～ 12	お客様敷地内にて、トラックにフォークリフトの積荷作業中、先に積んでいたフォークリフトの荷締めをしようと、トラック荷台右前部のアオリに左足を掛けた際に足を滑らせ地面に落下（1m位）し、左足の甲と左足首側面の骨を骨折した。	40	50～ 99
5	13～ 14	トラック荷台上で、アオリ部分に左足を掛けた際にバランスを崩し地面へ落下した。足から落ちたため着地時に左足を捻り骨折してしまった。	42	50～ 99

5	22～ 23	建設資材（外装材）配送センターにて、一人で荷降ろし後、荷台を片付ける為にあおりに手を掛けたが雨で濡れていたもので滑って地面に右手から落下した。	56	30～ 49
5	10～ 11	引越荷物の搬入先にて、トラックのゲートを開ける際に荷崩れを起こそうだったので少し開けたところでムーバーの被災者が手を差し入れて荷物を押さえていた。ドライバーがゲートを開けようとしたところ、操作スイッチを間違えて閉めてしまい、被災者の腕部分がゲートに挟まれてしまった。	53	10～ 29
5	9～ 10	構内に停車中の3tトラック荷台内にて、荷物が載ったパレットを引っ張り棒で引き出そうとしたところ、棒が外れ、その勢いで乗務員だけが荷台から落下した。	47	50～ 99
5	18～ 19	当社ホームにてオートフロア車に積み込み中、荷台最前列にて2段重ねしたパレット荷物を左右に並べ床を前進させたところ、右上段のパレット荷物が荷台側面に引っ掛かって手前に傾き、慌てて押えようと近付いた際に当パレット荷物が崩れて右足首付近に落下した。	61	50～ 99
5	1～2	トラック発着プラットホームで荷物の移動や荷卸し作業を行っている際、トラック荷台前部に残ったパレット荷物を卸そうとトラック荷台に入り、トラックとプラットホームの間に鉄板を引き渡すためのクッションゴムを設置しようと荷台後部へ近付いたところ、派遣先運行社員が荷台の状況やトラック周りの安全確認をせずにトラックを発進させ、トラック荷台とプラットホームの隙間から転落し、左肩をコンクリート地面で打撲した。	67	100～ 299
5	22～ 23	工場出荷バース付近にて、トラックより降車する際、降車位置には段差等何もなかったが、バランスを崩して転倒した。	40	10～ 29
5	22～ 23	配送時、店舗到着後に運転席から降車する際に、右足を車輛ステップに掛けたところ滑り落ち、踵を地面に強打する。	47	50～ 99
5	14～ 15	得意先構内で、トラック荷台に乗り、荷物の間に緩衝材を挟む作業を終え、そのまま荷台から飛び降りたところ踵から着地し負傷した。	45	100～ 299
5	6～7	納品中、トラックの荷台より荷卸しをしている時に手が滑り、体のバランスを崩し転倒した際に荷台より落下した。	61	100～ 299

5	16～ 17	ホームにてトラックに積んである空シッパー（容器）を降ろすためホームに接車し、ホームに登るためトラックの荷台（1.2m）からホーム（1.5m）に足をかけた時バランスを崩しホームとトラックの隙間に、後ろ向きに落ちてしまい、左大腿骨頸部を骨折した。	51	100～ 299
5	14～ 15	積み込みに行く時、追越の際に雨が降っていて、路面が滑りやすくなっていたのでスリップし、道路の中央分離帯にぶつかった。	33	30～ 49
5	11～ 12	タイヤ店で修理をしてもらった後、会社へ帰る途中に店に携帯を忘れた事に気付いた。タイヤ店の道を挟んだ向かいに車を止め、携帯を取りに行き、車に戻る途中に右横から速度を落とさず走ってきた2t冷凍車にはね飛ばされた。	25	10～ 29
5	6～7	配送先にて、トラックから長尺の荷物を降ろすため、荷台上で持ち上げ、トラック後方のステップを使い、後ろ向きに降りようとしていた際、右足を踏み外してしまい転倒し、その際に右足首を捻った。当初は大したことがないと思いそのままにしていたが、痛みが取れなかった。	44	1～9
5	8～9	配達先の工場で、H型鋼材の荷降しの準備の為、15tトラック荷台を片付け中トラック側面より足を滑らせ、空中で体が一回転し、腰から落下する。左腰を強打し両足にしびれが出る怪我（腰椎捻挫、腰椎椎間板ヘルニア）となった。	42	1～9
5	15～ 16	構内に駐車中の車両より荷物を取り出し、後ろ向きに降車しようとしたところ、ステップを踏み外し後方へ転倒し、右肩を地面に強打した。	56	30～ 49
5	11～ 12	暗いトンネル内の工事現場で資材を搬入し荷おろし準備の為、トラック後部のリアバンパーを収納していたところ、そのリアバンパーが重く2人で作業していたが、誤ってバンパーに右中指を挟み、開放骨折を負った。（荷物の搬入、荷おろし作業以外の現場作業には従事しない。）	50	10～ 29
5	16～ 17	会社で積荷を降ろす為にトラックの荷台に上がろうとして右足を上げ、左足に重心を掛けた時に左足半月板に亀裂が入った。	58	30～ 49
5	16～ 17	商品を配送し、店内に搬入作業中、トラック荷台の中よりトラックゲートまで商品を入れたカート2台（1台には200kg程のビール20ケース、もう1台には145kg程の水12ケース）を、両手で1台ずつ持ち後ろ向きになり引っ張るように移動	25	50～ 99

		していたところ、後ろに下がり過ぎゲートより落下し、持っていたカートも体の上に落ち背骨を骨折した。		
5	5～6	弊社車庫内で空台車を積み込む作業をする際、バランスを崩しパワーゲート車のゲート部から転落し、左脇腹を強打する。	46	30～ 49
5	5～6	搬入荷役中継の際、10t用トラックタイヤを積込中に、10tタイヤが上から顔面に向け落下し、右目とこめかみに10tタイヤが直撃した。	69	30～ 49
5	8～9	トラック荷台からパワーゲートにて荷物を下ろす際に、BOX（荷物入）がゲートストッパーに掛かったため、再度上昇させた、降下させて着地10cmの位置でストッパーを外し、滑り下ろそうとした際に地面との段差にキャスターが落ち、BOXが傾き前面に転倒した。その際、ゲートを操作していたドライバーも転び、右足がBOXの下敷きになった。	63	10～ 29
5	23～ 24	構内にて洗車をしていた際、バンパーの上（地面より約80cm）にのぼり、移動時にバランスを崩して地面に飛び降りるような形で足から着地し、右足かかとを強打した。	51	100～ 299
5	15～ 16	営業所内の車庫でパレットに積んである荷物を、トラック後方よりフォークリフトを使って積む際、パレットをトラック荷台の高さに合わせ、左手をトラックの横の壁に掛け、右手でパレットを掴みトラックの荷台に上がろうとした時、雨が降っていて横の壁が湿っていたため手が滑り、左肩より地面へ転落し、両手首・左三角骨骨折、両手関節外傷性血腫を負った。	60	30～ 49
5	15～ 16	荷物積み下ろし作業を終了し、当社駐車場内に10tトラックを停止させ降車する際に誤って身体のバランスを崩し、転倒を避けようと地面に左手をついた時、左手首を負傷した。	60	1～9
5	7～8	荷卸先にて、庫内で荷物をフォークリフトに積み替えていた時に、庫内から降りようとしたところ、本来プラットフォームがある所での作業が多いため、プラットフォームがあると錯覚してしまい、高さ1m10cm～1m20cm下の何も無い地面に誤って落下した。	47	30～ 49
	11～	搬入口とコンテナ位置が近く、その間に毛布とダンボールを敷き作業をしてい		30～

5	12	る際、コンテナから段ボールを持ち降りた時に足が滑り、トラックのステップに左肘をぶつける。	19	49
5	8～9	トラックの荷台に古紙（下段、上段）を積み、古紙にシートを掛けるため荷台後方より、鳥居の方へシートを引っ張りながら古紙の上を歩いた。鳥居にシートをかぶせようと右足を鳥居にのせシートを引っ張ったが、シートが古紙に引っ掛かりシートがこちらに来なくてバランスを崩し、古紙と鳥居の間に滑り落ちた。その時に右足がシートとからまった為、右足の膝を損傷した。	36	100～ 299
5	11～ 12	荷積先構内において、低床大型トラックに積荷・荷固め終了後、前方へ移動中に積荷に掛かっていたナイロンシートが濡れており、足を滑らせアオリに足が引っ掛かり、地面に腰から落下し骨折した。	46	30～ 49
5	11～ 12	コンクリート工場の敷地内で、洗車場にてミキサー車後方のドラムを洗浄する為、安全帯を装着し上の位置に掛け変える為ステップをのぼっていた。右手は手すりを持っていたが、足を滑らせて2mの高さから、コンクリートの地面に転落し、左腕と腰を打撲した。	36	1～9
5	10～ 11	トレーラー荷台を片付け中、穴に躓き荷台より下に落ちた。当日は重機の輸送をしており、ヘルメットは着用していた。	56	1～9
5	14～ 15	取引先事務所の前で、コンクリートミキサー車を停め、車両後部（ホッパー）を清掃していた際に、車両が少しずつ動き出したので、車両から飛び降りて右足を負傷した。	65	10～ 29
5	19～ 20	会社敷地内でトラックの荷台に配送する製品の積み込みをし、シート掛けの作業を行う際に誤ってバランスを崩し、荷台のアオリ部分で右足太もも部分を強打した。当初はそれほど痛みはなかったが、徐々に痛みが増してきた。	61	10～ 29
5	10～ 11	営業所構内にて、当日配達分荷物のトラックへの積み込みが終わり、助手席側のアオリとウィングを閉めた後、キャッチで固定しようと手の平でキャッチのレバーを押したが動かなかったので左手でキャッチのレバーを握って閉めた瞬間、レバーの根元部分を握っていた為、左薬指を挟んでしまった。	45	30～ 49
		集出荷施設構内にて、当日発送の荷物を積み終わりトラックの荷台から降りる		

5	14～ 15	為、右手でトラックのドアの蝶番部分を握り、次に荷台の床の端部分（ステンレス）に左足を置いた時に左足が滑ってバランスを崩し、荷台の下の地面（コンクリート）に右肩から落下し、気を失った。	66	50～ 99
5	10～ 11	工場でフィルムの積み込み作業終了後に製品を固定するため、アオリのキャッチを外して、アオリと製品の間に段ボールと発泡緩衝材を入れる作業をしていたが、発泡緩衝材が足りなかったのでアオリの外にある発泡緩衝材をアオリ越しに取りろうとした時、アオリと一緒に高さ1mから転落し、右膝と両手を地面に当てた。	58	10～ 29
5	20～ 21	荷卸しの準備中、トラックの荷台から降りようとした時、トラックのアオリの留め金を外していることを忘れアオリに跨ったため、アオリが倒れそのまま落下し、座骨を打撲し、踵を骨折した。	50	1～9
5	8～9	道路構内において、10tダンプの荷台の上で積荷に合材シートを掛けている時に、荷台後部にてしゃがんでシートを伸ばす時に後方を確認せずに作業をしていたため、後方にバランスを崩し荷台から落下し、背中、腰を強打した。	50	30～ 49
6	16～ 17	日報を現場事務所に届け、控えをもらい車輦に乗車したが、当社の庸車車輦から日報控を現場事務所からもらって、当会社に届けるよう依頼の無線が入り、再び降車しようとした時、手摺りの握りが不完全だった為、ステップを踏み外し、頭部を打撲し、脳震盪を起こした。	47	10～ 29
6	10～ 11	配達先に伺う為、トラック荷台より後ろ向きで降車しようとした際、ステップを確認したが踏み外し、腰から地面に落ちたはずみで頭部を打った。	50	50～ 99
6	15～ 16	会社敷地内で、トラックの運転席から降りる時にバランスを崩し、転倒して右足首を骨折した。	57	10～ 29
6	14～ 15	片側交互通行工事現場にて、前方不注意により、工事車両に追突した。そのため左手甲の腱が切れ、病院で7針縫合した。	48	50～ 99
6	22～ 23	荷主積込先のホーム上にて、荷物の入ったキャスター付のボックスをホームの上からトラックの荷台の中へ積み込む際、ホームと荷台を渡す鋼板ボードが荷台側にかかる部分で、少し段差ができており、初めのボックス数本は通過した	24	30～ 49

		が、段差で止まったボックスを引っ張って中へ入れようとしたところ、バランスを崩し倒れたボックスがぶつかり、負傷したものである。		
6	8～9	構内にて、荷卸しのためウイングを開けて荷台に上り、荷締め用の床フック付ラッシングを緩めて角当てを外そうと移動したところ、床のラッシングのフック部分に左足の半分が乗っかり、足首を捻り負傷した。	51	30～ 49
6	13～ 14	工場に帰荷の積み込みに入る。午後から積み込みを始め、荷締めをしてる時、車両のフックにワイヤーが掛かっていると思い、背を車両の外に向けて引っ張ったところ、ワイヤーが外れていて車両の下に膝から落ちた。	39	100～ 299
6	9～ 10	納品完了後、車輛車内で次の納品先分荷物を準備して庫内から外部に出るため、荷台端に右足をついた際、床が温度差で結露し濡れていて滑り、そのまま地面に落下し、右手、右肘、顎、左膝を負傷した。	50	50～ 99
6	3～4	スクラップを積み出発した。交差点において赤信号で停止し、青信号で動き始めたところに追突された。	42	10～ 29
6	9～ 10	当社本社営業所従業員は、降し先にて荷台の荷物の上に上がり、シートを剥がしている最中、前方から後方へシートを引っ張っていたところ、雨により濡れていたシートにより手が滑り、荷台からアスファルトの地面に落下し負傷した。	70	50～ 99
6	14～ 15	弊社荷主の工務店倉庫内にてトラックへの荷物の積み込み作業中に、移動を試みて荷台側方より飛び降りた際、両足で着地したが、右足の踵を負傷した。	34	1～9
6	10～ 11	当事業所車庫にて、車両の日常点検を行うため、トラックのキャビンを上げて作業していた際に、ロックがあまくキャビンが下がってきたので、左手で押さえたところ、左手首を骨折した。	62	10～ 29
6	16～ 17	コンビニ駐車場にトラックを停車させて運転席から降りる際、身体を後ろ向きにして降りようとしたところ、足を滑らせ転落した。その際、左手から地面に着き、その上に自分の体に乗ったことにより、左手首橈骨を骨折した。	51	10～ 29
6	7～8	事業所駐車場にて業務の準備中に、シートを取り付けるための作業の後、トラックの荷台を降りる際に、誤って足を滑らせてしまい、頭部と左足に受傷し	57	10～ 29

		た。		
6	3～4	荷積み中にトラックを移動させる為、60cm程の高さの荷台から地面に降りようとして着地の際、左足首を負傷した。	60	30～ 49
6	17～ 18	配送先の積み込み待機中に呼ばれたため、運転席から三点支持で降りようとした時に、足を滑らせて落下し、左手を地面について被災したものである。	35	30～ 49
6	16～ 17	トレーラー荷台から降りようと昇降台に足を掛けた時、足を踏み外して地面に転落した。転落の際に、右肘が最初に地面に着いた為、右肘脱臼骨折を受傷した。	52	300～ 499
6	11～ 12	倉庫からトラックに米を積み込み中、トラックの荷台から足を踏み外し、1.5m下の地面に落下した。その際に左側頭部を打ち、出血してしまった。	51	50～ 99
6	15～ 16	荷降し中に、トラックの後ろに行き過ぎて足を踏み外し、下に落ちた時に、脇が台車の枠に当たり、骨折した。	64	10～ 29
6	17～ 18	配達 of 荷物を積み込み、2tトラックの荷台に乗り、荷物にシートを掛けている時、雨で荷台が濡れていて足が滑り、荷台から落下した際に腰を負傷した。	61	30～ 49
6	12～ 13	事業場の倉庫からトラックに荷積みして、倉庫のバースから少しトラックを離して荷台の積み荷を確認した後、荷台から後向きで降りる際に、手は取っ手を握って、足をステップにかけたところ、足を踏み外してしまい、尻もちをつくように後向きに倒れてしまった。	47	10～ 29
6	23～ 24	駐車場で荷下ろし作業中、トラックの荷台より降りようとして、足を滑らせて落下し、左足首の靱帯を損傷した。	26	10～ 29
6	6～7	トラックに荷物を積んで降りる際に、右足をリアバンパーにかけたところ、端を踏んでしまい、背面から仰向けに地面に落下した。右手は内部の壁を触っていた為、左肘が最初に地面に接触し、骨折した。	48	30～ 49
6	17～ 18	配送先の庫構内において、荷卸を完了し、トラック荷台後部のあおり（ゲート）を閉める際、誤ってゲートのストッパー部分とゲート本体の間に左手中指を挟み負傷した。	49	50～ 99
	12～			30～

6	13	普通トラックで走行中に、前のダンプに追突し、右手小指を負傷した。	51	49
6	6～7	取引先の工場へ荷物を配送して、その帰りの事故である。大型トラックを運転中、道路が右カーブに差し掛かった時、オーディオの操作をしていて、目線を下に落とした際に、街路灯に衝突し、縁石に左前タイヤを乗り上げた。その時の衝撃でシートベルトが締まり、むちうち状態になり、首・左肩・左足に痛みが発生した。	49	50～ 99
6	5～6	食品を発送する過程で、配送先スーパーマーケット店舗駐車場で、トラックの荷下ろし用のゲートを使用して荷下ろしをしている最中に、ゲートが最上段にある状態で荷台奥からゲート上に荷物を移動させた際、カートの前輪がゲートのストッパーを越えてしまい、荷物と一緒に地面に落下した。落下してきた荷物と地面に左足首を挟まれ、骨折した。	56	10～ 29
6	5～6	本社営業所にて出庫する際、荷台から降りようとしたところ、バランスを崩し、1.07m下の路面に落下し、左肘を骨折したものである。	48	30～ 49
6	19～ 20	帰庫後に荷下ろし終了後、駐車場に格納し、運転席より降りる際、夜だったため足元が薄暗い状態で、隣の車両との間隔が狭く、段板の端に左足を着地したところ、段差部で足を捻り、左足首に痛みを感じた。	43	50～ 99
6	17～ 18	配送先の店の搬入口にて商品の搬入中に、トラックの荷台（高さ約90cm）の後部横扉からステップに足をかけ、手すりを掴んで車中に上がろうとしたところ、手すりを掴んだ手が滑り、地面に落下した。その際に頭部を打ち、負傷したものである。負傷当時、頭部を打ったため検査と経過観察で1日入院したが、異常無しとの診断であった。被災者が用心のため自宅近くの病院で再度検査をしたところ、そこでも異常無しとの診断であった。	61	30～ 49
6	9～ 10	荷台上の荷物にシートを掛けるため、荷物に乗っかって前方から後方へシートを引っ張っている最中に、シートがワイヤーロープもしくは荷物に引っかかり、そこで止まってしまった為、重心が後ろにあった体が投げ出され、地上に落下し、左ひじ・左手首を負傷した。	50	1～9
6	22～	商品納品先の路上にて、トラックの荷台より降りようとしてバランスを崩し、	51	100～

	23	足を踏み外して落下した際、右大腿骨転子部を骨折した。		299
6	16～ 17	本社営業所にて点呼を取り、支店様へ向かった。支店様へ到着し、構内で積み込みを開始した。パレットに積まれた扇風機をトラック荷台後方部分にフォークリフトで積んでもらった。ラップが巻かれていない状態だったので、注意しながらラップを巻いていたところ、荷台後方部分で突然切れてしまい、そのまま転落した。その際、腰から落ちてしまい、大転子骨折を負った。	56	30～ 49
6	15～ 16	倉庫内において、発泡スチロール製品の積み込み中、トラックステップより足を滑らせ転倒し、左肩および左上腕部を打撲した。	45	10～ 29
6	15～ 16	配達先店舗で荷物を降ろす為、荷台前方に積んであった商品を荷台後方へ移動し、荷台から降りる際、左足をステップに乗せようとしたが踏み外してしまい、そのまま地面へ落下した。その際、左肘から倒れ、左肘と左後頭部を地面に打ち、意識が朦朧としていた為、店長が救急車を手配し、病院へ搬送された。	59	100～ 299
6	8～9	積荷を手直ししようとして、トラック左側の梯子に手を掛け登っていく途中、雨天でもあったため手が滑り、地面に右側の胸の辺りから後ろ向きで転落し、負傷した。当時、ヘルメットは着用していた。	56	100～ 299
6	22～ 23	会社車庫にてキャリアカーに車を搭載した後、上段に搭載した車の中に置き忘れた携帯電話を取りに行き、降りようとしたところ足を滑らせ、地面に勢いよく右足を着いた際に右足関節を負傷したものである。	51	1～9
6	4～5	貨物輸送のため、事務所から出発する前に車内のたばこ吸殻を捨てようと、一度車両から降りて離れようとした際、車両のサイドブレーキを掛けておらず、前方に車両が動き出してしまった。これに気付いた被災者が、車両の前に回り止めようと試みたが、止められなく車両下に巻き込まれてしまった。	67	1～9
6	10～ 11	プレカット部材倉庫敷地内において、トラックに住宅床材を積み込んだ後、荷台に上がりシートを掛ける作業中、シートを広げ荷台左後方から降りようとしたところ足を踏み外した。その際、左足首が荷台アオリ部分に挟まり、固定された状態になりバランスを崩した為、左膝を軸に左横方向へ落下し（荷台高さ約1m）、背中を地面に打ちつけて打撲した。その時に左足が無理な方向へ曲が	46	50～ 99

		り、膝骨に亀裂骨折を負ったものである。		
6	8～9	トラックに積まれた鉄枠を固縛するため、積み荷の状況確認中、荷台上（高さ1m8cm）で、手で触り揺すってみた時、突然自分側に積み荷が崩れ落ちてきた。避けようとした瞬間、荷台から落ちてしまい、地面（コンクリート）に全身を強打し、その際に全身を打撲負傷してしまったものである。	59	10～ 29
6	1～2	納品作業後、回収物積み込みを終えPGを閉じ始めた際に、検品用ハンディを荷台へ置き忘れたことに気づいた。PG操作を中断し、PGの端に手を掛け、ジャンプして片足をPGの端に掛け、勢いをつけて立ち上がろうとした時に足が滑り、バランスを崩して後ろへ落下した。	34	30～ 49
6	16～ 17	取引先である会社の敷地内において、荷降ろし作業中にトラックのアオリを下げたところ、誤って右手がアオリと荷台の間に挟まれ、人差し指と中指の皮膚が切れ骨折した。	44	10～ 29
6	17～ 18	当社駐車場において、ダンプの洗車をしている際に、運転席側の梯子を下から二つ目の段まで降りた時に、手が滑って地面に滑り落ち、足から着地したものの後方に転倒し、その際に臀部及び頭部を強打し負傷したものである。	51	10～ 29
6	14～ 15	鉄板（3m×1.5m×12枚、重さ約9t）を10tトラックへ積込作業を終え、荷台の上でワイヤーで荷締め作業をしている時、手袋に油が付着していたため手が滑り、バランスを崩してトラックの荷台（高さ約1m）から後ろ向きで地面に落下し、左足踵を骨折してしまった。	49	10～ 29
6	14～ 15	荷降し先にて、トラックの荷台からパレット積の段ボール製品を取り出していたところ、パレットとローラーに薬指を挟まれ、第一関節部を深く切傷し骨折した。	51	30～ 49
6	14～ 15	積載車から商品車を降ろす際、固縛を外す工程に移ろうと、ブースネックに左足をかけようとしたが、手が滑り、右足かかとを地面についた。	53	—
6	14～ 15	構内にて商品の積み込み作業中、トラックの後部のパワーゲートの鉄板（3m×0.2m）の調子が悪くなり、確認すると溶接部分が壊れていたため、自分で調節していたところ、誤って鉄板を落とし、左足の上に落下した。	52	30～ 49

6	14～ 15	車庫にて、シャーシと連結し、トラクタ踊り場から降りようとした。サイドバンパーに足をかけたところ、雨が降っていたこともあり、滑って転落した。その際、両手と片足で着地し、左手手首を骨折した。	33	10～ 29
6	13～ 14	本社の車庫内で、トラック2台が並んだ状態（間隔は70～80cm程）で荷台から足を踏み外してしまい、そのトラック2台の間に落ちた。両足で着地した際、右手で持っていたワイヤー引っ掛け棒がトラック2台の荷台に引っ掛かった状態だったので、右手が拳がったままとなり、肩・首を負傷した。	43	30～ 49
6	9～ 10	現場で製品納品時、車両を入れ替えて運転席から降りる際、左足が滑り右足首を捻った。	29	30～ 49
6	15～ 16	スーパー（GL棟）において、自社トラックの荷台へ荷物の積み込み作業後、カートの上にある荷物を荷台へ固定させるためラッシングベルトを締めた際に、パワーゲートのスイッチが入ってしまい、荷台とゲートの間に足を挟まれ負傷する。	57	50～ 99
6	11～ 12	トラック荷台後部から段差50cm位のホームに荷下ろし作業中、荷物を抱えた状態で左足を踏み外して転落し、負傷した。	49	50～ 99
6	14～ 15	工場敷地内にて、トラック荷台上で積み荷の荷ほどきをして、荷下ろし作業をする為に荷台から降りようとした時、固定されていると思い込んだアオリに体重をかけた為、固定されていなかったアオリが下を開き、一緒に荷台から落下して左足を負傷した。	53	10～ 29
6	14～ 15	荷物をチェックする為に、トラックの荷台に乗っていた時、ズボンの裾がフックに引っ掛かり、落下して左足踵を骨折し負傷した。	58	10～ 29
6	9～ 10	荷崩れの恐れがあったため、シートを外そうと荷物の上に乗っていた際、段差に足をとられて、トラックの上からシートと一緒に落下した。	54	10～ 29
6	7～8	15tトラックで運んで行った巻き取り紙を、倉庫構内において荷卸しする為、掛けていたシートを巻き上げて外そうとしていたところ、姿勢を崩して足から転落した。	37	50～ 99
		車を停めて荷物を持ち、車の助手席側の階段から下りようとしたところ、足を		

6	20～ 21	滑らせて倒れそうになった為、咄嗟にダッシュボードに右肘をついた。そのまま翌日も仕事をしていたが、右肩が痛くなり動かせなくなった。右肩関節捻挫であった。	56	50～ 99
6	12～ 13	本社にて荷卸しの準備をしている時、トラックのアオリを下げようとしてアオリの不具合により途中で引っ掛かり、荷台とアオリの間に右手を挟まれ、人差し指・中指・薬指の第一関節を骨折した。	37	1～9
6	14～ 15	荷主様の倉庫構内で、荷物の積み込み作業中、トラックの荷台より転落した。その結果、頭部と右肩を打ち負傷した。	54	50～ 99
6	11～ 12	走行中、被災地の場所に差し掛かった時、トレーラの台台車がぶれ出し、ジャックナイフ状態になり、右前方のトンネル側壁に激突し、はずみで左側壁に衝突し停止した。その時、頸椎・胸椎・腰椎・その他を捻挫・打撲・骨折の負傷をしたものである。	30	30～ 49
6	9～ 10	車庫でクレーン作業中、フックに玉掛けが終了し、荷物をクレーン（ユニック）で操作するため荷物の上から移動する際、雨で荷物が濡れていたため滑って、トラックの荷台上の荷物の上から転落した事故である。	57	30～ 49
6	15～ 16	当社車庫内で、荷台のシート掛け作業の準備をしている時に、荷台の後部へと移動中に製品に躓き、バランスを崩して地面へ転落し、全身を強打し、右手首を骨折した。	55	10～ 29
6	9～ 10	トラック荷台後部から前向きで降車しようとした際、ステップ部を踏み外してそのまま転落し、地面に右手首を強打して負傷したものである。	38	100～ 299
6	17～ 18	会社の車庫にトラックを駐車した後、運転席から降りようと左足を地面に着地した時、アキレス腱に負担がかかり、断裂してしまった。	35	10～ 29
6	14～ 15	雑貨集配先で、作業を急ぐあまり、トラック運転席から不注意にも飛び降りてしまった。勢いがついたまま着地してしまったため、地面に左足を打ちつける感じとなり、左足親指付近を骨折した。	46	10～ 29
6	3～4	トレーラー運転中、中央分離帯のガードレールに接触しながら突き破り、対向車線に飛び出し横転する。（転覆）詳細については、現在調査中につき不明で	43	10～ 29

		ある。		
6	2～3	料金所を通過した後、右側に寄りながら走行中、右後方を確認し、前方に視線を戻したところ、前方にガードレールがあり避け切れず追突した。（単独事故）	36	10～ 29
6	14～ 15	高速道路で渋滞が発生し、前方の車両から順次停車を行ったところ、大型車両が後方の車両に追突して多重追突事故となり、首と背中と腰を負傷した。	47	50～ 99
6	7～8	タンクローリーへの小麦粉積み込み作業の際、タンクローリー上部よりタンクローリー側方梯子を使って地上へ降りようとしたところ、左足を滑らせて約1.7mの高さより地面へ後ろ向きに転落し、腰部及び臀部を強打したことにより、右足大腿骨付け根を骨折したものである。	53	10～ 29
6	8～9	荷主指定待機場にて、積み荷の配置換えのため、積み荷（石膏ボード）を二人体制で動かしている作業中、積み荷（石膏ボード）に押される形でユニット内から落下した。その際に手から落下し、損傷した。（高さ1m）	25	50～ 99
6	10～ 11	事業所の車積み込み作業場にて、車の積み込み作業を行っていた。3台積のキャリアカーで、2台目の車を積み込み終わり、3台目を積み込むためにキャリアカーを降りる際、バランスを崩して足を滑らしたため荷台より落下し、左肘と胸を強打した。	62	10～ 29
6	13～ 14	荷主倉庫内で、H鋼（12m、214kg）を出荷するためトラックに積み込み作業中、トラックのキャビン上部でH鋼を固定するため、荷締機で固定中にバランスを崩し、地面に落下した。落下した時はなんとか両足で着地出来たが、左足の踵を負傷してしまった。	46	10～ 29
6	1～2	出勤してトラックに乗車しようとした時、足を滑らせてドアの内側に右脇腹が当たり打撲した。	53	10～ 29
6	10～ 11	タンクローリー上部踊り場に設置されたバルブを点検するため、タンクローリー後部の梯子を登る際、左手に持っていた携帯電話を落としそうになり、そちらに気を取られ、手を滑らせて車両後部に落下し受傷した。	50	1～9
		食品配送先荷受場所に停車中のトラック庫内から降りようとした時、庫内にで		

6	6～7	きた結露により靴底が濡れたため、足を滑らせてアスファルトの敷地にうつぶせ状に落下し、左胸と膝を強打した。また、落下の際に手をついたので左手骨を骨折し、転倒した反動で頭を打ち、左目の上を切る怪我を負った。	63	30～ 49
6	3～4	高速道路走行中、事故を起こし（現在詳細確認中）、トラックから降りて相手方の怪我の有無を確認し、二次災害防止処置等を行っていたところ、後続の大型車両に撥ねられた。	52	30～ 49
6	21～ 22	荷下ろし中、バランスを崩してトラック荷台から転落し、左足踵骨を骨折した。	48	1～9
6	14～ 15	トラックへ積み込み作業中、誤って足を踏み外してしまい、落下した。	60	10～ 29
6	14～ 15	トラック荷台において、荷物をラッシングベルトで締める際、ベルトの端がトラックフックに十分にはまっていなかった為、力を入れた時の反動でトラックから転落し、右大腿部を骨折した。	47	1～9
6	10～ 11	お客様宅にて倉庫へ荷下ろし（肥料1袋20kg、総35袋）をする為、2t車助手席側の荷台のあおりのロックを外した際、予想より早くあおりが倒れて来たため、あおりを手で受け止めようとしたが、誤って車体とあおりの間に左手小指を挟まれ骨折した。	44	10～ 29
6	0～1	敷地内でトラックから降りる際、ステップを踏み外して転落し、着地の際に右足首を捻って骨折した。	43	30～ 49
6	18～ 19	集荷先で積み込み作業を終え、トレーラー台車後方より降りる際、踏み台で足を滑らせ転落し、頭部を地面に打ちつけた。	48	100～ 299
6	11～ 12	トラックを駐車できる少し広い公道で運転中、荷台に引っ掛かった木の枝を取るため停車し、タイヤに上った時に誤って足が滑り、左手薬指の指輪がトラックに引っ掛かり左手薬指を負傷（切断）してしまった。	40	10～ 29
6	14～ 15	工場地内にて、ミキサー車の後部洗浄中、樋にチェーンが掛かっておらず、樋とシュートの間に左手の指3本を挟んでしまい怪我をした。	30	30～ 49
7	4～5	石炭の積み込み輸送するためにダンプカーで待機していた。ダンプから降りる	38	10～

		際に足を踏み外し転落し、背中を打ち負傷した。		29
7	16~17	コンテナ車の内部側面に縦置きしたシステムバス用壁パネル（約25kg）を荷卸し作業中、積み出し準備をしてパネルそばにて積み出し指示を待っていたところ、パネルが倒れてきたことに気付かず頭部と額部にパネルが当たり、その勢いで倒れた際に荷台アオリ部分に背部と臀部がぶつかり負傷した。	40	10～ 29
7	15~16	営業所敷地内で、他のドライバーが集荷してきたメロンをトラックの後ろをあわせた状態で積み替えていた。積み終えつけていた他車の天板の上にいたところ足を滑らせ自車側の荷台にむかって落ち、荷台に両手と胸を打った。痛みがあったが仕事をこなし、様子を見ていると胸の痛みがなくなったので、手の痛みもとれると思っていたが、痛みは取れず腫れてきた。	28	100～ 299
7	5~6	積荷のため訪れた取引先の農場内で、生鶏輸送トラックの空籠をおろす準備のため、籠を固定するために張ってあるワイヤーロープを外す作業を、後ろタイヤに乗って行っていた。その際に手が滑り身体を支えるために掴んでいたワイヤーロープを放してしまったため、地面に落下した。落下の際地面に打ちつけた左手首に痛みがあった。	47	10～ 29
7	16~17	大型トラック荷台片付け作業中約120cmの荷台に上がるため、あおりを切った状態で荷台の柱に右手で掴まり、右足をあおりのフックの内側に掛けて左足を荷台に載せた時に左足がすべり損傷した。	52	10～ 29
7	11~12	消石灰粉の荷積作業が終了し、荷積蓋を閉めて安全帯フックを外し、車両付属の昇降はしごに安全帯フックを掛けずに両手ではしごを握り、1段目に左足を掛け、2段目に掛けるつもりで降ろした右足がまったく2段目に接触することなく、右足から地面に落下した。	50	50～ 99
7	4~5	積込した製品を工場へ配送中に助手席で休んでいたところ、自車が前方停車中の車両に追突した。	40	10～ 29
7	12~13	建設現場にて集荷後一度現場を出たところで荷止めの作業中、降雨の影響で足を滑らせ転落し、右大腿部を強打した。	45	10～ 29
		構内において、荷おろしの準備中に汗をかいたので保護帽を脱ぎ、トラック助		10～

7	9~10	手席側からトラック内に置いていたタオルを取ろうとした際、雨天で長靴を履いていたため足元が滑り転倒した。	61	29
7	23~24	大型トラックを運転して時速80キロメートル程で荷物を搬送中、走行車線から追越車線に進路変更をしたところ、その10分程前に起きた普通乗用車（A）との追突事故で横転していた軽乗用車（B）に衝突した。その後、中央分離帯のガードレールに衝突しながら走行した後停止したが、ガードレールに衝突した際にキャビンが変形して下半身が挟まれ負傷した。	56	30～ 49
7	16~17	積み込みのため、ホームへ接車後に階段を使わずにホーム上へあがる際、トラックのリアバンパーへ足を掛け、バランスを崩し左足くるぶし付近を骨折した。	48	50～ 99
7	19~20	荷降し先での作業中、カゴ台車に約200kg（11kg×18ケース）の荷物をトラックから引っ張り出す際に、トラックの荷台が倉庫の床より15cm位高かったため、鉄板を敷いて段差を無くしたが傾斜ができてしまい、カゴ台車ごと転倒し左足大腿部を骨折してしまった。	50	30～ 49
7	15~16	トラックの荷台で作業中、足を滑らせて左足をパレットに強打し裂傷を負った。	46	50～ 99
7	11~12	被災者は、同従業員の運転するトラックで下り坂を助手席に乗り配送中、車が雨で濡れた道路で誤ってスリップし、左側のガードレールに接触、その反動で斜め右方向の土の法面に乗り上げ横転、首、肩、背中、腰等を打ち付け打撲した。	21	10～ 29
7	9~10	当社、車庫内にて10t車荷台に荷物のコンクリート（1.8m×2.0m）重さ約600kgを積載荷台の後方アオリの天場に乗って荷物を固定するためワイヤーを通す作業中、ワイヤーが手から滑り離れ体のバランスを崩し落下、着地時に右かかとを着き負傷してしまった。	52	30～ 49
7	8~9	駐車場で荷降ろし作業をしていたところ、ウイングを締めるときに、左手中指をウイングとアオリに挟んでしまい裂傷した。	47	50～ 99
		工事現場にて、間知ブロック1個を積工し易いように単独で並べる作業中、慌て		10～

7	10~11	ていたため誤って隣の同ブロックとの間に左示指・中指を挟んでしまい負傷したものの。	46	29
7	8~9	マキシコンオイルを保管していた場所から製造場所へ移動したところ、マキシコンオイルが置いてあった保管場が、マキシコンオイルの油で床が滑りやすくなっていたため、清掃しようと洗浄室へバケツを取りにゆっくり歩いていた際に、床が滑って左肩と腰を打った。	39	10~ 29
7	3~4	配達先に大型トラックで向っている途中、高速でエンジントラブルを起こし、ガードレールにぶつかり、全身を打って負傷した。	69	10~ 29
7	11~12	被災者は、トラックで得意先に行き家具の積込作業中、荷台の右後ろで家具にシート（12000×600030kg）をかけるためにシートを引っ張っていた時、手が滑って外れ荷台右後方に落下負傷する。	57	30~ 49
7	10~11	路上に停車し、荷室のウイングを開け、荷降ろし作業を開始しようとしたところ荷台から降りる際に足を滑らせ落下したものの。	47	30~ 49
7	22~23	自社倉庫内でお客様宅から回収してきたリサイクル洗濯機をトラックの荷台から降ろす作業中、洗濯機の持ち手部分を持って荷台から降ろす際、持ち手部分が破損したため、バランスを崩しトラックから地面に転落、転落した際に左手をついたため負傷、痛みが引かなかった。	24	50~ 99
7	19~20	物流会社の倉庫内で、鋼材の積込作業をしているときに、トラック助手側の荷台前方へ2m位移動する際に、荷台の端を歩き足を滑らせ地上1.2m位の荷台から転落。	52	10~ 29
7	16~17	荷主様構内に於いて大型トラックにフォークリフトにて材木を積み、荷崩れしない様に、ラッシングベルトで固定するため材木の上に登り、作業をしようとした処、バランスを崩し、地面に落下、右足かかとを負傷したものである。	46	10~ 29
7	4~5	走行中、前方の車列が赤信号で停止していたので、速度を落として停止しようとした際、急に後ろからトラックに追突された。	35	30~ 49
7	18~19	物流センター敷地内駐車場にて、トラックへ荷物の積み込み後、シート掛け作業時にトラックのあおりに足を掛けた際にバランスを崩しトラック荷台から落	35	30~ 49

		下してしまい、右脚くるぶしを強打し骨折してしまった。		
7	21~22	納品先にて、荷降ろしをする際、傾斜している所に駐車し、作業を行う。庫内から荷物を出したところ、パワーゲート車のパワーゲートの上から、バランスを崩し荷物ごと転落。落下時に手をついて骨折となる。	61	50~ 99
7	13~14	工場内駐車場にて、3t車両コンテナ上部の不要物を取ろうとキャビン上部に乗った時、不要物を取った後にキャビン上部から地上へ降りる際に被災した。右足かかとを骨折し、全治8~10週間と診断された。	39	30~ 49
7	13~14	配送時店舗駐車場で、店舗納品のために荷降ろし作業中、トラックの荷台に上がる際、左足をステップに乗せて右足を荷台に掛けた時に右膝を痛めた。これまでこのような事象は発生したことはないが、対象者は高齢で体格もよく、準備運動をせずに勤務に入ってしまったことが原因の1つであるため今後はドライバーに対しての作業前の準備運動を指導していく。	50	100~ 299
7	7~8	バックルームにおいて作業中、棚卸し準備のため商品の栄養ドリンク1ケース約15kgを積み上げていたところ左肩に痛みがはしった。右肩は、3年前に手術を受けたため左肩に過度な負荷をかけてしまった。様子をみていたが痛みが引かなかった。	64	50~ 99
7	12~13	コースのバンカー砂上げ作業をスコップで行っていた。10番ホールFWバンカー内の砂上げ作業中に腕や首に痛みが生じた。	46	50~ 99
7	22~23	店舗内で納品のため、カゴ車を車両荷台からゲートリフターを使って降ろしていた時上昇途中のゲートリフターに飛び乗ろうとして、右の膝から太腿にかけてを強打した。	46	10~ 29
7	9~10	トレーラーの荷台にて、荷下ろし作業の準備をしている際に、庫内に立てかけていた荷下ろしに必要な備品に足をひっかけてしまい、バランスを崩し高さ1.5mの荷台後方より転落した。その時身体をかばい左手から地面に落ちたため、左手首を骨折してしまった。※作業中はヘルメット・安全靴は着用していた。	46	50~ 99
7	6~7	急いで運転席に乗ろうとトラックのステップに足を乗せた際に、降雨で靴が濡	62	50~

		れていたため、滑って転倒してしまった。		99
7	10~11	当社車庫にて、トラクタとトレーラの切り離し作業をしている際、連結エアホースの脱着手順を間違い、エアが抜ける側のホースを先に外したところ、トレーラのサイドブレーキが解除されてしまい、トレーラが動いてしまった。その際、右手の薬指を機材に挟んでしまった。	44	50～ 99
7	0~1	配達に向かう時、右車線走行中、居眠り運転してしまい、右側の壁に衝突したため、トラックのエアバックが出て、骨折、右腕打撲した。	41	10～ 29
7	19~20	支店の構内で家具類の梱包作業を終えて、梱包した家具類に貼付する伝票が接車バースに駐車してあったトラックの助手席に置いてあったために伝票を取りに行くためにプラットホームから降りる時に階段を使用せずに階段の無い所から、飛び降りてしまい駐車してあったトラックの後方扉に付いているレバーに左側腹部を強打してしまい左側腹部肋骨を骨折してしまった。	48	100～ 299
7	17~18	社命により参加し、オートバイ（250cc）にて帰宅途中、道路上において、直進していた処、前方左から急にトラックが飛び出してきた。その際、トラックの荷台にぶつかり、体が当該トラック荷台に飛び込み、右膝、右脹脛、全身を荷台地面に打ち、負傷したものである。	31	50～ 99
7	12~13	荷台に積まれた木材を段積みするのに枕木を置くため、木材の上を歩いていたところビニールシートで空洞になっている部分が見えず、足が挟まり、バランスを崩して荷台から落下した。背中から落下したため、地面に着いた際にヘルメットが脱げ、左側頭部を打った。	36	50～ 99
7	11~12	受傷者は、当社ホームにて集荷荷物を荷卸し後、車を前に出した後、荷台に上がり荷台の整理作業をした。作業終了後、荷台から後ろ向きに降りようとし、左足をステップにかけたが、左足のつま先しか載っていなかったため、足元が滑りバランスを崩し、後方に転倒した際に、右手を強く地面につき、骨折したもの。	50	50～ 99
7	10~11	トラックの荷台で作業時、本人がゲートをさげたのを忘れており、後方確認をせず後ろにさがったところゲートとトラックに出来た段差で足が落ち、ゲート上に転倒。本来、ゲートはすこししか、さげないが本人の不注意で、さげすぎ	38	1～9

		た。		
7	7~8	営業所駐車場において作業現場へ向かう際、トラックに乗り込む時に、誤って足を踏みはずし転倒。地面に後頭部を打ちつけ、脳挫傷となる。	69	10~29
7	7~8	現場でパレットを吊り上げる際、パレットと隣のパレットが密着しており、パレットのフックに吊り具をはめることが出来なかった。そのため、パレット間に隙間を作るため、パレットの横穴に鉄の角棒を差し込み、てこの原理でパレットを横ずらししていたが、角棒を差し込む場所が悪く、横穴から角棒が外れ、その勢いで角棒ごと体もトラックの荷台から転落し左肩を強打した。	44	10~29
7	14~15	荷受先工場内で、トラックの荷台で鉄筋を積み込みその後シートを掛ける作業中、トラックの荷台横のステップに足を乗せながらシートを引っ張っていたところ、雨で濡れたステップから足を滑らせ約1メートル下の地面に勢いよく落下転倒したもの。なお、被災者はヘルメットと安全靴を着用していた。	61	1~9
7	14~15	お客様宅で冷蔵庫をトラックへ乗せるため、トラック後部のゲートを上げたところ、左足先がゲートより少し出ている、ゲートに挟まって、左足中指、人差し指の爪を負傷した。	32	50~99
7	11~12	取引先の倉庫内で自車のトラックから荷物を下ろす際に荷台のあおりの上から（地上から約1m30cm）から足をすべらせて頭から地面に落下して右前頭部を打撲した。	64	1~9
7	17~18	営業所構内にて、積み荷にシートを掛け作業を行っていた。大型トラック（14t）のキャビンの上で、シートを引っ張っていたところ、足元に掛かっていたシートで右足が滑り、助手席側に転落した。（高さ3m）右かかと部分、腰部を負傷。	49	50~99
7	15~16	2ヶ所積みの2ヶ所目に到着後、ラッシングベルトを外すため、観音扉をあけ、荷台へのぼりラッシングベルトを外し、外に出ようとしたところ観音扉部分でつまずき転倒し、外にころんでしまった。被災場所（取引先倉庫内）	44	30~49
7	10~11	配達先にて、クレーンでトラックに鉄骨を積み込み作業中、鉄骨の上（高さ2.5メートル）に上がろうとしたところ、踏み外して転落、その際頭を打った。	66	10~29

7	11~12	取引先に到着し、路上駐車にて停車後、納品予定の完成品を荷台から降ろそうと左後輪に足をかけた。その際に、タイヤの上で足を滑らせ、左足を挫き、すねの筋肉の挫傷と左足ひざ骨折を負った。	52	1~9
7	18~19	荷下し先で、荷下し後にあおりを閉める時に、右手薬指をあおりとボディの間に挟んだ。	28	50~99
7	9~10	利用者宅において、サービスを終了し退出しようとした際に裏口の段差を降りようとしたところ、バランスを崩し転倒しそうになり、その際に左ひざを置いてあったブロックに強打し負傷したものである。	49	1~9
7	15~16	荷物の間に緩衝材を入れている時に、足を滑らせ地面に着地して踵を骨折した。	38	30~49
7	11~12	工場内でミキサー車の運転練習を行い、運転席から降りようとして持っていた手すりから手が滑ったため背中から転落したものである。	44	10~29
7	9~10	中央卸売市場の現場内で生コンクリートの荷下ろし後、ミキサー車の上部を洗車し降りた時に段差で左足を挫いた。	64	10~29
7	6~7	当社敷地内トラックバースで、作業終了後トラックに乗り込むとき、右隣の自社車両を傷つけないように右手4指で運転席側ドアの角をカバーしたとき、右隣の車両が発進したため、自車ドアと隣車両に右手4指が挟まり、裂傷を負う。	52	50~99
7	2~3	荷卸し作業を開始しようとした直後に、自分のトラックと積み替え車両との間に30cm位隙間があり、隙間に右足が膝くらいまで落ち、積み替え車両の荷台の後ろのステップに右足の親指から落ち、右足の親指を末骨骨折した。	26	100~299
7	14~15	本社倉庫内で、トラックにビール、ジュースのカゴ車を積み込む際、トラックのパワーゲートのストッパーをするのを忘れていたため、カゴ車ごと転落し、両足と頭を地面にぶつけて負傷した。	56	10~29
7	10~11	店納品後、配送車両後室内から外へ出ようとした際に足がもつれそのまま前のめりに倒れ込んで地面に落下し、左腕を地面に強打した。左腕骨折が判明した。	51	100~299
		荷台の片付け中、コンパネを荷台前方部に固定しようとラッシングを引っ張っ		10~

7	10~11	た際、ラッシングのフックが外れて身体のバランスが崩れ、荷台から転落した。	27	29
7	7~8	営業所構内において、荷物の仕分け、積み込み作業を行い、車両荷台から降車する際に車両ステップを踏み外し前のめりで落下、反射的に右手で支えたことにより右手首骨折となる。	55	50~ 99
7	11~12	得意先の紡績会社で荷物を積んでシートをした後、ランカンに手をかけ、タイヤに足をかけて降りる時に足を滑らせて、足をひねり、膝を痛めた。	51	1~9
7	11~12	取引先の一店内にて、脚立でトラック荷台に乗って荷物を降ろし引き出そうとした際、トラック後部のドアのキャッチ（ドアはバネ式）が完全にはまっておらずそのまま荷台から転落し頭部を打撲したものの。	69	30~ 49
7	15~16	客先構内において4トントラック荷台上で荷締め作業後荷台から降りる際、バランスを崩し着地時に右ふくらはぎを捻った。	57	30~ 49
7	20~21	トラックターミナルにて、荷下ろし作業中、荷台から降りる際、左足首を負傷したものの。	56	10~ 29
7	10~11	倉庫で、積み込み作業の準備のため荷卸し場に停車後、トラックのシャッターが完全に開ききらない状態で乗り込み、荷室の中のラッシングバーに頭部をぶつけた。	41	30~ 49
7	7~8	トレーラー荷台の商品を納品し、シートをたたんでいた時に、シートのゴムに足を引っ掛けてバランスを崩し荷台より約1.5m下に落下転倒した。	45	1~9
7	6~7	納品先である駐車場で納品作業終了後、トラック庫内の整理を終わらせトラックの庫内から降車しようと後部ステップに右足をかけたところ前日からの雨で濡れていたため右足が滑り左足から地面へ落下。足と腰を打撲し動けなくなった。	60	100~ 299
7	12~13	工場建屋内の指定の荷卸場に車両を停車、荷卸作業を開始した。最後の製品（鋼材製品）の荷卸時に運転席側（右側）に荷卸をすることから、当該乗務員（被災者）は、助手席側（左側）に退避していた。ホイスト操作者が荷卸のため吊り上げた製品が、乗務員の方に振ってきたので、とっさに製品にしがみつ	67	30~ 49

		いたが、手が離れ、車両の荷台から地面に右肩（背中側）を打った。		
7	5~6	荷卸し現場近くにてシートのゴムを外してホテルに上ろうとして、はしごを登っていた時に手が滑りバランスを崩し、地面に左足を強打し、踵を骨折。	69	50~ 99
7	13~14	荷物の配達のために停車中のトラックの荷台の中で冷蔵庫を降ろすために荷台の端まで運び、一度仮置きしようとした際に足を踏み外し荷台から落下、着地した際に足を捻ったものである。	21	10~ 29
7	11~12	積地にてお客さまの要望で物置の運搬業者のトラックにコンクリートブロックを積んでいる際に運搬業者のドライバーがまだ作業中であることを確認せずに発進させ、とっさに避けたが右足のつま先をそのトラックの後輪で踏まれる。	19	30~ 49
7	8~9	車両への積み込みを行うため、荷物を両手で持ち車両と車両の間を通ったところ荷台のドアに左手がひっかかり爪がはがれてしまった。	35	30~ 49
7	15~16	倉庫内にてフレコンを荷卸し作業中、トラックのアオリを閉めていたらトラックのアオリとフックに挟まれ負傷した。	45	50~ 99
7	14~15	大型トラックを運転中、自動車道上り線のトンネルとトンネルの間で渋滞にて停車中に後部の大型車両に追突された。首、背中が痛かった。	43	10~ 29
7	15~16	トラック運転席より降車のため、ドアを開けた際に、灰皿が地面に落下。しゃがんで灰皿を拾い、頭を上げた際にトラック運転席側ドアの下部に頭部を強打し、負傷した。	32	30~ 49
7	23~24	市場にて、トラックの荷台からフォークリフトのツメヘコンパネを運んでいる際に、開けているウィングにコンパネが当たり、バランスを崩し落下。荷台から落下する時、フォークリフトのツメに左脇腹を強打、その後左太ももをフォークリフトのツメに擦りながら、顔面から地面に落下。	40	10~ 29
7	10~11	配達先の倉庫で荷降ろし作業を終え、ローラーを片付けるため、ウイングシャーシの後部からローラーを手にとって、パレットに移動する際に右足をパレットにかけたが、かかりが浅く滑って右足から落下、右足を負傷した。	44	50~ 99
7	19~20	構内の大型車両にて、スチールのパイプの上で寿屋の三角コーンを積込中に右足を滑らせ、自身が倒れた時に、右足を捻り負傷したもの。	28	50~ 99

7	1~2	走行中、前方にて事故が発生し、停車中の車A、Bを回避しようとしたが間に合 わずBに追突したはずみで左側道のガードフェンスに衝突し、胸部を強打したも の。	44	100～ 299
7	15~16	被災当日、工場において、トラックの荷台で鋼材製品を積み込み荷縛り作業 中、誤って体のバランスを失い転落しそうになったので、咄嗟に荷台から飛び 降りた時、左足踵を負傷したものである。	45	10～ 29
7	15~16	車庫内にて荷台の上のリン木を整理している途中、リン木を持って前の方へ移 動していた時、下に置いていたリン木に足が乗り、リン木が回転してバランス を崩し、荷台より落下し腰を打った。	70	30～ 49
7	14~15	車庫でタンクローリーを洗車中、助手席の洗車道具を取って降りようとした 際、ステップから足を踏み外し、転倒して後頭部を強打した。	53	30～ 49
7	16~17	営業所構内にて、積込中にトラック荷台上で足元のダンボールが滑り、そのま ま転倒して右臀部、右大腿部を近くに置いていた空パレットに打ちつけた。	53	30～ 49
7	11~12	被災地において引越し作業中、梱包用資材をトラック荷室から持ち出し、地面 に降りようとトラック荷室の端に足を掛けたところ、足を滑らせて臀部から落 下し、着地の際に手をつき負傷した。	35	100～ 299
7	14~15	積込先工場内で積込後シートをかける作業中、トラックの荷台にて、荷台に敷 いてある台木に足を置いた際、左足をひねり骨折した。	47	10～ 29
7	14~15	時速40kmで走行中、脇見運転により赤信号で停車中の乗用車、トラックに気づ くのが遅れた。真正面に停車していた乗用車をかわそうと乗用車の右側後部を かすめ、隣の車線の右前方に停車中の大型トラック左側後部に追突する交通事 故を起こした。	59	30～ 49
7	11~12	信号待ちのため停車中、小型トラックから追突された軽乗用車に追突された。	25	100～ 299
7	13~14	フレーミングの敷地内にトラックを止めて荷物を積んだ後、荷物にシートを掛 けようとしている時、雨が降ってきてたので荷物が濡れないよう気を取られて いるうちに、荷台から足を踏み外し、約2m下に顔面から転落し、顎と左頬を骨	60	10～ 29

		折した。		
7	10~11	工場内で飼料を積み込む作業を終え、バルク車の荷台の梯子を下りる際、誤って足を踏み外して転落し、右手を負傷した。	36	30～ 49
7	5~6	農場で飼料の荷卸しのため、トラック後部の飼料切り替えダンパーを上下させる操作をした時、左肩に痛みが生じた。筋が1本断裂していると診断された。	55	30～ 49
7	10~11	低温倉庫庫内作業のアルバイトである被災者は、本社事務所裏にある休憩室で休憩した後に低温倉庫へ戻るため構内を歩き、低温倉庫入口手前で立ち止まって携帯電話を使用していた。加害者が低温倉庫で納品完了後、構内最奥の空カート置場から空カート等を回収するため、構内を後退で進行した。後方の確認不足により、画面を注視して立ち止まっていた被災者を車両後部で押し倒すように転倒させ、そのまま乗り上げて死亡させた。	57	100～ 299
7	6~7	トラックの荷台に荷物積み込み作業中、荷台から降りる際、ステップを踏み外し転倒した。	55	50～ 99
7	7~8	農家にて麦科ロールの積込を終えた後、トラック横のハシゴを使い荷台から降りようとしたところ、足を滑らせ落下した。落下は先にかかと部が地上に着いたがバランスを崩しそのまま後方に倒れた時に右肘を着いた。	52	1～9
7	7~8	走行中、ハイドロプレーシング現象に由り、スリップ事故を起こし、その際に運転席の床奥側に右足親指を強打した。痛みが強くなり、内出血もしていたため病院に受診させたところ、打撲と内出血と診断された。	39	50～ 99
7	8~9	事務所モータープール内でパネルバンセミトレーラー荷台の清掃作業をし荷台から降りる時に、乗降用のはしごを掴み損ねて地上高約3mのところから転落しバランスをくずして、トラクターの踊場に落ちその際工具箱に左手を打ちつけて負傷した。	46	10～ 29
7	15～ 16	ダンプに石炭を積んで30分の休憩を取ろうと埠頭の敷地内にダンプを止めて運転席から下りた際に足を滑らせ、転倒し頭を地面に打ち頭を打撲負傷する。	64	10～ 29
7	15～ 16	トラックの荷台部より跳んで下りたとき、負荷に耐えられずに転倒して、左膝、及び右大腿骨部を損傷した。	66	10～ 29

7	16～ 17	営業所の積込場で積込の準備をしている時に、トラックのあおりに付いている、あおりを支えるバネ（セイコーラック）が部分的に壊れていたため、あおりが勢いよく倒れてきて、あおりに付いているフックが左大腿部に刺さった。	49	10～ 29
7	7～8	会社の車庫でトラックに乗り降りする際に、ステップから足を踏み外し転落した。	51	1～9
7	15～ 16	仕事が終り運転席から降りようとした瞬間、へんに滑り地べたに落下してしまう。	57	10～ 29
7	10～ 11	事業場構内においてトラックの中柱を差し込もうとしたところ、差し込む穴にゴミがあるのが見え、取りのぞこうと持っていた中栓を右手で持ち上げたまま左手でゴミを取っていたところ中栓がすべり落ちてきて、差し込む穴と中柱に左手人差し指がはさまり損傷したものである。	54	50～ 99
7	11～ 12	住宅地の道路で配達作業をしている時に車両が自走しはじめたため、車両を止めようとして運転席に乗り込もうとしたが、それができずに道路脇のコンクリート壁と車両の間に挟まれてしまった。	33	10～ 29
7	3～4	トラックの荷物を運搬するために走行中、対向車が急にセンターラインを越えて進入して来たので回避する間もなく衝突した。救急車で近くの病院に運ばれ応急処置をしてもらって帰ってきた。	63	1～9
7	16～ 17	取引先構内において、トラック（ウイング車）に積荷を積み込み作業中、フォークリフトを使用してトラックの荷台に積荷を積み終え、サイドのアオリを閉めようとした際に、積んだ積荷が若干荷台からはみ出していてサイドのアオリが閉まらなかったため、積荷が乗ったパレットを押して奥へ移動させようと両手でパレットを勢いよく押した瞬間に左腕に痛みを感じ負傷した。	68	1～9
7	13～ 14	大型冷蔵庫に食材を積み終え、荷台後部から後ろ向きになってステップ（踏み台）から降り、地上50cm位の所から右足で着地したときに、体勢が悪かったのかバランスを崩して転倒し、体重がかかって右足首を捻って骨折した。なお、受傷後軽い捻挫と自己判断し、しばらくの間は湿布等をして勤務を続けていた。	62	10～ 29

7	22～ 23	高速道路にて、自車両のエンジントラブルにより、路肩にハザードを出して停車し、三角灯を出そうと外にいたところ、相手車に追突された。	38	10～ 29
7	17～ 18	取引先工場において、製品の積荷作業を行っていた。台車で製品を運び荷台に載せ、再び製品を取りに行くために荷台からおりようとした際に、誤って足を踏みはずして荷台から落下し、後頭部を負傷した。	55	10～ 29
7	14～ 15	工場にて積み込み後、配送先に向け運行を開始した。対向の2t車がセンターラインをはみ出し接近してきたため、クラクションによる注意喚起をし、ブレーキを掛けながら左側へ寄せたが、回避できず、正面衝突をした。	49	10～ 29
7	17～ 18	道路を直進していたところ、右後方より当方右側面に追突された。	39	50～ 99
7	2～3	納品先にてトラック荷台に空ケースを積み、荷台後方から降りる際、濡れた空ケースを積む作業をしていて手袋が濡れていたため、右手で取っ手を掴んだところ手が滑り、バランスを崩して転倒し、右手首を強打した。	32	30～ 49
7	9～ 10	トラックウイング車に荷積の後、閉まりきらなかったアオリをウイングを閉めた状態のまま手で押したところ、アオリが急に閉まり、アオリとウイングに左手小指が挟まれてしまった。	46	50～ 99
7	15～ 16	月極駐車場にて、エンジ不始動の故障車両を修理工場まで搬送するため、当該故障車両を積載車の荷台に積載し、荷台を定位置に戻すため荷台から降りる際、右下腿部を挫傷した。	65	1～9
7	15～ 16	2tトラックで会社に戻る途中、県道において、信号待ちで停車している車両に追突した際に負傷したものである。	21	30～ 49
7	18～ 19	車の車内から荷物を取って降りる際に、トラックのステップで足が滑り降下して、右手を地面についてしまい骨折した。	59	10～ 29
7	18～ 19	当社取引先の構内において積込作業時に、トラック荷台後方で後ろ向きで作業をしていた際、足を滑らせ荷台より落下した。その際、落下した衝撃で左足を負傷した。	45	30～ 49
7	14～	トラックを誘導中、左後方角がブロック塀に接触しそうになった際、反射的に	27	10～

	15	手を出してしまい、トラックと塀の間に挟まれ負傷した。		29
7	7～8	現場にて荷下ろしの準備をしているとき、トラックの荷台に足をかけながら作業をしていて、足を滑らせて転落し、背中を強く打ちつけた。	37	1～9
7	5～6	集荷場所に向かうため、片側二車線の道路を走行中、道路の段差により、ダッシュボードの上に置いてあった書類等の小物が車内に落ち、それを拾おうと手を伸ばし、目線を下に落としたため前方不注意となり、前方の車両の発見が遅れてしまい、ブレーキを踏んだが間に合わず、前方車両に追突した。その際、本人が急にブレーキを踏んだため、後方を走行中の車両にも追突された。	42	50～ 99
7	18～ 19	配送先でトラックの荷台に登るため、ステップに足を掛けて配達商品を取り出そうとした際、昏倒（急に意識が無くなる）し、背中から後方に落下し、頭部裂傷（5針縫合）と仙骨（尾骨）を骨折したものである。	33	10000 ～
7	22～ 23	店の構内で、10tトラックに荷積みを終え、荷台の状況をチェックするため荷台に上り、チェックを終えて荷台から降りるとき、バランスを崩して落下した。右足から着地した際に痛みを感じるも、通常通り業務を終了した。翌日も痛みと腫れがあったが、支店まで回送し業務を終了した。	52	30～ 49
7	18～ 19	同業荷主の車庫（置場）にて、積載して来たウェイト（11t）を下すため、荷台アオリのフックを外したことをうっかり忘れ、それに足を掛けたときにアオリが下り、飛び降りて転倒した。	65	1～9
7	14～ 15	配達先の倉庫の待機場にて荷卸待ち中、荷台に上がり積荷の確認を終え、運転席に戻るとき、自分の前の車が出て行っただけで慌てて積荷の鋼板をよけた際、右足を踏み外して荷台から落ち、右腰を打った。	47	10～ 29
7	11～ 12	空箱を降ろすために待機していた。同僚が乗務する4t車輛の運転台の高さを確かめるために着座し、車輛から降りる際、不慣れな車輛であったために着座位置が高く、飛び降りる形となり、着地時に右の足首を痛めてしまった。	48	50～ 99
7	8～9	住民の粗大ごみ収集場所において、2tトラックの荷台の上にある粗大ごみの上に登り整理を行い、地上に降りようと粗大ごみ上から荷台最下部に左足を着いた際、下り坂で目測を誤り、また、不安定な物の上に足を乗せたため踏み外して	53	50～ 99

		しまい、そのまま1m下の地面に左膝から落下した。かなり痛みがあったが無理をして作業（運転）を行っていたところ、激痛のため歩行も困難になった。		
7	14～ 15	コンビニエンスストアで、荷締め of 緩みを確認するために下車した。荷締め器を一旦全て外すため、アオリの上に立ち作業を開始した。再度、荷を締め直す作業中、右足を少しずらした時にアオリから右足が外れ、右足踵から地面へ落下し、右足踵骨骨折をしたものである。	37	50～ 99
7	16～ 17	専用操作場において、新車を搭載するため、新車を動かし一旦別な場所に止めて、違う場所に行こうと降車したところ、車が動き出し慌てて止めようとした際、左足が車の右フロントタイヤに挟まり、左足指先を負傷した。	45	50～ 99
7	10～ 11	トラックの荷台で荷卸し作業のため、パレットに引っ掛け棒を掛けて手前に引いた際、棒がパレットから外れ、その拍子に荷台から仰向けに落下し、背中と腰を強打した。	62	100～ 299
7	6～7	トラックのミラーを調整し、鏡面を拭こうと背伸びしたとき、右ふくらはぎを負傷した。	48	30～ 49
7	12～ 13	路上でトラック（2t）より別車トラック（3t）に荷物を積み替え中、3t車の荷台より足を滑らせ前方より落下した。その際に左手で体をかばったため、左手首を骨折した。	65	10～ 29
7	11～ 12	荷主先にて荷物の積み込み作業を終えたあと、車両周辺の点検を行っていたときに意識がもうろうとして、足元がふらつき転倒し、顔面を地面に強打し負傷した。	63	1～9
7	10～ 11	営業所の車庫内で、自車（大型トラック）に乗り込むため、右足（1段目）、左足（2段目）とステップを登り、右手で運転席脇にある手すりを握り損ない、そのまま下に落下し、右足踵を地面に強打した。	44	30～ 49
7	23～ 24	積み込後、何度か休憩をとりながら走行中、考え事をしていたため、交差点手前にて赤信号で停車していたトラックに追突した。	47	10～ 29
7	9～ 10	当社配車センター前において、4tダンプの運転席に乗り込もうとしたとき、ステップに掛けた右足を滑らせて地面に着地した際、骨盤に衝撃を受け、はずみ	66	30～ 49

		で尻もちをつき、右後臀部を打撲した。		
7	5～6	配達が終わりに会社に戻る途中で、運転操作を誤り、中央分離帯に乗り上げ衝突し、全身を強打した。	30	30～ 49
7	12～ 13	車庫に停めてある車両運転席（大型車）より降りる際、運転席側下方の昇降用ステップより足を踏み外し、また、手すりを握っていなかったため、地面へ落下した。その際、右手首を地面についたため骨折に至った。	50	10～ 29
7	14～ 15	他の車両から荷物を取り出すために荷台へ登り、荷物を探していた。発見後、荷台から降車する際にステップを踏み外して転倒し、コンクリートに腰の部分をぶつけ、腰椎圧迫骨折した。	50	50～ 99
7	13～ 14	パレットローダーを使用して、商品をトラックの荷台から荷降しするとき、トラック後部ステップにかけた左足が滑り、右足から地面に落下し、右足を負傷した（右リスフラン関節脱臼骨折）。	50	30～ 49
7	13～ 14	コンテナヤード内にて、40F実入りコンテナのインチェックを行う際、前部のツイストロックが外れなかったため、ボールにて解除を試みたところ、左側は外れたが、右側が完全に外れなかった。ヤードフォアマンに依頼する前に、再度試みるため、トラクタヘッドの踊り場に上り、ツイストロックレバーに上部からボールを差込み、前後に動かしていたところ、ボールが外れ、その勢いで路面に落下し、左腕を負傷した。	36	10～ 29
7	9～ 10	市場で、トラックの荷台から下りるときに足を捻り、捻挫だと思い、仕事が終ったあとに病院に行ったところ、骨折していた。	32	10～ 29
7	7～8	公道上で荷下ろしのため、貨物に掛かっているシートをめくる作業を行っているときに、シートのゴムに左足が引っ掛かり、荷台貨物上でバランスを崩した。そのままでは背面から地面へ転倒すると感じ、それを回避するため荷台上から飛び降り、両足で着地した。両足の痛みが治まらないため、病院を受診したところ、左足の踵が骨折していることが判明した。	35	10～ 29
7	10～ 11	荷主構内にて、荷卸し作業中、トラック荷台より降りようとしたとき、荷台に積んであった荷物に足が引っ掛かり、バランスを崩して地面に落下し、左手を	36	30～ 49

		つき負傷した。		
7	21～ 22	トラックにて運送中、交差点方面へ走行中、交差点手前の左折レーンに路に駐車車両があったため、右側に回避しようとしたとき、自車の助手席側と相手車両の運転席側後方が衝突し、首骨を負傷した。	48	30～ 49
7	19～ 20	事業場構内にて、配送出発前に助手席側ドアを閉めようと右手でドアを押したとき、薬指の指先がドアとボディの間に挟まれてしまった。	53	30～ 49
7	17～ 18	車庫にて、トラクタ踊り場から降車するとき、足掛けから足を踏み外し、支持していた右腕に負荷が掛かり、右肩を脱臼した。	55	50～ 99
7	7～8	営業所構内で、荷台へ荷物の積込みをしているとき、荷台から下へ降りようとしたところ、前向きに降りようとして足が滑り、そのまま地面に右手・右膝・左頬を打ちつけた。	54	30～ 49
7	2～3	工場内で積込み作業が終わり、車両荷台の左側アオリを閉めようと強く持ち上げたとき、右肋骨部分に激痛がはしり、身動きができずにその場で倒れ込んでしまった。病院を受診したところ、右肋骨不全骨折との診断を受けた。	32	30～ 49
7	14～ 15	得意先工場において、プレカット木材をトラックへ積込み作業中、積み終わりの荷締めを行おうと荷の上に登ったところ、誤ってバランスを崩し、約2.5m下へ落下し、右足踵を骨折した。	62	1～9
7	8～9	引越作業現場において、家財搬出作業中、車輛に家財を積み込み、下車時に足を捻り、左足関節部を受傷した。	23	30～ 49
7	15～ 16	配達先において、荷降ろしするために荷台に上り、重量物（ビール、飲料水）の入ったカートラを移動中、カートラを支えきれなくなり、荷台より飛び下りたため、左足腓腹筋を負傷した。	59	50～ 99
7	13～ 14	客先の荷降ろしバースにて、パレットに積んである荷物を降ろしていた。10tトラックに対して、降ろすバースの高さが2tトラック用のバースの高さの場所で、バースの先にはリフトの転落防止用の留め具がついていた。トラックの荷台の中から降ろしているとき、トラックとバースの段差を忘れてしまい、荷台から足を踏み外し転落した。その際、リフトの転落防止の留め具に全体重をかけて	55	50～ 99

		しまい骨折した。		
7	13～ 14	高速道路を走行中、出口付近で道路工事が行われており、ハンドル操作の誤りにより、工事区間のバリケードに衝突した。	47	30～ 49
7	3～4	トラックに乗務し走行中、居眠りをしてしまい、左側側壁へ衝突し、その反動で中央分離帯へ乗り上げたあと、横転した。	51	50～ 99
7	9～ 10	納品で荷卸しする際、商品を置いたことでゲートストッパーが開いていたが、開いていることに気付かずに躓き、右足首を捻った。	44	10～ 29
7	6～7	車庫でコンテナシャーシを繋ぎ、車庫から道路に出る際に、1台が走り出し、そのトレーラーの後ろに続き走り出し、左折して道路へ出ようと頭を出したが、前方のトレーラーが停止して動かなくなったために停止した。窓から覗いてもなかなか動かず、何があるのか分からない状態で、降りて見に行こうと思ったときにバックしてきたので、何度もクラクションを鳴らし停止を促そうとしたが、後退し、コンテナシャーシとトレーラーヘッドが逆突した。	29	10～ 29
7	5～6	大型トラックの運転席から下車する際、ステップに足をのせたときに足を踏み外し、地面へ転落し、右腕と右脚を地面に打ちつけ負傷した。	36	100～ 299
7	10～ 11	トラックの荷台で積み込みをしていた際、商品を積むため歩いていたときに床が凍っており、足を滑らせて尻もちをつき、後頭部を強打した。	47	100～ 299
7	8～9	客先へ向かう途中、コンビニ駐車場でシートカバーを外し、荷台でシートを畳もうとしたとき、途中までシートを内側に折り込み中に、1本だけゴムが荷台に引っ掛かっていたため、引っ掛かっているゴムを外すために再度荷台から降りる途中、誤って負傷した。転落した際、咄嗟に受け身の動作をしたので、腰ではなく胸部を打った。	63	10～ 29
7	13～ 14	路上にて、10tトラックに荷積準備のため、荷台のパレット整理をしていた際、パレットを持ち上げようとしたときに誤って手が滑り、そのはずみでトラックの荷台から地面に落下した。その際に左手を地面につき負傷した。	52	10～ 29
7	1～2	高速道路を走行中、漫然運転により前方不注視となり、前走車に追突した。その際の衝撃により、頭部に違和感を感じ、救急車で搬送された。	48	100～ 299

7	6～7	車両荷台で積み込み作業中に、荷台から降車しようとしたところ、ステップを踏み外して落下した際、地面で右手を強打し負傷した。	51	50～ 99
7	19～ 20	取引先の荷降場にて、4tトラックの運転席から降りる際に滑り落ちそうになったため、把手を右手で掴み、右肩を負傷した。	59	30～ 49
7	11～ 12	本社の東側車庫で、ダンプ運転席に置いてある携帯電話機を取ろうとし、ステップに足を掛けて運転席に上がろうとしたとき、右手で握っていた手すりから手が外れたため、ステップから落ちて転倒した。その際に右手でかばったため、右手首の骨折と右膝の外側を擦り剥いた。	53	30～ 49
7	13～ 14	第1センター内で、空商品を降ろすときに、パワーゲート手前で上げてバックするところをパワーゲートを下げて扉を開けようとしたため、滑って落ちた。	61	—
7	2～3	当社資材置場ヤードにて、トラックの荷台の荷下ろし作業中、荷台上で玉掛けをしワイヤーを通すため、鉄骨を広げようとしたところ、バランスを崩してしまい背中から地面に転落した。その際の反動で右足が大きく振られ、右大腿骨を骨折した。	51	50～ 99
7	2～3	車庫にて、ラジエーター点検するためにフロントタイヤに登ったときに、急に熱湯が吹き出したため、足を滑らせ地面に落ち、左肩と肋骨を強打した。	55	1～9
7	12～ 13	工場に向けてチップを積載して走行中、水温異常の警告音が鳴った。被災者は、運転している同乗者にそのまま工場に向かうよう指示し、その後、工場内に入構し計量器に乗った。被災者は、同乗者へ計量作業を行うように指示し、水温異常の点検をしようとタンクの蓋を開けたとき、加圧された高温の冷却水が噴出し、熱傷を負った。	65	30～ 49
7	22～ 23	店舗に到着し、後室商品を取り出そうと荷台に上り、商品を手前に引っ張り出し、荷台から（後ろ向き）降りようとしたところ、後方ステップに右足を掛けた時に滑ってしまい、そのまま後方へ倒れた。後方へ倒れるときに、倒れるのを防ごうと右足で踏ん張ったが、踏ん張りがきかず、そのまま後方へ倒れた。その際に右足に負荷が掛かり、怪我をした。	36	50～ 99
		帰営し、2t車両をホームにつけ、車から降りようとしたとき、隣に停止している		

7	19～ 20	車との間隔が狭かったため、右手でドアを持ち、右足をドアステップに掛けて降りようとしたところ、ドアステップに掛けた右足に体重が掛かった時に右足が滑り、勢いよく地面についた。その際、地面の状態が2t車と4t車の高さ調整の嵩上げ箇所の境目で、傾斜になっている所で右足首を捻った。	27	10～ 29
7	6～7	コンビニ駐車場にてシート剥ぎ作業を行っていた際、車上に上がり、シートの端をつかむため移動しているときにシートゴムに引っ掛かり、飛び降りたところ、両膝を路面に打ちつけた。	59	10～ 29
7	3～4	大型トラックの右ウイングを開きアオリを開けた後、他のパレット荷物を横からリフトで積み、その後、荷台上にあったパレット荷物をハンドリフトで後部より引っ張りこみ、中央付近で回転させていたときに、ハンドリフトの手元のタイヤが荷台より落ち、その振動で動いた荷物に押される状態となった。その際に左足がタイヤに引っ掛かり、右頭部から落下し負傷した。	45	30～ 49
7	17～ 18	自社構内において、トラックへ荷物の積込が終わり、積荷の状態を確認していたときに、誤って荷台後部のあおりから足を踏み外し、地面に転落して負傷した。	68	10～ 29
7	8～9	トラックの荷台の上で道具の片付けを行っているときに躓いて、トラック荷台から落下した。	42	10～ 29
7	13～ 14	トラックからの荷下ろしが終了後、観音扉を確認しようとした際にふらつき転倒し、開閉レバーのストッパーに鼻を打ちつけ、意識を失い、両肩を打撲した。	46	10～ 29
7	11～ 12	荷主先にて積み込み作業中、上段を積む際に荷物のクッションにするためのダンボールを持って作業中、バランスを崩してトラックから飛び降りた。	35	50～ 99
7	7～8	荷物を積み終わり、配送先に向かって出発しようとして荷台から降りる際、トラックのリアバンパーを踏み外し、後方に倒れた。その際に右手薬指を強く打ち、救急車で病院に運ばれた。	53	1～9
	15～	構内において、リフトマンが荷台へ材木を積み上げる際に、上で誘導作業をしていた。1段積み上がり、シートを掛け終わったとき、材木の間が窪んでいたの		10～

7	16	に気付かず、そこに左足がはまってバランスを崩し、右側へ2.5mの高さから落下した。両足で着地した際に、右足から鈍い音がした感触があり、右足の踵を骨折した。	50	29
7	14～ 15	トラックの荷台でパイプの束をワイヤーを掛けて吊り上げていたとき、パイプの束がフックから外れて、パイプが流出した地点にいたため、トラックから落ちて怪我をした。	54	10～ 29
7	8～9	荷物運搬の業務中、運転している途中に飲み物を取ろうとしたとき、車道から左側の草むらにタイヤが逸れてしまったため、ハンドルが操作しにくくなり、左側前にあったガードレールに衝突した。	22	30～ 49
7	13～ 14	トラックの荷台に上がり、野菜のパレット（縦1.1m、横1m、高さ2m）をジョルダー棒で引っ張っていたとき、ジョルダー棒が抜け、その反動で荷台後部から転落し、腰の上辺りを打撲した。	33	30～ 49
7	11～ 12	本社敷地内にて、トラックへ荷物を積み込み、荷物の固定作業中に、固定器具が外れて、トラックの荷台にある荷物の上約2mから落下し、右肩甲骨と右肋骨を骨折した。	47	1～9
7	15～ 16	工場で加工木材の積込みを行っていたとき、荷台のサイド端に立って貨物の固定をしていたところ、貨物の一部がぐらつき、労働者の方へ向けて倒れて来そうだったので、荷台の上から地面に飛び下りた。着地した際に、両足を挫いて負傷した（左足骨折、右足軽打撲）。	50	10～ 29
7	16～ 17	車両運行中、交差点にて赤信号に気付かず侵入してしまい、慌てて急ブレーキを踏んだ際、衝撃で腰を痛めた。	22	1～9
7	8～9	貨物搬入先のバックヤードで、貨物トラックの荷卸し作業を行っているときに、パワーゲートの上に乗りゲートを上げようとして、荷台とパワーゲートの間の重なり部分に右足親指を挟み、骨折した。	43	50～ 99
	14～	配送が終り、2人で乗務していたので助手席乗務員より交代の話があったが、途中で5分位休憩をとったあと、運転乗務員は早く帰社した方がいいと思い、交代しなくてよいと伝えた。その際の助手席乗務員の返事は不明である。そのあと		10～

7	15	20分位走行していたところ、インター手前2km付近で突然、助手席乗務員が走行中と気づかずに助手席を開け、転落して負傷した。助手席乗務員は仮眠していたようで、起きたとき、すぐに交代しなくてはと思い行動したのでないと思われる。	44	29
7	15～ 16	走行中、後方より追突され、救急車で搬送されたものである。	49	100～ 299
7	6～7	インターチェンジを走行中、事故渋滞に気づかず、前方車両に追突した。	31	30～ 49
7	4～5	交差点付近の緩やかな右カーブを走行中、運転席左横のボックスの上に置いていた運行表と手帳が左足元に落ちたので、拾おうとし運転をしながら左手を下に伸ばした。その際、トラックは左側標識に接触しながら縁石に乗り上げ、樹木に衝突し、約1m20cm下の畑に落ちた。このとき、トラックの前方が押し潰され、右脚を負傷した。	56	100～ 299
7	18～ 19	荷物の積込みが終わり、積込み場を出たあと、コンビニの広い駐車場で改めて荷物の荷締めを点検していたとき、荷台の一番後ろを通るときに荷台の長さを見誤り、荷台から下に落ちて左の腰を打った。	57	10～ 29
7	10～ 11	トラックの運転席から降りようとして、ステップに足をかけて補助カバーを握ったとき、滑って後ろ向きのまま落下した。	61	10～ 29
7	8～9	荷卸し場所で製品の荷卸し準備作業中、養生用毛布を取るとき、トラック荷台のアオリに足を掛け、製品に手を掛けていたところ、製品が動いたため体勢が崩れて地面に転落し（高さ1m60cm）、左足踵を強打した。	58	10～ 29
7	12～ 13	積み込み場所で、トラックの荷物を積んで、荷締めをするためトラック荷台から下りるとき、荷台の横のドアに足を乗せたところ、ドアが開き、落下した。	44	10～ 29
7	15～ 16	大型トラックに貨物の積込みをしていた際、自分の積込みが終わり、同僚のドライバーが隣でトラックに貨物の積込みを行っていたので、手伝いをした。手伝いの最中にトラックから降りようとしたとき、足を滑らせ地面に落下し、右肩と右腕に打撲および靱帯損傷の怪我を負った。	69	50～ 99

7	9～ 10	配達先にて、車両後部荷台より降りる際に、右側より左手で取っ手を掴み、前向きに降りようとしたが、ステップに左足つま先を掛けた途端に滑ってバランスを崩し、取っ手を握るはずだった左手も空を切り、そのままの状態の前向きに倒れ込んだため、左手をつき骨折した。	32	30～ 49
7	10～ 11	本社構内において、トラックの荷台で清掃作業をしていた際、後ろ向きで移動したときに、荷台の端に足が乗りバランスを崩したため、あわてて荷台から飛び降り、負傷した。	38	50～ 99
7	11～ 12	荷積先工場敷地内において、積荷後、シャーシ前方（助手席側）の積荷上部にある緩衝材を取ろうと荷台に乗ったとき、足を滑らせて仰向けに転落した。その際、防火用の砂を納める箱（ブロックの様なもの）に肩を強打し、左肩甲骨を負傷した。	48	50～ 99
7	10～ 11	被災者は、停車中トラックの荷台の上で、棒を引き抜く作業をしていた。その際に足を滑らせてしまい、荷台の上に尻餅をついた。尻餅をついたのが荷台の角であったため、荷台から右半身を下にして落下し、地面に叩きつけられ、右大腿部を骨折した。	55	10～ 29
7	9～ 10	置き場において、4tトラックの荷台に登ろうと右足を掛けて力を入れたとき、腰を痛めて動けなくなった（歩行困難）。	26	50～ 99
9	14～ 15	市道で車輛を駐車場に入れようと右折しかけた時に、相手車輛が出てきており接触。その時、頭部を運転者が窓ガラスに打ちつけて、首を痛めたと思われる。	27	10～ 29
9	16～ 17	被災者は、2トン集荷台に積み込まれた資材を確認後、テールゲートを渡って高床ホームに戻ろうとしたが、テールゲートは既に下げられていたのに気付かずテールゲート上（およそ40cm）に転落した。ドライバーは、高床ホームでの作業を終え、2トン車助手席側後部よりテールゲート上に人が乗っていないことを目視で確認し、テールゲートを下げる操作を行った。その後、2トン車後部扉を閉めながら、荷台の中を確認しようとした所、被災者が転落してきた。	63	100～ 299
9	11～	構内にて、ハンガーバーをトラックの庫内に掛ける際、庫内に置いてあったジョルダーに気が付かず、右足を乗せてしまい、足首をひねった時に右足の第5	51	10～

	12	中足骨を骨折した。		29
9	7～8	組合の土場で、トラックに荷物を積んだあと荷台に上がり、シートをかけている時、荷台の後方より足をふみはずし、3mくらい下のコンクリートの土場にうしろ向きで落下し、骨盤と右ひじの骨折、後頭部に傷を負い出血した。	58	1～9
9	11～12	ユニック付大型トラックのクレーンで積込作業中、積み上がったバックの上に上がり残りのバック積込の為、クレーン操作をされていてバック吊りに足をかけてしまい、荷台から地面へ落下、その際、左手をついた為左手首を骨折した。	55	1～9
9	22～23	農場で、生鳥のカゴを積込終了後にトラック後部のパワーゲートにロックをかける為、バンパーにのりロックをかけた後、降りる際に、パワーゲートを固定していた角材に左足が乗ってしまい、左足をひねってしまい骨折した。	49	10～29
9	16～17	荷物を積むホームで、使用しなくなった緩衝材を荷物の上にあげようとした時、トラック荷台アオリ柱下段フックに足をかけのぼって緩衝材をあげようとした。 バランスをくずし60cm下のプラットホームに転落し右手首を骨折した。	39	10～29
9	18～19	郵便局に於いて、トラックから荷下ろしをする際、開いたテールゲートに上ろうとした時に誤って右膝を強打した。	37	30～49
9	14～15	大型トラック荷台の前と後に二列ずつ外壁材の製品を天上クレーンで積載後、荷締めのため場所を移動し（同敷地）荷締めを終了、製品に下掛けシート（本シートを掛ける下に敷くシート）を後荷に掛け、前二列に掛けるため、前荷に移動（巾数+Cm、段差数+Cm）した際、前荷に積載していた厚さ6cmの製品に爪先が接触。 体型を崩し左前方トラック助手席側地上に両足から落下（飛び降りた状態）（地上から約2m）した際、左足くるぶし付近を骨折負傷したものである。	63	50～99
9	10～11	集配先にて、荷物を荷台から降ろす際に、奥に積まれていた荷物を手前に寄せ、降りようとしたときに荷物に接触。 そのまま倒れ、地面に落下するのを咄嗟に防ごうとして荷台につかまった時、右肩を脱臼したもの。	43	10～29
9	8～9	貨物積込完了後にシート台からシートを降ろすため、荷物の上に乗りシートを持ち上げて後ずさりした所、左足を踏み外して床に落下した。 その際にトラッ	56	30～

		クのアオリ部分に、左脇腹を打ちつけてしまった。		49
9	9～ 10	公営住宅建設現場で石膏ボードを荷卸するため、シートをはがし荷台から降りる際、雨で足が滑りサイドステップから地面に着地した際に、右足小指を脱臼した。	34	1～9
9	8～9	国道脇側道で固縛を確認作業中、荷台前方プロテクターに立って作業中、足を踏み外しプロテクターに腹部をぶつけて受傷した。	57	30～ 49
9	13～ 14	会社の倉庫内にて、トラックの荷台上でシートを剥がす際、足をすべらせ荷台から地面に落下し右肩を打った。	52	30～ 49
9	19～ 20	配達を終え、帰社途中、一瞬気が緩んでしまい停車中のトラックに追突してしまい、右鎖骨および左足首を負傷したものである。	54	10～ 29
9	8～9	当社作業置場で、4トン車の荷台にあがろうとしたところ、足をすべらせ、バランスを崩し、後背部から地面に落ち、肩のうしろ、腰、臀部を強打した。	58	10～ 29
9	9～ 10	現場で荷物を降ろした後、トラックのパワーゲートが下がった状態で、その上を歩いていた時に、雨が降っていたので、足を滑らせてしまい転倒した。	67	50～ 99
9	16～ 17	取引先の工場内において、運搬した荷物を運び出そうとした際、荷台の上で荷物の上で荷物の向きを変えようとしたところ、トラックの荷台のアオリを下げていた状態だったため、転落し負傷したものである。	57	30～ 49
9	15～ 16	構内に於いて、従業員が4tトラックの荷台後方で荷物の積み込み作業の手伝いをしている際、荷台に敷いてあった台木に足が引っ掛かり、荷台後方（荷台の高さ約1.2m）から背面で落下し、頭部及び腰部を打撲、負傷したものである。	69	50～ 99
9	9～ 10	工場の構内で、荷物を降ろすためトラックのあおりの留め具を外し荷台に昇った。荷台内のラッシングベルトを外し、荷台上を移動する際、バランスを崩し、あおりに寄りかかってしまい、あおりが倒れた。支えがなくなってしまうため、一旦はウィング扉に手をかけて体勢を立て直そうとしたが、耐えきれず、左側を下に地面に落下し、左肘を骨折した。	48	50～ 99
9	22～	7tのバルク車を運転して飼料の配達後、運転席の脇に置いてあった伝票に気を取られてハンドル操作を誤った。縁石に乗り上げ、電柱にぶつかり停止して、救	57	10～

	23	急車にて搬送された。		29
9	12～ 13	取引先にてトラックから荷物を持って降ろしている時、体を変なふうに捻ったようで、右肩甲骨あたりに違和感を感じた。違和感がとれないため病院を受診した。	23	1～9
9	8～9	納品先で納品作業中、トラックのゲート部分（50cmほどの高さ）から降りる際、右足で着地し肉離れをしたものである。	48	30～ 49
9	12～ 13	当会社の駐車場で、8tトラックの荷台に積まれた仮設材上（高さ、地面より約2m）で積み替え作業中、足を滑らせ転倒し、地面に落下し負傷した。	54	10～ 29
9	13～ 14	営業所構内駐車場に車両を駐車し、書類を受け取る為に、降車したところ（足元を確認しないで降車）こぶし位の石の上に着地してしまい、足首を痛めてしまった。痛みが落ち着いたので、書類を受け取り長距離運行を開始、翌々日に長距離運行を終えて帰営。足首の痛みが強くなってきたので、帰宅後整骨院を受診したところ、レントゲンを撮った方がいいと言われ、翌日に整形外科を受診、レントゲンを撮ったところ。	54	30～ 49
9	14～ 15	積地で積み込みを完了して荷締めをしようとレバブロックで固定してたところ、いきなりレバブロックがフリーになり荷台から落ちた。	48	10～ 29
9	8～9	当社構内に於いて、荷物を降ろす為、トラックのウィング扉を開け左側のアオリを開けた際、荷台内で荷崩れが発生しアオリに荷物がもたれかかっていたので、アオリを押さえようとしたが押さえ切れず、アオリが胸に当たり負傷したものである。	42	10～ 29
9	20～ 21	荷役作業の際、トラックに荷物を積んでいたところ、誤ってトラックの荷台から足を滑らし落下して左足を強打した。	52	1～9
9	4～5	駅前店の駐車場に於いてトラック（2t）の荷台から納品の為、前向きに降りる際、大雨が降っていた為足を滑らせ高さ1mの荷台から背中より落下、左肘、肋骨、肺を負傷した。	60	10～ 29
9	15～	荷物の積み込み中、トラック助手席側アオリの上に乗る台木をセットしていたところ、アオリ上から足を滑らせ、右足から地面の上に置いてあった鉄骨の上	65	50～

	16	に落下、右ふくらはぎ、左太もも、左脇腹を負傷する。		99
9	10～11	トラックで配送業務中、店舗に着き、荷台の中の商品を荷台の後部まで引き出して、右足から荷台を降りようとしたとき、ステップの板のない部分に足を降ろしてバランスを崩し、地面に右臀部から落ち負傷した。そのときは、さほど痛みを感じず配送業務をしたが、椅子に座れない状態になり、配送業務を中止した。普段乗っている車両のステップは角まで板があるが、当日は別の車両で角まで板がないステップで角まで板があると思って足を降ろした。	57	50～99
9	19～20	荷捌き所に到着し、商品を降ろしている際、荷台の奥から商品（酒）が入ったコンテナを3段積で手鍵に掛けて引いていたとき、足の運びがうまくいかずに躓きこらえようとしたが、左足を荷台の最後尾から踏み外し、仰向けに地面に落下、その際、頭を打たないように左手から落ちた。	47	300～499
9	16～17	荷卸を行うために荷物の固縛を解除した、固縛解除が完了し、トレーラー台車の荷台の上から降りようとした際にバランスを崩したため地面に飛び降りた。着地した際の体勢が悪く左踵から着地、飛び降りた際の衝撃が左踵にかかったため左踵骨骨折となった。	46	10～29
9	7～8	クール専用車の冷凍側サイド扉を閉める際、スライドドアに添えていた左手を挟んで負傷したものである。	23	100～299
9	18～19	駐車場で車両運転席より降りるとき、ステップを踏み外し左足より着地したが、その際、左足首をひねり受傷した。	52	—
9	4～5	運転中に、物を拾おうとしてハンドル操作を誤り、ガードレールに衝突した。	33	100～299
9	16～17	当社構内に於いて、10tトラックに積んである荷物を降ろす為、フォークリフトに荷物を載せたのを確認し、荷台からフォークリフトに戻る際、右手を荷台の床について地面に降りようとした時に、右足が引っ掛かり、高さ1.2mから地面に落下し、腰部、左手、右足を強打し打撲負傷したものである。（エンジン停止）対策として荷台から降りる時はコンテナを用意して段を作って、降りるように指導した。	57	50～99

9	9～10	新築工事現場で積み荷のALC板を荷下ろし作業中、トラックの荷台上にいて、50cmほどクレーンで釣り上げたとき被災者側にALC板が来たため、手で止めようとしたが止めきれず、手を離れたときにバランスを崩して落下し、地上に下したALC板の角当て部分に脚部を打ち付け負傷したものである。	63	10～29
9	8～9	タンクローリーで荷卸し作業中に、ポンプをまわすためのボタンが車内にあるため、押すためにドアを開けた際に、ドアノブに左手薬指がはさまり負傷した。	34	100～299
9	3～4	コンビニエンスストア駐車場において、荷台後部の荷物の荷締めが気になり、再度点検と荷締めをして左足を左方向に踏み出したところ、左足が荷台の床から外れ荷台の左側から地面方向に転落し、右手首を負傷した。（夜間で暗くて視界が良くなかった。）	50	10～29
9	15～16	トラックの荷台から前向きに降りる際、ステップを踏みはずし、右足を捻り負傷したものである。	35	50～99
9	3～4	走行中トンネル内の緩い左カーブに差し掛かった際、車体が路面の段差にてバウンドその時何かが車内で転がり落ちた様に感じそちらの方に視線を移した際、前方への注意が散漫に成りセンターラインをまたいでしまい、対向車線に車体のはみ出し対向車線の大型トラックの運転席側と当方の運転席側が正面衝突した物である。	49	30～49
9	14～15	工場内でL字型のPC板を積込中、荷台に乗っていたクレーンが近づいてきて、手前で止まると思っていたが、止まらないので荷台から飛び降りた際、足から落ち膝をついて、右手の肘を負傷した。病院に行き、右肘の骨折とわかった。	54	1～9
9	13～14	センター内で、パワーゲートを開きホームに接車し、各店舗別にカゴ台車に仕分し、積み込みが完了して、ゲート上でラッシングベルトを締めようとした時、ラッシングレールの止めが、片側が外れ、中腰で一端尻餅をつきそのまま肩、頭から落下し、負傷する。	48	30～49
9	7～8	店において、牛乳の入ったかご車をパワーゲートから降ろす作業をしていたときに足を滑らせ、転倒した。その際、倒れてきたかご車を支えようと試みたが、下敷きとなり、右手首を骨折した。	49	10～29

9	16～ 17	トラックの荷台にて奥にある荷物を取ろうと冷蔵庫の上につつ伏せになる様に乗り手を伸ばした際、かけてあった足がすべり冷蔵庫の角にあばらを強打したものの。	33	10～ 29
9	10～ 11	一般道をトラック配送中、運転中に居眠り運転をしてしまい、トラックで民家の塀に衝突。民家の塀と植木を壊す交通事故を発生させた、その際、腰を打撲したものである。	48	30～ 49
9	14～ 15	車両コンテナからプラットホームへ移動しようとして目測を誤り、コンテナとプラットホームの隙間に落下、左脚の膝を骨折した。（コンテナの高さは、約130センチ、コンテナとプラットホームの隙間は60～70センチだった）	42	10～ 29
9	19～ 20	構内にて、トラック故障の為荷物の積替作業をしていた。その際にリフトも故障して動かなくなった為、手作業で荷物を運ぶ事になり、リフトとトラックに足を掛けて荷物を移動していたところ最後の1つを移動した時に、先に置いてあった荷物に当たり、バランスを崩して荷台から落下、左足から落下の為、体重が左足にかかり、激痛が走った。足首は痛みで動かせない状況であった。	49	100～ 299
9	9～ 10	車庫内に於いて、ポールトレーラ連結装着中、右手人差し指の第一関節先端部分を連結用取付ピンの装着箇所挟まれ被災した。	38	10～ 29
9	7～8	朝作業前にトラックの整備点検後、掃除をしトラック後方の踊り場から降りる時、バンパーガードの2段目に足を掛けた際に左足が滑って落下した。	52	10～ 29
9	9～ 10	当社倉庫でミキサー車を洗車中にホッパー下の梯子に上っていて足を滑らせて、地面に転落したものである。	46	1～9
9	8～9	小雨の中トラックのシートを直そうと荷台にあがり、手すりパイプの上に乗って作業中、雨でぬれていたためすべって転落したものである。	66	30～ 49
9	8～9	営業所車庫内にて、荷台上の整理整頓中振り向いた瞬間、荷台から足を踏み外し、足から転落した。	41	10～ 29
9	8～9	トラックステーションにて、トラック荷台上で製品にラッシングベルトを掛け終えてトラック荷台から降りる為に、トラックのアオリに手をかけて後ろ向きで、左足をタイヤ上部にのせ右足から着地した際に、ひざに痛みを感じた。	48	50～ 99

9	10～ 11	トラック荷台にて、片付けの為にベニヤ板を外そうとして足を荷台から踏み外し、地面に落下し頸椎損傷した。	50	30～ 49
9	10～ 11	工場内にて納入前作業で、運転席からジョイントを取り出す際に、ステップを踏み外して、落ち負傷した。	52	—
9	8～9	工場出荷場にてトラック荷台上で積み込み作業中、積荷にシート掛けをした際、体勢を崩し高さ1.8mの荷台より落下した。落下の際に腰を打ち骨折および頭を打ったことにより出血した。	53	10～ 29
9	17～ 18	エリア内で直進中、進入路に差し掛かる際、左側のみ目視確認をただけで右側を見ずに走行してしまい、右側から走行していたトレーラーに全く気付く事なく、トレーラーの荷台の左側面に追突した。	45	50～ 99
9	9～ 10	取引先にて荷物の積み下ろし中に、誤って右足をパレットにかけパレットがすべり転倒した。	56	30～ 49
9	10～ 11	交差点付近の空地にて住宅部材を積み替え中、荷を下ろす為に使用するスリングベルトを拾い上げるため荷の上から片足をアオリに掛けようとした時、濡れていて足が滑りバランスを崩し、左肩から地面におち左鎖骨と左第一肋骨を骨折した。	51	30～ 49
9	18～ 19	営業所において、荷物の積み替え作業中、トラックの荷台（高さ約1m）から降りようとしてバランスを崩し転倒、地面に右手をついて負傷した、帰宅後腫れてきた為受診した。	49	10～ 29
9	14～ 15	配送の為、道路上り線を時速76km/h程で走行中、前方不注意により工事渋滞中の車列に追突し、右手腕、右膝等を負傷した。追突した前方トラック運転手は左足や腹に打撲等あり、さらに前方のトラック3台の運転手は首打撲等の怪我あり。労働者は追突したときに右手関節捻挫及び右膝右下腿、右前腕挫創（右膝裏縫合あり）。	31	10～ 29
9	9～ 10	トラックの荷台から降りる際、体勢をくずし、片足（左足）で着地したため、全体重が左足のみにかかり、負傷したものである。	54	30～ 49
		構内にて積込作業をする為に荷捌き場（ホーム）に自車4t車両を接車する際、		

9	5～6	ホームと車両後部との高さ調整をする為に用いる木製の乗り上げ台に後輪を乗せた。本来ならばサイドブレーキを掛け車両から降車してすぐに輪止めを行い、作業を行うが、警察の現場検証の結果、輪止めが正しくされておらず、自己過失が原因により車両が何らかの原因で勝手に動き後退し、ホームと車両の間に居た乗務員が挟まれ圧迫された事により、脾臓破裂により死亡する事故が発生したものである。	58	30～ 49
9	13～ 14	工場硝酸空ポリ缶返却場で、同空ポリ缶を荷下ろしするためトラックの荷台上から地上に降りようとして、三方開きの左側ドアをまたいで右足を足掛けに掛けたところ、左側ドア後方のキャッチと前方のドア止め金具を外していたことを失念しており、ドアが外れ、その勢いで1メートルほどの高さから落下し、負傷した。	57	1～9
9	11～ 12	段ボールケース（ペーパーおしぼりがはいつていた）の積み込みが終了し、荷台から降車する際、右腕をウィングのキャッチの柱部分にひっかけ右腕を切った、大量の出血をした。	49	10～ 29
9	9～ 10	倉庫にて納品中の事故、トラック荷台上で荷物の載ったパレットを引っ張り棒で引っ張った際、引っ張り棒がしっかりパレットに掛かっていなかった為、後ろ向き状態でトラック荷台上より、コンクリート地面に落下、後頭部切傷（3針縫合）腰・背中打撲したもの。	32	50～ 99
9	11～ 12	商品を積み込んだトラックにシート掛けをする為、あおりに乗って、シートを引っ張ったところ、誤って足をすべらせ、隣に停めてあった車の上に落下し、右手と腰などを負傷した。	52	10～ 29
9	15～ 16	コンテナターミナル内において、トレーラーシャーシに積んである、コンテナをテナー（自走式クレーン）に釣り上げを降ろしてもらう際に、シャーシのツイストロックが全部で4点ある内右前の1点ロック解除されていない状態の為、クラクションなどでテナーに知らせたのにも係わらず、数メートルシャーシトレーラーヘッドごと釣りあげられ、重さでロックが外れた後地面に落下し、運転席にいる本人が全身に衝撃を受け強打した。	44	30～ 49
	14～	LPガス充填所において、積荷作業の途中3tトラックの荷台より側あおりを引き		10～

9	15	上げていたところ、力を強く入れたので誤って約1m下に落下し、負傷した。	42	29
9	11～ 12	商品の配送を終わらせ、次の商品の積み込みのため走行中、手前でトレーラーに追突され、頸部および腰部を打撲したものである。	58	10～ 29
9	12～ 13	配送先である構内で荷降し後トラックの荷台で運搬用具の整理中、溝に足がひっかかり地上120cm位の高さの荷台から落下し、左足をねじった。	40	10～ 29
9	13～ 14	自社、車庫にてタンクローリー車洗車中に、バランスをくずして転倒し左肘を地面で強打した。	46	10～ 29
9	15～ 16	荷主先で製品（麺ツユ）の積込時に荷台に上る際、左手で後ろのウィンチを持ち左足をアオリの爪に掛け、右足を荷台に掛けたところ、雨が降っていた為右足がスベリ右手を荷台に突き、親指周辺を打撲した。	55	100～ 299
9	7～8	集配車の荷台において荷物整理、積込などの作業中バランスを崩し荷台から転落時に、頭部・肩・肘を打撲、骨折した。	61	10～ 29
9	11～ 12	構内において、被災労働者とリフトマンと立ち会いの者の3名で積み込みを行っている折、被災労働者が荷台上の尺角を緩衝の為設置しようとしたところ、荷役作業中の製品（2.7m×5.8m×40cm、重量6トン）が前進して、立ち位置が無くなり荷台上より地面に転落、頭部及び腰背部を打撲したもの。（立ち会いの者と被災労働者が大声で、リフト作業の停止を叫んだが、リフトマンに伝わらず被災労働者は製品と接触、反射的に避けようとして、荷台より約1.6m下の地面に転落したもの）その後、労務可能となり出勤している。	61	100～ 299
9	1～2	第2走行車線を15tトラックで走行中、脇見により赤信号で止まろうとしていた、4tトラックに気付かず、20m手前でブレーキを踏んだが間に合わなかったため、ハンドルを右に切って回避しようとしたが、回避しきれず右後方へ追突、そのまま右前方の停車していた、4tトラックの右後方へ追突し、そのまま右側ガードレールにぶつかって停車した。衝撃により自社ボンネット部分は喪失、主に車体右前方に大きな力が加わったため、助手席は大破し運転席は変形した、変形により乗務員は胸・膝を強打した。	47	100～ 299
		車庫でトレーラーの荷台の後ろに4本足場を設置し、トレーラーの荷台を平らに		

9	16～ 17	するため専用の台を積む作業を行っていた。荷台の反対側に移動するため荷台の後ろを通った時、荷台の設置していた足場に足をひっかけ、つまずき転倒した。4本足場とはトレーラー車体後部に付属している装飾である。	64	10～ 29
9	14～ 15	路上で積荷の点検を荷台に乗り行っていたところ、足を滑らせ荷台から路上に転落し負傷した（打撲、右手首骨折等）。	58	30～ 49
9	7～8	営業所の構内に駐車している2t車両の積み込み作業中、荷台から降りようとしてステップに左足を置こうとしたが、ステップの位置を見誤り、地面に転落した。その時に左手で身体をかばおうとして体重が左手首にかかってしまい、骨折したものである。	40	30～ 49
9	6～7	車輛荷台から地面へおりようとした際、荷台の床につまずいてしまい、荷台より落下し右足首靭帯を損傷した。	47	10～ 29
9	7～8	トラックの荷台で荷卸中に、足場が悪く足をすべらせて荷台より落下した。その時手から地面についた時に、右手首を痛めた。	62	10～ 29
9	8～9	積載物（山留主材）最上部にて、荷降ろしを行う為、荷物と荷物の間にすきまを作る際にしょうせん棒を用いて作業を行っていたところ、力の加減を誤り、バランスを崩し、荷台の外側へ重心が傾いた為、最上部から地面へ飛び降りてしまい、その際に左足から着地を行い、踵を骨折した。	53	10～ 29
9	4～5	荷物を積み込もうと左ウイングを開け仮卸ろししてあった背の高いパレットと長尺物のパレットをリフトにて手前側に並べて積み込む、荷台にいた運転士に指示したが理解できなかった為、教えようと荷台に上がり、長尺物が載ったパレットと他の荷物との隙間に両足を差し込んだ状態から荷物を越えようと片足を抜いた際に、バランスを崩し地面に落下し負傷したものである。	66	10～ 29
9	11～ 12	製品にシート掛けをする為に、荷台後方にてシートを両手で引いた時、リン木に足がかかっておりバランスを崩し転落を避ける為に踏んばった際、左足首を損傷した。	42	30～ 49
9	10～ 11	運転席から降りる時に、両手でバーを持って後向きで降りて、3段ステップを右、左、右で降りようとしたら、最後の足をふむ前に手がすべって、地面に右	38	50～ 99

		足をついた時にヒザが横にカクンとズレた。		
9	12～ 13	荷降し先の駐車場で、荷物を縛っているベルトを外そうとゆるめていたらアオリが元の形状に戻ろうと少し開いてきたのが左脇腹に直撃した。ヘルメット、安全靴は着用、根本的な原因は本人が荷台に上がらず、タイヤに足を掛けて、荷縛りを外そうとした、仕事に慣れているという慢心が招いた事故であると思われる。本人からの報告も同じである、荷台に上がって作業をしていたならば、起こりえない事故である。	57	10～ 29
9	12～ 13	会社車庫に於いて、4tトラック荷台内の配送前点検作業終了後、荷台（地面からの高さ約1m）から降りようと左足をステップに掛けた瞬間、左足を滑らせて落下した際、荷台端に右足先が引っ掛かり無理に伸びきった状態になり、右足ふくらはぎを負傷した。	45	50～ 99
9	5～6	時速83km/h程で走行中、左後方のタイヤがバーストしハンドルを取られ横転して右腕を裂傷した、本線上を塞いだ為、後続のトレーラーが中央分離帯に突入し、避けきれなかった2トントラックが横転した当方の車両へ追突した。労働者は横転したときに右前腕部に裂傷（縫合なし。破傷風予防接種のみ）2トントラック運転手は軽傷、トレーラー運転手は怪我はなし。	36	10～ 29
9	9～ 10	本人が事故前後の記憶がなく、また、現認者もないことから本人からの聴き取りによる想像を含みます、荷卸を終えトラックに乗り込む際ステップを踏み外し後方へ転落した模様。その後、無意識に運転し空港ゲートに出たところで頭頂部の痛みと出血に気付いた、このことにより、頭頂部及び両肘を打撲裂傷した。	59	100～ 299
9	12～ 13	飼料工場内で、ダンプ荷台の飼料を卸したあと、シートをはるためのロープに乗り、シートをたたんでいたところ、ロープが切れ荷台に右足から落下して負傷した。	36	10～ 29
9	1～2	荷おろし作業をするべくトラック荷台とホームとの段差をつなぐ、備付の鉄板を渡す作業中に誤ってトラック荷台と鉄板の間に左手を挟み切傷、通常の荷おろしホームが空いていなかった為に、初めての4tホームを使用（通常なら専用ホームが空くまで待機）してしまい負傷する、高さが20～30cmほど差がある。	47	—

9	19～ 20	荷おろし倉庫現場で、作業前ホームに接車した10t車両の停車を確認したあとに、荷台にあしをかけ庫内の商品を確認していたところ停車したはずの車両が動き出した、被災者は車両が動いているのに気付いておらず、荷台から足をふみはずし落下した。	43	10～ 29
9	5～6	車道下り線で直進中、前方に横転したトラック（4t）とそれに追突した（2t）トラックがあり、前方車はライトも消えて、さらに運転席のドアも開いていたため、発見が遅れ（この時自車は下向きライトだった）追突をさけるため、とっさに右にハンドルを切り、よけようとしたが、右側のガードレールに接触、ガードレールをなぎたおして止まった、その時のショックで首をいためた。	48	50～ 99
10	15～ 16	トラック上のコンテナ内で荷降ろし作業中、パレットに積荷された商品（ダンボール入り菓子）の上部に積み付けの乱れがあり、荷崩れの恐れが認められたため、コンテナ外に身を乗り出して当該積み付けの修正を行っていたところ、左足を滑らせて落下（高さ約1.5m）、負傷した。	41	10～ 29
10	9～ 10	当社敷地内にてトレーラーのウイングシャーシの中の資材（台木15本位）を一人で手降しを行う際に、シャーシの中の台木の角に誤って乗ってしまい、バランスを崩し、約1m下の地面に落下して体（腰・脇腹・腕）を強打してしまった。	47	30～ 49
10	3～4	運転中、道路工事につき仮橋の左カーブにて、迂回の標識の発見が遅れ、カーブを曲がりきれず路外逸脱し車内にて体を強打した。	38	30～ 49
10	13～ 14	プラント敷地内で業務が終了し、帰るためダンプ後部にあるリアバンパーを追突防止の位置に戻そうとしたところ、少し調子が悪く何回か動かした時、誤って隙間に左手の薬指と中指を挟んで負傷したもの。	63	10～ 29
10	11～ 12	工業団地の荷主構内にて、トレーラーに鋼材を積み終えて荷締めをしている際、レバブロックのギアがしっかり掛かっていなかった為に体勢を崩し、高さ2mの荷台上から落下。着地した左足のかかと部分3ヶ所の骨折と診断される。	59	50～ 99
	9～	農家宅において、コメの集荷作業を行っていた。車両荷台に米袋を積み終わ		50～

10	10	り、荷台後部から後ろ向きに降りようとしたところ、足があおりに引っかかり転落、左ひじを強打した。	49	99
10	16～ 17	コンビニ配送中、駅前店に到着し、納品作業を開始するため運転席から降りた際に足首を挫いてしまった。	39	50～ 99
10	10～ 11	店舗敷地内において、トラックを当社従業員が運転し後進していた際、右側にあったリフトを避け、左側に移動したところ、左側にあった電柱に車体左後方が追突した。その際、助手席に同乗していた従業員が負傷した。	54	10～ 29
10	19～ 20	被災者は駐車場でトラックを駐車させていた際に、風が強かったのでキャビン車上のシートが風で飛ばされないかどうか確認するために梯子を登り、シートが飛ばないように直した。その作業後に梯子を下りる際、踏み外してしまい転落し負傷した。	45	50～ 99
10	10～ 11	営業所で荷台に上がり片づけを終え、トラックを下りる際、自分の荷物を地面に落とし、その後運転席の方、ステップの2段目から後ろ向きに飛び下りた際、自分が先に落とした荷物（個人所有）の上に着地したため、バランスを崩した時に膝の上に痛みがはしり、そのまま尻もちをついた。	52	10～ 29
10	10～ 11	配送中、外からトンネルに侵入して暗くなった時に自分の視点が合っていなかったために、前方の車に気づいたときには止まりきれなかったため、避けたが追突してしまった。	25	50～ 99
10	4～5	店駐車場にて納品作業中、荷台からカゴ台車を降ろす際、パワーゲートが上がり切っていない事に気づかず（約30cmの段差が発生）、そのまま台車を降ろした為、バランスを崩し後ろ向きに転倒し負傷したもの。	49	30～ 49
10	9～ 10	荷物を積む為にトラックから降りようとした時、ステップから足で滑らせて地面に落ち、背中を打った。	55	50～ 99
10	18～ 19	工場内で4tトラックの積み荷作業中、トラック後部からステップを使い下りようとしたとき、ステップを踏み外し1.5mの高さから転倒した。その際尻もちをつき、腰と右手を負傷した。	64	10～ 29
	14～	工場にて、被災者が荷物をトラックの荷台に積み込み中、雨が降っていたの		10～

10	15	で、荷物にシートをかけている最中にシートを引っ張った途端、トラックの下にあった鋼材に足から落下し、右足脛を骨折した。	44	29
10	16～ 17	当社本社倉庫にて、トラックの荷台で荷物の荷締め作業中、荷台で足を滑らせてしまい荷台から地面に落下し、顔面から落ちてしまい歯を負傷したもの。また、翌日になり昨日の影響により頭痛がした。	45	10～ 29
10	18～ 19	事務所内に於いてトラックの荷台にシートを掛けている時、荷物があると思ったら無かったため足元が滑り踏み外し、左足を負傷したもの。	46	10～ 29
10	13～ 14	納品荷物を降ろし、その後ラッシング（荷物を固定するベルト）を締め直すため、荷台に上がって作業中、布部分が切れてその反動で荷台から落ち、背中・肩・頭を負傷。頸椎骨折。	62	100～ 299
10	0～1	トラック荷台から下りる際、右手がトラックドアに引っかかり左手をつくように落下。その際左ひじを捻ってしまい左ひじを骨折。	44	100～ 299
10	10～ 11	食品化学工場内にて貨物積卸作業後、荷台運転席側前方から降りるため、サイドバンパーに足をかけようと後ろ向きになり右足を出したところ、体重が後にかかってしまいバランスを崩し、左足が荷台角部に引っ掛かったまま臀部より地面に落下してしまった。	48	10～ 29
10	9～ 10	荷台の上で荷締めをする時に、バランスを崩して荷台から落下して手をついて体を支えた時に、肩を痛めたもの。	47	10～ 29
10	15～ 16	出荷バース前で接車の為に観音扉を開けようとした際に濡れている地面で足を滑らせて、格納ゲートの下に両足が滑り込み、両足の腰・脛を負傷、更に突っ張ろうとした為、右足小指が安全靴に圧迫され、右足小指を負傷した。	57	50～ 99
10	14～ 15	洗車指定場所に於いて、荷下ろし終了後にミキサー車洗浄作業のため、ミキサー車上部ステップに足を乗せた。安全帯を掛けようとしたところ、バランスを崩して後ろに倒れかけ、体勢を直そうとした際、約2mの高さから転落し右足を負傷。	53	30～ 49
	13～	自社の車庫にて燃料補給の際に、荷締め状況確認のため荷台の左ウイングと後方のアオリ扉を開けて荷締めを行った。その後にアオリ扉を閉めるとき通常の		30～

10	14	重さとの違いを感じ、荷台アオリ扉の開閉を補助する金具（アオリバランサー）の故障に気が付いた。金具を定位置に手で戻そうと引いたときに金具が勢いよく跳ね返り手を同時に引っ張られ負傷した。	57	49
10	8～9	現場に荷降ろし作業中に、車をバックして急ブレーキ（バックドロップ）したところ、腰を痛めた。	41	10～ 29
10	8～9	納品先にて、荷卸しのため後部アオリを開くときに、右手はアオリの上部を持ち、左手はアオリの左側下端部を持っていた。ゆっくりとアオリを開けていたが、支柱支持金具とアオリの間に左手薬指を挟み、受傷した。左手薬指の腹部を切り、爪の半分が剥がれた。	35	10～ 29
10	11～ 12	構内において被災労働者の運転するトラックの荷台に積まれたH鋼の上（地上約2m）に登り荷締のため両手でレバブロックを握りワイヤーを締めていたところ、レバブロックのレバーから手が抜け、そのまま地面へ転落し負傷した。	53	10～ 29
10	8～9	配達先へ向けて車庫を出庫する。交差点を右折、営業所横の道路を200m程走行し、信号の無い交差点に差し掛かったところ、進行方向左側の一時停止の有る道から乗用車が一時停止を無視して交差点に進入。当方トラック左側燃料タンク付近に衝突する。	44	30～ 49
10	16～ 17	空港内にて四屯車より荷物の降ろし作業中、荷台後方の油圧昇降式扉と荷台の間に右足先部分を挟まれ、負傷した。	35	30～ 49
10	11～ 12	トラックをホームにつけて荷降ろしする際、足をかけて荷台に上がろうとした時、誤って転んでしまい、ホームの段の角に背中を強打してしまった。	70	30～ 49
10	7～8	構内での平積みコピー用紙を降ろす下準備としてウィング車内でラッシングされている荷物のベルトと当て板を外す作業をしていた。台風22号の影響が残る強風の中少しでもウィングを上げて作業をしていた。最後部のベルトと当て板を外し片付け二段積部分の作業にかかろうとした時にバランスを崩しアオリの倒れている部分からの落下時、立ててあったアオリに右胸部を打ち、その反動で頭部より落下したと思われる。	67	10～ 29
10	11～	トラックから商品を降す為ゲートを開いて荷台に登る時に右膝をゲート下の部	27	100～

	12	分にぶつけてしまった。		299
10	15～ 16	卸地先にて、コンテナで資材の片づけが終わり、トラックから降りようとした際にゲートが一番下まで下がっており、後ろ向きで確認せずに降りようとした為肘から落下してしまった。	19	30～ 49
10	14～ 15	積荷先で、3.5トントラックの荷台に積み込み作業中、荷台から降りる為にステップに左足をかけて後ろ向きに降りたところ（高さ約80cm）、足が滑ってバランスを崩して転倒しそうになり、咄嗟に半転して左手で受け身をとったところ左手首に体重がかかり骨折したものである。	54	100～ 299
10	12～ 13	車庫にて荷台の整理中左足が滑り右足で踏ん張ろうとしたが右足の着地したところに台木があり不安定になり右足首を捻り受傷した。	48	10～ 29
10	11～ 12	トラック荷台にて、木枠にて梱包された品物2箱（1箱約40kg）を手で引っ張った時に手が滑り（軍手着用）トラック荷台より地面に腰より落下してしまった。その際に腰と肘を強打してしまう。	42	50～ 99
10	11～ 12	荷台に配達用のカバーを取りに戻り、降りようとした際、後ろ向きに降車し、ステップを踏み外してしまい、そのまま背中からコンクリート地面に落下した。激痛の為、配送業務が行えず、代走の者と交代し営業所へ帰着。そのまま自走で帰宅した。背骨2本折れ、1本ひびが入っているとの診断された。	43	30～ 49
10	10～ 11	積載にて車両荷扱い中、フロア操作を誤りアオリに身体の右手を挟み負傷。	54	50～ 99
10	7～8	構内で、集配車両の積み込み作業の為、2t車の荷台で作業。荷台から降りる際にステップを踏みはずし転倒。右手首の骨折、右まぶた上部を裂傷。	53	50～ 99
10	13～ 14	トラックを運転して配達先に到着し、トラックの荷台に上がり荷台後部のあおりのフックを自分で閉めて荷卸作業をしていたところ、卸先の作業員があおりのフックを外したのに気付かずに、あおりに手をかけて飛び降りようとしたため、あおりが下に落ちて同時に転落、その際に左手を路面に強打した。	43	10～ 29
10	8～9	道路上で、荷下ろし準備のため、荷台上にてシートを片付ける際、荷物と荷台上の段差の目測を誤り、右足を着地させた際に右足首を捻り受傷した。	49	10～ 29

10	11～ 12	12.5tトラックの荷台上で、被災者が積荷の荷締め状況（荷締ワイヤーの状態）確認と、締め増し作業をしているときに、積荷である鉄骨上に被災者が上がった際、雨により鉄骨上が滑りやすく、強風下で被災者がバランスを崩しやすい状態があり、強風に煽られた被災者が体のバランスを崩し、荷台と積荷合わせて地上約250cmの高さから転落し、胸と腰を打った。	47	30～ 49
10	16～ 17	合板の積み込みが終わり荷締めをしようと合板の上に上がって歩いていた時、バランスを崩してコンクリート地面に飛び降り（高さ2.3m）、両足の踵を骨折した。	58	10～ 29
10	11～ 12	鉄工所にてトレーラーに鋼材を積み込み完了後、荷台に乗りレバブロックで荷締めをした時、手が滑り荷台から落下した。	48	10～ 29
10	2～3	本社荷卸場で大型トラックの運転席から降りる時、運転席下に設けられている昇降ステップに足をかけたつもりが雨で濡れており滑ってしまい、地面に転落してしまい受傷した。	59	30～ 49
10	18～ 19	配達するため荷台を整理した後、荷物を荷台から降ろすためステップを使って降りた際、右足から着地しようとして足首を捻挫したものである。	60	10～ 29
10	7～8	支店にて、大型トラックから荷台後部右側に積み込んでいたパレット商品を荷卸しする為、荷台中央部に設置していた鉄板を、右側へスライドしようとした際、鉄板につけられたロープを持ってパースと並行に動かしたところ、右足を滑らせ、プラットホーム下へ転落した。	39	100～ 299
10	19～ 20	幹線車両の左側ウイングを開けアオリを下ろして長尺品の積込作業をしていた際、走行中にウイングが長尺品によって開かないようコンパネを前アオリに立て掛けようと荷台の後方に平積みしてあった養生材を取りに向かった。トラックボードなど15～16枚の束の中からコンパネを横にずらして取ろうとしたところ、勢い余ってバランスを崩し、荷台より飛び降りる格好で右足より転落した。	45	100～ 299
10	14～ 15	トラックでの運搬作業中、自社の給油場所近くで、運転席から降りる際、車のステップを踏み外し、地面にある溝（Φ15cm程）につま先をぶつけ、つき指状態になった。痛みが軽かったので、そのまま作業を続けた。その後親指のつ	63	30～ 49

		け根が腫れて、痛みが強くなった。		
10	10～ 11	荷降ろしをした後、トラックのウイングを閉めようと閉めるボタンを押している時、アオリの上の方に右手を置いたまま下げてしまい、右手中指を挟んでしまい負傷した。	66	100～ 299
10	19～ 20	引取先で集荷終了後、最終チェックを行う為、ゲートを半分ほど上げ荷台に上がり、チェック終了後に降りようとした際、段差になっている事を忘れ、荷台とゲートの間に落ちた。	51	100～ 299
10	8～9	朝の到着荷物積み込み時、クール専用車冷凍荷台へ入り荷物を整理し、荷台より後ろ向きで降りる際、扉の蝶番にジャンパーが引っかかり、一瞬宙に浮いた状態になり、その後、ジャンパーが破れ地面に右足が着いた時に右足の甲を骨折したもの。	47	50～ 99
10	6～7	2tトラックで病院にて荷降しの作業中、荷台にくつをぬいで上がり、荷を取って降りる時、ステップ上にあった右側のくつをはいた瞬間に滑って前のめりに落下。右手を地面について負傷した。その時はそれほど痛くなかったが、翌日から手が腫れてきた。	52	30～ 49
10	19～ 20	支店のホーム接岸場所にて、トラックの屋根後側の天井に乗り修理を行い、仕上げの防水材を塗った。防水材を塗ったため、台にしていた足場で降りることができないと判断し、直接ホームへ飛び降りたところ左右かかとを打った。	43	10～ 29
10	15～ 16	配達先へ到着して、運転席側からグリップを使って背面から降りる際に左足から降り、次に右足を地面についた際右足着地箇所のおうとつに、バランスを崩し右足首を内側に捻って負傷したもの。	39	10～ 29
10	2～3	トラックの荷台上で、荷台のスライドドアに油をさし終えて降りようとしたところ、ステップから足を踏み外し、腰から地面に転落し、腰部を痛めた。	46	30～ 49
10	18～ 19	駐車場内にてコンテナで次店の商品を整理後、荷台から後ろ向きに降りようとした際、雨で濡れていたステップに掛けた左足が滑り、バランスを崩し仰向けにひっくり返った。反動で地面に後頭部を強打し、同時に切れた。	54	100～ 299
10	10～	当社駐車場に於いて、10t（大型）トラックの運転席から降りようとしたところ	43	100～

	11	ろ、トラックのステップから足を踏み外し、着地の際に足首を捻った。		299
10	13～ 14	構内にて当日の配達荷物を倉庫内で積み込んだ後、車輛駐車場所へ移動し、トラック荷台上で積荷であるコラム切断加工品を、ワイヤーとチェンブロックで荷締めを行っている最中に、バランスを崩して積荷で顔面を強打し、そのまま落下して肩から背中にかけて強打した。	32	30～ 49
10	11～ 12	構内にて大型トラックより荷降ろしをする作業中、荷台左半分の荷を降ろし、右半分の荷を降ろそうとした際、台風一過で強風が吹いており、ウィングを開けていると積荷の間の発泡スチロールのクッション材（一枚1m＊1.2m＊5cm程度）が飛んでいきそうだったためウィングを閉め、後ろから降ろすことにして荷台後方観音開きの扉を開こうとした際、右側の扉が強風を受けて勢いよく開き、咄嗟に押さえようとしたが押さえ切れずに後ろに飛ばされて転倒。左後頭部と左肩を地面に打ち付け強打した。	47	10～ 29
10	4～5	当社の駐車場において、出庫する際にトラックの荷台を確認したところ、シートに不具合（バラツキ）があったため、手直しをし、風を避けるためトラックの向きを変えた後にトラックの運転席から降りた。その時、トラックのドアが風にあおられたため、運転席から落ち、頭部外傷を負った。	66	30～ 49
10	7～8	会社駐車場内にて積荷の仕分け作業中、荷物の商品番号の確認をするため、トラック荷台から下りる際、足を滑らせて転倒し落下、胸部を負傷した。	52	30～ 49
10	15～ 16	第三車庫内においてトレーラーのトラクターを清掃作業中、トラクターヘッドの踊り場の上に乗し、トラクターヘッドの左上部側面を、右手で手摺を握り、左手を側面に伸ばし掃除しようとしたら、右手が滑り、踊り場から地面に落ちてしまい（踊り場から地面までの高さは約1m）地面に身体をぶつけ、左臀部と左肩等を打ち、肋骨を3本を骨折する。	60	50～ 99
10	18～ 19	トラック荷台のラジジングの緩みを確認後、荷台から後ろ向きに降りようとして右手が滑り左に転落し上半身から落ち骨折。	49	30～ 49
10	11～ 12	会社駐車場において座席から降りる際、右足首を捻り、剥離骨折した。	54	30～ 49

10	19～ 20	配送先の敷地内にて、大型トラックの荷台から積荷降ろしの作業中、荷物を降ろすためトラックの荷台（高さ約1.5m）から地面に飛び降りた際に右足踵を負傷した。	42	50～ 99
10	9～ 10	工場構内にて、1時間半程トラック車内にて待機の後、運転席から下車したところ、腰に痛みを感じた。車内待機中から腰に違和感があった。	37	30～ 49
10	16～ 17	生コンクリートの注入現場にて作業終了後、現場から退出するため、ミキサー車を運転していたが前日までの大雨による水溜まりで深さが分からないため、最徐行しながら進んだが思ったよりも深くミキサー車が垂直に浸かるようになり、首、腰を痛めた。	47	1～9
10	9～ 10	トラックで家具の配達を終え次の配達先へ向かうため南行した。左折しようとしたところ曲がり切れず、運転手はバックさせようと被災者に誘導を依頼した。そのとき自転車で南行してくる人があり、それを避けようと車を右に寄せながらバックしたところ電柱と車両の間に被災者が挟まれてしまったものである。自転車に気を取られて後方の安全確認を怠ったために重大事故を招いたものである。	41	10～ 29
10	8～9	積み荷のシートを外し、畳んで鳥居上部に収納したが、若干収納スペースよりはみ出ていたため、スタンションに登り、はみ出した部分を収納スペースに納めようとした処、雨で足が滑り、約1m下に落下し、右足首を捻挫したものである。	34	1～9
10	10～ 11	路上にて積み替え作業時、自車輛をバック誘導していた。大型車輛の後方に近付けている時、大型車輛の左側扉が閉まりかけたため、開けようと中に入り込んでしまい、2台の間に挟まった。	22	30～ 49
10	10～ 11	駐車場でトラックの荷台に上り整理をしていたところアオリを開放して作業をしていたため、足を踏み外して地面に落下した。	46	10～ 29
10	14～ 15	荷台の上で固縛作業中にワイヤーをかけようとし足を踏み外して荷台より約1.5m下にお尻から落下した。	23	1～9
	15～	物流倉庫で積み荷待機時に車内の後部座席にあった伝票を取ろうとした。運転		10～

10	16	座席から無理な体勢で身体をねじって取ろうとしたため、右肩に激痛が走り、脱臼していた。	35	29
10	14～ 15	倉庫のトラック待機所にて積み荷を荷締め作業の際、脚を滑らせて落下。両足を地面に強打したものの。	68	10～ 29
10	7～8	荷台に上がり、貨物にかかっているシートを外している時に荷台から足を滑らせて約1.5m下の地面に落下した。	44	30～ 49
10	13～ 14	営業所から配送先まで建築資材（幅1m、長さ3m）配送中、積み荷の固定に不安を感じて道端に車両を休止させ荷台上で荷締をやり直していた時、バランスを崩して転倒し、荷台から地面に落下した。その際、体を庇おうと左手を咄嗟に出したため、左手首を負傷した。	62	10～ 29
10	11～ 12	28トン積みのトレーラーでユーザ先に21, 882kgのコイルを荷降ろしした後、付近の路上にてトレーラーの荷台上の荷締機を片付けている時、荷台上に設置したコイル置き用の木材（150mm角長さ2, 480mm）につまずき、荷台（地上約1.7mの高さ）から転落した。転落する際に前向きから右に体を捻ったため、体の右側を強打することになった。	48	10～ 29
10	11～ 12	10tダンプ車で構内横荷作り業を行っていた。同工程を12～13回運行の荷卸し後荷台ベッセルを下げ忘れ、上げたままで走行し、アンローダー（移動式クレーン停止中）に接触させた。その勢いで運転席が上部に上り、アンローダーに衝突した。この事故で運転手は緊急搬送された。	62	1～9
10	8～9	トレーラーヘッド上で作業をして降りる時に雨で床が濡れていたので滑り、後向きのまま1.2m下に落下した。降りる時は常に道具箱につかまっているが、一瞬のことでできなかった。	60	1～9
10	10～ 11	2tトラックの荷台に乗って荷物を整理した後、トラック荷台（1m）の左横扉から降りる際にけがをした。荷台から降りる際、荷台横の着地点はコンクリートの段差になっており、段差に気付かず着地に失敗して、コンクリートの角に左足（付根と大腿）を強打した。	40	100～ 299
	11～	トラックの荷づくりをした後、荷台からおりようとした時に、足がトラックの		10～

10	12	床にひっかかり、地面に尻餅をついた。この時に右手を地面について負傷した。荷台の高さは90cmぐらいだった。	46	29
10	12～ 13	会社の車庫内において、荷台の上を片づけていた時、道具をひっぱったところ手が滑り、荷台（約1m50cm）から、後にそのまま落ちて腰と背中を強打した。	46	10～ 29
10	10～ 11	事故当日、現場にて荷卸し中段積みの荷物間のリン木を外すため荷物上部約3mに上がり作業をしようとし、リン木につまずき小雨で濡れていた養生シートで滑り落下した。	45	10～ 29
10	16～ 17	道路工事現場近くにある広い退避所にトラックを止め、荷台にネットを掛けるためトラックからコンテナをはずし、地面に降ろしてコンテナの上に登り、作業を始めた。積荷の生木が雨で濡れていたため足元が良くないと思い、コンテナの縁に足をかけたところ、履いていた安全長靴が滑り、ネットを持ったまま足から落下した。その時、生木も一緒に落ちて来て、左足首にあたった。	45	30～ 49
10	10～ 11	ハイミックス洗車場で洗車中、水バケツ内残コンクリートをミキサー車ドラムに移し替わるためステップを上り、右足はフェンダーの上で、左足は一段下のステップに置き、左手で水バケツを持っている状態で勢いをつけて右手で手摺を掴もうとして取り損ねる。左足もすでにステップから離れていたため、左足踵から落下し骨折する。通常は右手で手摺を掴んでから体を引き上げる。	46	30～ 49
10	13～ 14	荷降ろし後、ダンプの後部ハッチを竹ぼうきにて清掃後、機械ロック付近に左手を掛けていたためロックピンに薬指が挟まれてしまった。	30	1～9
10	10～ 11	シート掛け作業中、細かい粉がシート全体に付いていたため、両手で仕上げのシート掛けで引っ張ったところ、手が滑って尻餅をつき、左手も支えるため、突いた状況です。	40	10～ 29
10	12～ 13	メタルワンスチールサービス第2工場にて荷物を積んだ後、工場を出てすぐの路上に停車した。荷物の荷張りをするために荷台に上がろうとして足を滑らせて落下し、後頭部を打撲した。	41	10～ 29
10	16～	荷物を積み込み、車庫に帰庫し、荷物の上にあがり、増締を行った。荷台から	65	50～

	17	降りようとした際、足が滑り、胸部が荷物に当たって、肋骨を骨折した。		99
10	13～ 14	砕石場から建設現場へ砕石を配送中、砕石場の事務所へ伝票をもらおうと安全な場所へダンプを止めて運転席より降りようとして、左足を地面に着けた時、拳大の石があり、踏んで捻った。	52	1～9
10	16～ 17	トラックの荷台で積み込み作業中、足を滑べらせ踏み外し1m30cm程の高さから地面へ落下した。荷物積み込み後、痛みを伴いながら作業を続けていたが、腫れ、痛みが引かず、左肘の骨折が判明した。	64	30～ 49
10	5～6	道路を走行中に睡眠状態に陥り、左ハンドルを切り、橋の欄干に激突。	28	10～ 29
10	21～ 22	大型トラックで野菜を輸送中、最低速度制限50km/hの街灯の無い緩やかなカーブの終わる発生場所を、20～25km/hで走行していた。相手車輦を発見し、ブレーキを踏み、右にハンドルを切ったが間に合わず、追突した。	51	10～ 29
10	16～ 17	荷主様の所で積込前に荷台の片付けにあがっていて、車両後方から降りようとした時にバランスを崩し、状態が不安定な状態のまま、左足から着地した。	41	30～ 49
10	9～ 10	配送店駐車場にて、冷凍品をカートラに乗せようと庫内で準備していたところ、台風の強風でカートラが後方に動きだし、ドライブスルーに進入してきた来客車に当たりそうになったため、庫内から飛び降り右手で止めた。しかし、庫内から飛び降りた際、左足の着地が悪かったのか痛みがあり、左足甲（第3,4中足骨）骨折と診断を受ける。	39	30～ 49
10	19～ 20	トラックの運転席から飛び降りた際、足を捻り負傷したもの。	49	100～ 299
10	14～ 15	集荷先で材木を荷台に積み込み、ラッシングベルトで積み荷を固定する際、ラッシングベルトの両端を荷台の床フックに掛けたが、片方が外れていた事に気づき、掛け直そうと体勢を変えた時にバランスを崩して地面へ転落し、左足の踵を強打し、骨折した。	58	30～ 49
10	2～3	営業用中型貨物自動車を運転して配送業務中、漫然と運転し道路の形状に合わせてハンドル操作を行わなかったことで道路左側に設置されたガードレール等	38	100～ 299

		に衝突後、路外に転落横転し負傷したもの。		
10	15～ 16	工場内で集荷中、製品が乗ってるシートパレットをショルダーで引き込み緩衝材とコンパネを入れて積み込む作業を繰り返して最後の製品を入れる時、3枚重ねたコンパネが本人の方へ倒れてきたので後ろ向きで荷台から飛び降りた際右足踵を負傷したもの。	51	100～ 299
10	17～ 18	営業所を出発し、途中、ガソリンスタンドでシャワーを浴びた30分後、トラックの一段目のステップ（地面から42cm）に右足を乗せた際に、ブチッと音がして、右膝を損傷した。	46	50～ 99
10	7～8	石油タンクローリーにて、油を配送に行き、荷卸しを開始した。1本目のホースを給油口につなぎ、車両の底弁を開く操作に行くとき、つないだホースにつまづき転倒し、その際両手をついてしまい負傷した。	45	10～ 29
10	7～8	当該日、荷卸しを行った。先ず、パレットに積んだ荷物（4パレット・400袋）をリフトで卸し、直積みした100袋をパレットに積み替える作業を行った。半分ほど積み替えたところで、パレットに乗せようと振り向いた時に、後ろの荷が崩れ押し出される様にトラックから転落し、その際トラックの煽りの角に右足下腿が当たり負傷した。	57	10～ 29
10	16～ 17	工場内にてトレーラの荷台より鉄板を荷卸しするため、天井クレーンにて吊り上げた際、吊りセンターのずれにより吊り荷が振られた時、一緒に振られ荷台より体が左向きに転落し、左腕と左腰を強打した。	55	100～ 299
11	17～ 18	5tダンプを運転し、合材シートを畳み、プロテクターに収納した後、キャビンの上から梯子に渡り、降りていたところ、足を滑らせ、高さ1.5m位から落下し、左上半身を地面に打った。	67	30～ 49
11	8～9	道路横のパーキングエリア内において、トラック後ろのあおりの確認作業中、誤って、後方あおりに指を挟み負傷した。	54	10～ 29
11	14～ 15	営業所敷地内にて、スクラップの積込後、荷台の状態を確認するため、フレーム上（高さ1m）から荷台に取り付けられた梯子に手を掛け登ろうとした時に片足を滑らせてバランスを崩し、その勢いで梯子から手が離れてしまい地面に落	42	10～ 29

		ちた際に左手を負傷した。		
11	10～ 11	自社敷地内にて、積込作業後にトラクタ踊場より降りようとしたところ、車両横ステップに足を掛け損ない、左腕から地面へ落下した。痛みはあまり無かったが左肩が上がらず、受診した。	65	10～ 29
11	15～ 16	構内において、貨物集荷用の資材を積んでいるシャーシへ登る為、後部扉部分を半分閉めた状態で後部扉へ手を掛け、荷台上に足を掛けて登ろうとしたところ、足を滑らせて荷台上から地面へ落下したものである。	64	100～ 299
11	8～9	プラント内（地面は圧雪または凍結状態）にて、ミキサー車に生コンクリートを積み込んだ後、ホッパー洗浄の為にヘルメット等の装備をせずステップを登った際に、手摺りを掴み損ない約3m以上の高さから転落した。腰から落ち、頭部を打ち付けた。	63	50～ 99
11	6～7	配送先スーパーで荷降し作業をしている際に商品カゴからプラスチックケース（重さ20kg）が被災者の背中に落ち、負傷した。商品カゴを複数とめておく荷締めめの帯を外した際に、商品カゴが倒れてしまったためである。商品カゴのキャスターが一つ奥の商品カゴに乗った、不安定な状態で荷締めめの帯が固定されていたことが原因である。	41	30～ 49
11	20～ 21	下り左カーブを過ぎて直線道路になった時に右側にヘッドが振られ、その後左側に振られた後シャーシから回転し路肩に横転した。	49	50～ 99
11	10～ 11	会社の駐車場にてトラックから降りる際に、凍っていたステップで足を滑らせてしまい落下して左手首を骨折してしまった。	62	10～ 29
11	7～8	納品時、納品口に駐車しているトラックからパン箱を持ち、トラック庫内から降りようと、ステップに足をかけた際に、滑りそうになり、右半身に体重がかかり、支えたところ背中全体から膝の辺りまで電気が走ったような痛みが起こった。	38	1～9
11	10～ 11	支店が施行する工事へコンクリートを納入するため、坑外の工事用道路に進入したところ、トンネルから重ダンプが出て来たため停車した。重ダンプが後進の方向を誤り、ミキサー車の運転席に衝突し、運転席が押しつぶされたため、	60	10～ 29

		足が挟まれ骨折した。		
11	11～ 12	支店構内において、トラックの荷台あおりのロックを外したまま荷台の片付けをしていたが、ロックを外したことを失念し、片付けが終わり荷台から後ろ向きで降りようとあおりに手を掛けたところ、あおりが下方に倒れたため後ろ向きで一緒に落下し、コンクリート地面に臀部を強打したものである。	63	100～ 299
11	9～ 10	除染現場において、顧客から依頼された2立方メートル水槽4台を納品する為、大型ユニック車の荷台後方で荷降ろし作業中、上部ユニックのリモコン操作に気をとられ、荷台（地面から約1m）から足を滑らせて落下し、右上半身を負傷した。	62	1～9
11	13～ 14	荷主の依頼により建設現場敷地内において、トラックに資材を積荷するのにトラック荷台の整頓を終え荷台から地面に降りる為、トラクタ部のタイヤハウス（地上高約1.2m）に右足を掛けた際に、足底が滑り転落した時、右大腿部を負傷したものである。	52	50～ 99
11	16～ 17	当社駐車場において、業務終了後にトラックから私物を降ろそうとした際だと思われる。第一発見者の発見時点では、運転席のドアが開いており、運転席すぐ脇の地面に仰向けで倒れていた。その後すぐに救急車で搬送した。第一発見者が、トラックから転落したのかと質問したところ、否定するジェスチャーをした。防犯カメラにも事故状況は映っていなかった。	63	10～ 29
11	14～ 15	会社敷地内において、安全帽・安全靴着用の上トラックからの荷下ろし中に足場板のラッシングベルトを外している時、足を滑らせてトラックの荷台から落下し、右手を骨折などの負傷をした。	38	1～9
11	6～7	積場において製品の積み込みを行っていた、荷締めを行い積場を出発した。しかし積荷が高くなった為、一旦事務所へ戻り荷締めをもう一本増やした、荷締めが終わり荷台から降りる際、タイヤに掛けた右足が滑った為荷台上に乗っていた左足の脛脛を荷台に強打した。	53	50～ 99
11	10～ 11	製品をトラック荷台に載せる為に荷台後方に製品を置いた。その製品を荷台に積むために、バンパー部に足をかけて荷台に上がろうとした際に足を踏み外し、地面へ落下した。	52	10～ 29

11	11～ 12	個人宅様へ配達に伺い、配達完了後、左手に荷物を持って、右手で扉を支えて降りようとした際に、手が滑りトラックの荷台から、後向きのまま落下し、後頭部と肘を強打し負傷したものである。	52	100～ 299
11	23～ 24	タイムカードを打刻し、職場に向かう途中正規のルートではなく近道をして宿泊施設の中を通過して裏口から道路を挟んだ目の前の職場に急いで行く途中、新しい靴を履いていた為、感覚を間違えて右足つま先が簡易舗装の路面に突っ掛かりバランスを崩して転倒し、怪我をした。	61	30～ 49
11	6～7	精練工場にて、75?ニーダー（ゴム混練機）を2人作業中、練生地をニーダーより払出を行う時、回転ロールにゴムが左端に残った。そのゴムを除去しようと左手を入れて取ろうとして裂傷した。通常は回転している時は手を入れない作業である。少量の練ゴムの為取れると誤って作業してしまった。	60	50～ 99
11	13～ 14	着物が入ったバッグの仕分けを行おうとした際に、カゴ台車が数台置かれていたため、作業スペースを確保しようとカゴ台車の片付けを行った。カゴ台車を折りたたんでいた際に一度たたんだ台座にあたる部分が倒れてきて左足の脛に直撃し負傷した。	61	30～ 49
11	9～ 10	給食室内において、ゆでた野菜を杓ですくい上げる作業をしていたところ、回転釜の中で波打っていた熱湯がこぼれてしまい、右足の甲にかかって受傷した。	38	30～ 49
11	9～ 10	前工程から来た20kg容器をセンサー式の昇降装置を使用して次工程に送った後、容器番号を確認しようと左足先を昇降装置のピットに入れてしまい、昇降装置が下降したところに左足指5本を挟んだ。	57	10～ 29
11	6～7	車庫内の4tトラックの荷台で荷物の積み卸し中に荷台にあった荷物に足をとられ、誤って1m下の地面に落下し、右大腿骨・右手指を負傷した。	68	10～ 29
11	17～ 18	チルド庫にて仕分け中、PPバンドを切り商品を持ち上げようとしたところ、PPバンドが目に入ってしまった、角膜びらんとなる。	70	10～ 29
11	17～ 18	車庫にて、雨の予報があったので積荷のシートの張り具合の確認に行き、4tトラックの上に登りシートを張り直していたところ、足を滑らせ転落し腰を打っ	42	100～ 299

		た。		
11	16～ 17	当該工場安全帯ERランヤード巻取機部分の組立作業で、ケースを固定するネジが1台に対し2個を電動ドライバーで締める作業がある。親指でSWを押し腕全体で下側に押しつける作業を続けていた為、頸部右上腕部背筋に痛みが発症した。	38	10～ 29
11	5～6	個人宅新築工事において、基礎工事に使用する材料を運んでいた際、躓いて顔を打ち、左目の上を切ってしまった。	37	50～ 99
11	14～ 15	特定保健指導の個別訪問のため、対象者宅を探していて道路上で歩行中に左足底を石で捻り、転倒しそうになり痛めた。	49	10～ 29
11	16～ 17	敷地内で飼っているヤギを小屋に入れようとして引いていたら、ヤギに引っ張られ転倒して動けなくなってしまった。	51	30～ 49
11	11～ 12	事業所内エステルームにて、修理に出すため100kg以上あるエステ機材を台車を使って1人で運んでいたところ、約30cmある段差を乗り越える際に重さに耐えられず、首と腰を痛めた。	52	30～ 49
11	10～ 11	全身に衣装を装着し3回中1回目のレストランショーにて、隣の出演者とハグする時、衣装頭部が接触しないよう約30度見上げた際、首～背部に強い痛みを感じた。動きの軽減をしながら出演を継続し、公演後にアイシングを行った。2回目公演後もアイシングをし、3回目公演後にきっかけはないが、痛みが強くなっていた為、再度アイシングをした。	47	50～ 99
11	8～9	トラックコンテナ内での作業後、後ろ向きでステップに足を掛けようとしたが、踏み外して転倒した。その際、後方にあったコンクリートブロックの角に後頭部を強打した。	45	100～ 299
11	9～ 10	荷卸し作業中、ホームとトラックの間（15cm程の隙間）の溝に右足を取られ、右足が挟まったままホーム側に倒れ、右足脛を骨折した。	29	10～ 29
11	17～ 18	配達荷物を積み込むため、店舗構内において、作業をしていた際、荷台から降車を試みたが、ステップを踏み外してしまい、落下し、左肘を地面に強打した。痛みが治まらないため、医師の診察を受けたところ、骨折の診断を受け	38	50～ 99

		た。		
11	11～ 12	荷下ろし作業中、2t車トラックの荷台の横ドアから降りる時に手をかけたが滑ってしまい落下し、右大腿部の内転筋を挫傷してしまった。	52	10～ 29
11	16～ 17	荷下ろしを終えて回収物を積み込み、荷台から降りようとステップ（バンパー）に足を掛けた際、ステップから足が滑り、下に置いてあった空き箱に脇腹を強打した。	66	300～ 499
11	23～ 24	交差点で赤信号で停止している時後ろから大型車に追突され、首と腰を負傷した。	57	50～ 99
11	17～ 18	運転手がドアを開け掃除をしていた時、別の運転手がバックしてきた、その際、ドアにぶつかってきて、そのドアに足が挟まれた。	43	10～ 29
11	7～8	積み込み中荷台での作業後下りる際に、一旦ステップに降り左足つま先から着地する際に、足を捻ったものである。	34	10～ 29
11	6～7	工場敷地内にて、荷下ろし作業をする為、10tトラックのあおりのキャッチを外し、左ウィングを上げ、荷台に乗った。（高さ約1m）荷を固定してあるラッシングを外し、荷を保護するのに当ててあるウレタンとコンパネを持って動かそうとした際、あおりに寄り掛かってしまい、あおりが倒れたのと同時に落下し、受傷した。	57	10～ 29
11	9～ 10	当社納品先にて納品作業中、車両コンテナ荷台から地面に降りる際、体を前向きから後向きにしようとしたところ、コンテナ床面で足を滑らせ横向きで転倒した。台車に積んであった商品段ボールの角に右胸部を強打し負傷した。当社車両は冷凍車であり、結露でコンテナ床面が濡れて滑り易くなっていたことと、体勢を変える時にコンテナ荷台後部で一度立ち止まらず、安全確認が不十分であったため災害が発生したものである。	58	1～9
11	6～7	商館口にてゲートを使用しての納品終了後、ゲートに乗り降下中、強風に煽られた台車が駐車場の乗用車に向かって動き出してしまい、それを止めようと地上まで50cm位の高さより飛び降りた際に、慌てていたのでバランスを崩し左足の着地に失敗し左側に転倒した。	53	1～9

11	17～ 18	お客様構内において荷物を集荷中、自車両の荷台から前向きに飛び降り着地する際に右足首を捻り負傷したものである。	43	50～ 99
11	20～ 21	トラックの荷台で荷物を積んで荷物を整え終わり、荷物が荷台いっぱいであった為、足の踏み場所が少なく、荷台から落ちて地面に左足を強く打ちつけ骨折する。	48	30～ 49
11	17～ 18	荷降し場で、荷台にのぼり、作業準備時、足元が不安定だった為、バランスを崩して転んでしまった。後方に倒れた時に左手を強く着いてしまったと同時に首も痛めてしまい、ムチ打ち状態になってしまった。	49	10～ 29
11	14～ 15	コンテナ積卸場所で、トラックに積んであるコンテナ内部の清掃を終え、荷台より降りようとコンテナに?まり右足を荷台、左足をサイドバンパー（高さ80cm）にのせた状態から、先に右足から地上に降り着地し続いて左足を着地しようとした時、踵から着地してしまい、左足踵を負傷した。	45	30～ 49
11	18～ 19	取引先で荷おろし中にバランスを崩し、トラック荷台より地面へ落下した。右足が痛かったがそのまま作業を続け事務所へ戻った。事務所へ戻ったのは昼頃で、そのまま仕事上がりだった為病院へ行き診察してもらったところ、捻挫だった。痛みが続いた為、後日に詳しく調べてもらったところ、右足の踵を骨折していた。	51	50～ 99
11	15～ 16	荷主先で荷物の積み降ろし作業中、トレーラーのあおり部分の中軸を抜く際、左上肢に負担がかかり負傷した。	41	50～ 99
11	9～ 10	取引先の工場にて、荷物を搬入し、荷卸しして、外で片付け作業を行っていた。角材を4つにまとめてワイヤーで締める作業を行っていた際、レバーを誤操作したことにより、後ろに引っくり返って90cm下に落下した。	45	10～ 29
11	7～8	会社の荷降ろし上で荷卸の為、10トン車の荷台に上がり、荷台に掛かっているシートをめくる作業中、シートの一部が引っ掛かっていた為、強く引っ張ろうとしたところ、荷台上に霜が降りていて濡れていた為、足を滑らせて荷台から地面へ落下し、腰を打ち骨折をした。	68	30～ 49
11	9～	荷卸し先において、トラック荷台で車両シートをめくる作業中、誤ってアオリ	47	10～

	10	部分から転落し地面に背中と右手を打ち付けたものである。		29
11	16～ 17	得意先の敷地内にて積込作業を行うため、トラック荷台のシートを外していたところ、煽り上から、足を滑らせてしまい車両左側のガードレール上に転落して、脇腹を強打してしまった。	42	50～ 99
11	6～7	鶏舎にて作業終了後トラックの上より梯子で下りようとした時に、足を踏み外し地面に落下した。左足の踵を骨折した。	68	100～ 299
11	16～ 17	給油所でトラックから降りようとしてステップを踏み外し落下した。その時に右足の膝を打ち負傷した。	31	100～ 299
11	19～ 20	コンビニの駐車場でトラックの荷台の道具整理中に躓き、荷台から転倒した際、左手をついてしまい、左腕を骨折した。	33	30～ 49
11	15～ 16	2台積み積載車で車1台を積み込み荷台から降りようとした際、横のステップから足を滑らし下に落ち足を痛めた。	43	1～9
11	11～ 12	構内にて、トラックの荷台より食品の載っているパレットを荷卸し作業中に、パレットを動かすジョルダーという道具に付ける棒を引っ張る際、棒が抜けその反動で落下した。腰の一部の骨折、頭部打撲による擦り傷、腕の擦り傷となる。	38	30～ 49
11	21～ 22	支店に大型車を接岸し荷物積込作業中、接岸ホームと接岸したトラック荷台の隙間に足を踏み外し転倒し負傷したものである。	53	50～ 99
11	9～ 10	取引先でトラックに荷物を積む為、右側の荷台のドアを下ろすフックを外しても下りないので、荷台を見ると右左にラッシングがあり荷台に上がり左側の留金を外し右側のドアに手を掛けた時に、ドアが開き背中から落下した。（右側のドアのフックを外していたことを忘れていた。）	69	10～ 29
11	2～3	駅にて納品のためトラック荷台で作業中、後ろ向きに後退した際、足を踏み外しトラック荷台より落下し負傷した。落下時、右足首を捻挫して倒れた時、後方にあったコンクリート階段で背中を強打し脊椎を骨折したものである。また、翌日の再検査で右足裏も骨折していることが判明した。	61	10～ 29
11	13～	トラックの荷台から足を滑らせ転落し、左側面を地面に強打し負傷したもので	42	100～

	14	ある。		299
11	23～ 24	駐車場内にて、店舗搬入作業中、トラック荷室内で作業を行い、荷室から降りる際にバランスを崩したことで左足をひねり、着地した状態になり、左第5中足骨骨折の怪我を負った。	40	100～ 299
11	12～ 13	タンクローリーへの積込前洗浄を行うために洗浄場所へローリーの後進誘導をしている際、当該車両が後進しすぎ、洗浄設備に接触しそうになったため、被災者が荷台後部を叩き、ローリー乗務員に知らせようとした。この時、当該車両がさらに後進したため、被災者の右手が荷台後部と洗浄設備フレームに挟まり、被災者の右手第三指～第五指が開放骨折となった。	61	1～9
11	18～ 19	配達先にて、トラックの荷台で荷物の積み降ろし作業中に、体重が後ろにかかり荷台から転落しそうになりバランスを崩し、咄嗟に左足で踏ん張った時に左膝を挫き、負傷したものである。	55	30～ 49
11	15～ 16	積み荷のチェックを終え、トラックの荷台（地上約1.4m）から飛び降りて着地した時、左膝に激痛が走ったものである。	33	1～9
11	7～8	敷地内の駐車場において、奥の方に駐車していたトラックを出す為に前方に駐車しているトラック2台を別の場所に移動させようとした。1台目のトラックを近くにいた者に依頼し、2台目のトラックを自ら動かそうとして1台目のトラックの後ろを通ろうとしたが、1台目のトラックがギア操作を誤り、バックをした1台目と2台目の車両に挟まれ、負傷した。	40	50～ 99
11	12～ 13	展望台パーキングにてトイレ休憩のため下車しようとしたところ、駐車場内のキャッツアイ（反射台）にて、右足を引っ掛けて、慌てて着地しようと右足首を捻って地面に着地したために骨折した。	44	30～ 49
11	11～ 12	事業所駐車場で大形ローリーから降りる時、ステップから足を滑らし左肋骨を強打し激痛が走った。	49	30～ 49
11	9～ 10	店へ商品を搬入する為、搬入入口付近の道路脇にトラックを停車し順番待ちをしていた際、納品する準備をしようと、トラック後ろの右扉を開いた時、前方から来た軽自動車が扉に接触し、その反動で2m近く飛ばされ頭部を骨折した。	57	100～ 299

		(本人は当時の状況が定かでない為、警察による見方である。)		
11	12～ 13	高速道路料金所通過前配送の途中で、左後方から近付いて来た乗用車に接触された。帰宅後に不調を訴え病院に行ったところ、頸椎挫傷、腰椎挫傷の診断を受けた。	25	50～ 99
11	10～ 11	センターで商品の乗った台車を積込している時に、地面からゲートへ台車を乗せた際、ゲートの端の隙間に右足が挟まりゲート上にて転倒した。転倒した際に、台車が傾き逃げることができず、台車の下敷きとなってしまった。その際、右足が台車の下に残ってしまい、下敷きとなった右足を骨折する怪我を負ってしまった。	51	30～ 49
11	14～ 15	貨物輸送を終了し、車庫帰着後、荷台の整理のため、シートを外している時に、左足首にシートのゴムが引っ掛かり、荷台後部のあおり上から後向きに地面に落下した。シートを外す際に、荷台上ではなく、不安全なあおりの上に乗ってしまったのが原因である。	52	30～ 49
11	11～ 12	自社構内にてタンクローリー車のタンク及び配管内の水分を熱風発生装置の熱風により水分を除去する作業工程の中で、タンクローリー車後方配管の吸排出バルブを繰り返し開閉操作を行っている際、左肩に痛みを生じた。	58	10～ 29
11	10～ 11	養護老人ホーム2階食堂の奥側で夕食の下膳及び片付け作業中に、食器等運搬用ワゴン車のキャスターに躓いて転倒し、右骨盤周辺を強打した。作業を中断し、早退するが、病院がすでに受付終了となっているため、翌朝、整形外科を受診した。結果、右大腿骨骨折と診断された。	34	10～ 29
11	11～ 12	ダンプから材料を下ろして当社場内の坂道を移動中、荷台を上げたまま移動していたことに気付くのが遅れ、坂の途中にあるシャッターゲートに荷台が接触し、シャッターが壊れて部品がダンプに落下した。その反動で運転室内にて身体を打って負傷した。	57	1～9
11	16～ 17	パーキングにてトラックから降りようとして、足を滑らせて負傷した。	45	10～ 29
		工場構内で3tトラックの荷台に住宅の材料積み込み中、最後に長さ5m位の板4		

11	16～ 17	束をフォークリフトで積んだが、隙間が出来、運転手が上に乗った状態で材料を手で寄せようとしたところ、誤って荷物の上から材料と一緒に2.5m程の高さから落下した。	53	30～ 49
11	1～2	帰庫後、洗車と庫内の清掃をする為、洗車場にトラックを停車し、庫内を清掃した。観音扉（後）から降車する際、躓き落下した。前側から落ちた為、右足ふくらはぎ付近を打った。	43	50～ 99
11	19～ 20	配達先で車両の荷台からおりる際、ステップから足を踏み外し左肩から転落し、左肩を脱臼した。	37	10～ 29
11	6～7	会社敷地内で荷降ろしの準備中、ウイング車のウイングを上げボデーに昇ろうとした時足が滑り、左横腹をボデーの横側に打ちつけた。	61	30～ 49
11	3～4	荷物を降ろして帰るため運転中、原因は判明しないがコースを外れ車止めを乗り越え海にキャビンから落ち、フロントガラスが割れ水が入り逃げ遅れて水死した。原因については警察で調査中である。	62	10～ 29
11	16～ 17	配達の荷物を取るために荷台に乗り荷物を後ろまで動かした後、後ろ向きに降りようとした際ステップを踏み外し、その時に右側のドアを閉めた状態にしていたため頭部をドアにぶつけ、その弾みで後ろ向きに転んで左手をついてそのまま転び肩も強打する。	37	30～ 49
11	15～ 16	炭素ガスボンベを配送し荷降ろしをしようとしていた際、たまたまいた荷主の従業員が、荷台の後ろのアオリを降ろす作業を手伝ってくれたが、呼吸が合わずアオリの重さに耐え切れずに手を離してしまったため、手を添えていた部分にアオリが落ちてきて左手小指を挟み負傷した。	67	10～ 29
11	14～ 15	自社倉庫で、トレーラー台車の荷台から降りた際に、左足をひねった。	39	10～ 29
11	12～ 13	車両洗車と点検作業中に車両後部のパワーゲートの点検捜査中に誤って、右足の親指を挟み負傷した。	50	10～ 29
11	6～7	出発前に積荷の点検をしようと台車の梯子をつたい荷台に下りる際、足元にケースがあり避けるため、あおりに足を乗せたが足が滑り地面に腰から落下し	50	10～ 29

		た。		
11	15～ 16	船内にて、配達した台車を乗船させる為、船内に入り、駐車後トラックから後ろ向きで降り左足をトラックのステップに置き床面をよく確認せずに降車した時に、船内に設置してある車体固縛用リングを踏んだ為転倒し捻挫した。	44	10～ 29
11	12～ 13	構内で、トラック荷台より荷物を卸すために外からウイングを開き、アオリを開けようとしたが、庫内にラッシングベルトが掛かっていたため開かず、庫内に入りラッシングベルトを外し、車外に出ようとした際に、アオリのフックを全て外しているにも関わらず、アオリを掴んでしまいアオリが開いて後ろに転倒し、左側臀部を強打した。	67	100～ 299
11	10～ 11	トラックの荷台の中で高さ15cm程のパレットに積んである荷物を移動中、パレットを踏み外して右足を捻った。	52	10～ 29
11	9～ 10	コンビニエンスストア駐車場内にて被災した。被災者は就業時間中に飲み物を購入するため、7tトラックを駐車場に停め運転席から降りようとした。その際に、運転席横のステップで足を踏み外し背中から地面へ落下し、腰部を打ち付け負傷した。	54	10～ 29
11	23～ 24	センター到着後、積荷搬入の為に後部荷室より道具を取り出した後、荷室から地面に降りようとした際、タラップに置いた右足が滑って落下し、右膝を打ちつけ負傷した。	55	10～ 29
11	14～ 15	被災者は車両（10tトラック）を届けるため、同車両を自走にて陸送していた。交差点に差し掛かった時、ガス欠を起こし、車両が止まってしまった。会社へ連絡し、同僚が現場まで行き、給油を行った。給油終了後、車両に乗り込もうと乗降ポールを左手でつかみ、ステップ1段目に左足を掛け、2段目に右足を掛けようとした時、左手が滑り、地面に左手をつく形で倒れ落ち、左手首を負傷したものである。	52	10～ 29
11	4～5	当社倉庫内において、天井クレーンを使用し鋼材（アルミ板）をトラックの荷台に積み込む作業中、トラックの荷台から足を滑らせ地面に左手をつく状態で落下し、左手を負傷した。（高さ1.5m程度）当日は終業時間まで勤務した。帰宅後、夜になって左手首辺りの激しい痛みと共に腫れてきたため、翌日に病院	35	30～ 49

		を受診した。		
11	9～10	貨物荷受場にて、荷降し作業終了後、荷台の片付けを行っている際、荷締機で装具を固定する為、背中を荷台の外側に向け荷締機を操作中、後方にバランスを崩し地上高約1.5m荷台から転落した。転落した際に両手を地面に強打し両手首を負傷した。	44	50～99
11	6～7	飼料の積み込みをするため、1番口バースにトラックを止め、屋根に上がり、1番タンクの蓋を開けようと、蓋を押した時にバランスを崩して、車の屋根から、後ろに転落した。	57	10～29
12	18～19	集荷してきた荷物を会社の倉庫に降ろす際、トラックの荷台から荷物を持ったまま移動したところ足を滑らせ、右足を挫いた。	52	100～299
12	9～10	自社大型トラックで下り線を走行中、前を走っていたタンクローリーが中央分離帯に衝突し横転した。すぐにブレーキをかけたが間にあわず、タンクローリーに追突してしまった。その衝撃で両足を運転席前方に打ち、痛めた為、同日病院を受診した。	42	10～29
12	16～17	路上にて、トラックを止めて荷台のシートを掛けようとシートを持ちながら、前から後ろへシートを引っ張っていた時、風にあおられ、後ろから降りようとしたが、着地に失敗し、地面に肩を打ちつけた。	45	30～49
12	10～11	倉庫内で、出庫作業をしていた際に棚の上の商品を脚立に上り取ろうとしたところ、バランスを崩し商品を抱えたまま脚立から尻もちをつく状態で落ち、腰を痛めた為、病院へ行ったところ第1腰椎圧迫骨折との診断を受けた。	45	1～9
12	13～14	営業所車庫にてトラックの荷台の清掃終了後、降りる際に荷台上で足がすべって転倒し、下に落ちた。軽い捻挫と思い、様子をみていたが、痛みがあり後日に受診した。	52	10～29
12	5～6	ゲート（4tトラックパワーゲート）を降ろして、トラック荷台の扉を開ける際、雪で足元がすべり、ゲートの上から転倒した。	55	50～99
12	14～15	積み込みの為、荷主のところへ向かう途中、高速道路を走行中、吹雪による視界不良の中で後方より走行して来た大型トラックが自社大型トラックに追突し	48	30～49

		て来た事故により負傷したものである。		
12	9~10	配送先で納品時、4tトラック（箱型ゲート車）から荷物を下ろすために、ゲートに台車を積んで乗り、リモコンでゲートを上げた所、ゲートとトラック荷台の間に、左足の先がはみ出しているのに気が付かず、挟んでしまい負傷した。	61	100～ 299
12	14~15	会社内の洗車場で、洗車中、荷台の横から降りた時、足首をひねったようになり、右膝に激痛が走り一瞬動けなかったが、あとは動けるようになったのでそのまま続けたが、翌朝、痛かったので病院に行った。	60	30～ 49
12	2~3	4tトラックに乗車し、荷物（積載量500kg～1t）を積んで出発し、片側1車線の道路を走行中、強風に煽られて、センターラインを越えてしまったため、対向車線を走行していたトレーラー（10t）と正面衝突し、被災者が死亡したものである。	35	10～ 29
12	17~18	自社車庫において、終業点検作業中に積荷の状態を確認中、すべて荷台より落下し、右脇腹を強打し、肋骨を骨折したものである。	57	1～9
12	10~11	倉庫構内に駐車しているトラックの荷台で清掃作業を行っている時に足を踏み外し、後方から地面に落下し、右肘と臀部を強打した為、右肘骨折及び臀部打撲となった。臀部に痛みはあるものの重症ではないとの事だったが、1週間経ち、肘の痛みが増した為診察を受けた。	37	10～ 29
12	14~15	客先物流センターで荷積の為、トラック後部の観音扉を開けて、止め金具を固定しようとしたときに、突風が吹き、扉と体が一緒に飛ばされ、止め金具が左手親指と人差し指の間に突き刺さり、切傷を負い縫合した。	58	10～ 29
12	2~3	走行中、対向車線を走行していた4tトラックが、風にあおられてセンターラインをわり、当社トラック側の車線に入り、正面衝突した。衝撃でトラックが横転し、右ひざ及び首を負傷した。	44	10～ 29
12	10~11	会社の駐車場で、ウイングタイプのトラックに脚立を立てて、ボディ屋根の雪を掃いていた。脚立から降りる時、真中ぐらいで足を踏み外して落下し、背中を打った。	53	10～ 29
		得意先の駐車場で、荷物を積み込む際、観音扉を開けようとした時、風に煽		100～

12	17~18	られ、観音扉が顔面を直撃し、意識が一時的に失われ、右母指種子骨剥離骨折・左肩関節打撲傷を負った。	63	299
12	15~16	集荷先において、ウィングアオリを開けた状態の荷台での作業中、荷積みのため鉄板（80cm×120cm、重さ15kg）を持ち上げようとした際、鉄板を持っている手が滑り、バランスを崩し、荷台の上（高さ110cm）から後ろ向きに地面に落下し後頭部を強打した（ヘルメット着用済み）。	51	30～ 49
12	15~16	高速道路を走行中、渋滞していた所に自車が追突して、前の車両5台を玉つきした事故である。	44	1～9
12	16~17	路上でシートをかける際、足を踏み外し、路上に転落した。落ちる際に臀部から落下し、腰を強く痛め、腰椎が圧迫され骨折した。	59	10～ 29
12	15~16	荷物の搬入先で、パワーゲートを使って荷下ろし作業中、トラックのコンテナからカゴ台車を引っぱりながらパワーゲートの上で移動中、体のバランスを崩したためパワーゲートから飛び降りた。飛び下りた際、パワーゲートのストッパーを踏んでしまい、カゴ台車が止まらずゲートから落ちそうになったので、咄嗟に下から支えようと右手を出してしまい、右手にカゴ台車あたりを負傷した。	66	50～ 99
12	17~18	取引先構内で、家具を搬送する為、トラックに積み込み作業中、ステップを踏み外し転倒、落下し、右アキレス腱を負傷した。	63	30～ 49
12	17~18	当社倉庫間で製品を取りに行くため、助手席に同乗し走行中、前方車両が赤信号で停車したことに14m手前で気づき、ブレーキをかけようとしたが、踏み間違えてそのまま前方車両に追突した。	50	50～ 99
12	8~9	車庫にて、トラックから重機タイヤショベルを降ろす際、階段を踏み外し左足をひねってしまった。	55	10～ 29
12	9~10	荷降ろし作業が始まり、トラック荷台に上り塩ビパイプ（長さ4m、重さ8kg）を降ろし、2本目の時に足を滑らせ荷台上より落下し、頭を打ち、脳挫傷を負った。落下時に保安帽の顎ヒモが切れ、頭を打ってしまった。	61	10～ 29
		店舗に納品が終わり、空箱をトラック前室に積むため荷台に上がり、後ろ向き		10～

12	4~5	で作業をしていた時、荷台から足を踏み外し、転落してしまい、棒状の白いフェンスに激突し、左の肋骨を2本骨折し、全治1カ月程度と診断された。	42	29
12	23~24	イベント機械搬出作業中、積込終了後、トラックの荷台から地面に飛び降り着地した際、右足ふくらはぎに鈍痛があった。営業所へ戻り、降車すると、右足は地面に着けなくなり、歩行困難になった。	40	30~ 49
12	3~4	当社営業所構内に於いて、車両（10t冷凍車）に空のパレットを積み込み中に、荷台から降りようとしたところ暗くて足元がよく見えず、足を踏み外し荷台の上から約1.5m下のコンクリートの地面まで右肘から落下し受傷した。	32	10~ 29
12	11~12	交差点を右折した後、道路左側に設置されていた電柱の支線に衝突し、車輛と電線を破損させた。その衝撃の影響で首・肩に痛みを生じた。	20	50~ 99
12	12~13	トラックで建築資材を運搬し、積荷を降ろすため運転台から降りる時、路面が傾斜しているのに気がつかず、左肘をひねり負傷した。	51	10~ 29
12	8~9	新築工事現場内で、荷物を降ろすためトラック荷台のアオリを開けてフックに足をかけ、柱に左手をかけ、荷物に右手をかけて上がろうとした時に、足がフックから滑ってしまい、左手首が屋根材にあたり、左手首を切ってしまった。	38	30~ 49
12	18~19	配達をするタイヤを持ちながら荷台から前向きに降りたところ、ステップにて左足を踏み外し捻挫をしてしまった。	46	50~ 99
12	6~7	宅配便集配車両の荷台で荷物の積み込み入力作業をし、一旦車両から降りようとステップに足を掛け、荷台で腰を下ろし、最後にゆっくり降りようとしたが、足をステップから滑らせ、床に左手を体重全体を支える様にして強く着き負傷した。	61	30~ 49
12	20~21	配送のため走行中、車両故障が発生したので、代替車両での配送に変更する為、荷物の積み替え作業中、観音扉を開き、2台の後ろ側を向かい合わせ、車両のステップに足をかけて作業を行っていたところ、足を滑らせて地面に落下した。	64	100~ 299
		タンクローリー車のタンク注入口（※）の点検作業を行っている際、タンク注		

12	12~13	入口のパッキンが適切に装着されているかどうか心配になり、タンクの屋根に登って点検作業をしていたところ、不意に注入口の段差（20～30cm）から足を踏み外し、右足首を外側に挫くように転倒した。原因は不意によるものである。 ※タンクローリー車のタンクの上部（屋根）には、液体の注入口（マンホール形状）があり、そこにはタンクを密閉するためのパッキンを装着している。	52	30～ 49
12	12~13	荷台から荷物を持ったまま降りた際、ステップを踏み外し、落下し、右足を強打したものの。	35	300～ 499
12	10~11	配送助手の被災者が荷扱いを終え荷台から降りる際にステップに足を滑らせ転倒し、右足大腿骨を骨折した。	72	500～ 999
12	11~12	納品終了後、前方大型トラックが信号で停止したところ、停止したことに気づくのが遅れ、急ブレーキを踏んだが追突してしまった。その際に左足の膝を運転席ハンドル下部分にぶつけ怪我をしてしまった。	57	30～ 49
12	18~19	納品口で、トラックのゲートを使い、BOX台車を降ろしている時、BOX台車がゲートから落ちてしまい、同時に自身も落下してしまった。	40	50～ 99
12	14~15	荷台から商品を運び出そうと、右足をステップに乗せようとした際、不注意から足を踏み外してしまい、頭から後方荷台下へ転落した。頭部からの出血が止まらず、救急搬送となった。	39	100～ 299
12	3~4	工場内にてトラックの荷台で作業中、ステップを踏み外し、後ろ向きで落下し、左肩に痛みを感じたものである。	70	10～ 29
12	9~10	トラックの荷台で冷凍食品の積込中に足を滑らせ、トラックのサイドドアに右脇腹をぶつけて肋骨にひびが入った。	50	30～ 49
12	10~11	荷卸し先でお菓子をパレットに積み付け、引張棒でパレットを後方に引き出し中に、引張棒が外れ、お尻をトラックの床面に強打した。	30	30～ 49
12	9~10	工場構内で、トラック後方ゲートを少し下げた状態で荷台から降りようとしたところ、雪ですべて足がゲートの隙間に入り左足脛を痛めた。	41	30～ 49
12	6~7	卸し場にて、積荷（鉄筋）をおろす作業中、荷台から下におりようとしたところ	59	1～9

		ろ、鉄筋のたばの上に左足をつき負傷した。		
12	6~7	店舗構内において、トラック荷台中央からパレット積み商品をフック棒を使用し移動中に、フックが外れその反動で荷台から地面（高さ1m）に落ち、腰を負傷した。	46	100~ 299
12	8~9	積み込み先ヤード内で積み込み準備をしている時に荷台上サイドから足を踏みはずし転落した。その時に左手をつき骨折した。	48	10~ 29
12	13~14	トレーラのセメント積込時に於いて、上部マンホール蓋のレバーを開く際に手首を捻った。	53	10~ 29
12	6~7	荷卸しをするため、ゲートを上昇させてコンテナに入り、カゴ車を引き出している際、ゲートが下降したことに気づかず、足を踏み外してコンテナから転落し、カゴ車も一緒に落下した。通常、ゲートの上昇・下降はリモコンで操作しなければ動かないが、何らかの故障により、勝手に下降した（原因調査中）。怪我の状況は、肋骨骨折、骨盤骨折・打撲により、全治1~2ヶ月である。	52	50~ 99
12	1~2	当社運転者は、出社後に業務前点呼を受け、荷主営業所に出発し、到着後に荷物を積み込み、西に向かって走行中にエンジンが故障した。そのためハザードランプを点灯し、左側に寄せて停車し、車外に避難したところ、運送車両に追突され、当社車両と乗務員に衝突した。乗務員は多発性外傷で死亡した。	65	10~ 29
12	17~18	飲料水パレット13tを運ぶために走行中、大型ダンプが中央分離帯から（約30cm）飛び越えて自車両の正面に衝突した。	49	10~ 29
12	10~11	営業所内のセンター構内にて、センターの建物から車両のパワーゲートに乗り移ったところ、足を滑らせパワーゲート上で転倒し、左足踝を骨折した。	54	50~ 99
12	11~12	インターチェンジ付近で、トラックを運転中に前方不注意で渋滞中の車に追突し、肋骨を骨折した。	49	1~9
12	10~11	事業場の所在地にある倉庫入口付近において、同僚と2人組でトラック後部の油圧式リフトゲートを用いて荷下ろし作業を始めようとトラック後部右側に立ち、後部左側の操作盤で同僚がゲートを開く操作を行ったところ、トラック荷台の積載物が荷台から落下しそうになったため、反射的に右手を出し積載物を	29	10~ 29

		押さえたところ、同僚がリフトゲートを閉める操作を行ったため、リフトゲート扉とトラック荷台の間に右上腕部を挟まれた。		
12	6~7	高速道路走行中、前方のトラックに追突し、反動で路側帯に停車中のトラックにも追突し、死亡した。	52	10~ 29
12	13~14	パレットの上に置いてある注文品の空箱（60cm×30cm×20cm）が、横に8個、縦に10段不整列に積み上げられていたため、トラックの荷台に乗って整頓し、荷台から降りようとした際に足が滑り、80cmの高さから後ろ向きに落下し、コンクリート面で左手を強打し負傷した。負傷時、安全靴は着用していたが、バランスを崩したためと思われる。	69	10~ 29
12	16~17	自社本社駐車場敷地内において、4tトラックの荷台からあおり部分に手をかけて降りようとしたところ、あおりにフックをかけ忘れていたために、固定されていなかったあおりが外側に倒れると同時に、被災者も地面に落下し、その際に右手首を骨折した（ヘルメット着用）。	46	1~9
12	14~15	荷降ろし作業中に、パワーゲート上の車止めを仕掛けようと、ゲートの端に移動した際に足を滑らせ転落した。	56	100~ 299
12	10~11	現場で荷卸し後、道具を片付けるためにシートデッキに登り、降りようとしたときにトラック据え付けの梯子から足を踏み外し、車輻側面に位置するU字溝に落下し、右足踵を骨折した。	38	10~ 29
12	7~8	リフトの積み込み作業を終え、荷台の上を歩いていたところ、荷台が凍っていたため滑って転倒し、右肩を骨折した。	61	10~ 29
12	19~20	出荷場において積み込み作業終了後、出発準備のため前輪の歯止めを外す際、下を向いたときに強風でトラックのドアが閉まり、左手人差し指を挟んだ。	52	10~ 29
12	12~13	配送先にて、ガスボンベを車の荷台から降ろす作業中、足が滑って道路に落下し、その際に左足を捻り負傷した。	49	10~ 29
12	7~8	車庫にて、積荷の点検のためウイングアオリを開閉していた際、アオリをロックするキャッチ部分を勢いよく手の平で押す様に閉じたとき、左手の平を損傷した。	64	10~ 29

12	2~3	被災者は、朝刊をトラック（2t）で各新聞販売店へ配送する業務を行っていた。店に到着し、新聞をおろすため、トラック荷台後部のステップ台（足かけ用）から荷台へ上がるときに足が滑り、左足を捻って膝関節を損傷した。（地面からステップ台まで40cm、同台から荷台まで45cm）	65	10～ 29
12	7~8	当社営業所車庫にて、荷物を荷台より倉庫に積み降ろし作業中に、荷台にて足を滑らし、肩から落下した（約1.5m）。	50	10～ 29
12	15~16	4tウイング車の荷台に上がり、フォークリフトで運ばれてきた荷物を次々に台に積んでいく作業の終盤、荷台に空きスペースがあまりない状況でPPバンドで束ねられた荷物を移動したところ、PPバンドが切れた。その勢いで体勢を崩し、踏みとどまるスペースがなかったため地面に落下した。	52	30～ 49
12	17~18	車庫洗車場にて、タンクローリーの外観を洗車し、キャビンとタンクの間のタンク側をウエスで拭いているときに、バランスを崩して高さ約1.8mのステップから後ろ向きに飛び降りた。両足で着地したが踵から着地したため、両足の踵を負傷した。	51	50～ 99
12	17~18	当社ガレージ内にて、入庫時に運転席から下車しようとしたところ、足が滑って尻もちをついた。	51	30～ 49
12	16~17	当社構内にて、トラックに荷物を積む作業中、荷台の上で足を滑らせて転倒し、そのまま荷台（地上約1m）から地面に落ち、背中を強打した。	55	30～ 49
12	10~11	待機場所でトレーラーの作業油を注ぎ足すため、車両の連結部に上ったところ、吹雪の中、足元の雪と強風のためにバランスを崩し、約1.7mの高さより落下した。その際、右肩を下にして落下したため、右鎖骨を骨折した。	63	50～ 99
12	9~10	当社に停めてある車両の荷台の内寸（高さ・横幅・長さ）を測るために、社員と新社員で作業を始めた。後部の車両との隙間がないため、社員が車両を約2m前進させ、後部扉を新社員が開けたときに、少し後退をしようとギアをバックに入れたところ、クラッチペダルから足が滑って車両がバックをしてしまい、新社員は逃げようとしたが、荷台後部と後部車両のキャビンに挟まれて、荷台後部で右胸部を強打し負傷した。	38	10～ 29

12	18~19	住宅街の道路に駐車し、荷台に上って荷物を整理していたとき、足を踏み外して荷台から落下し、左肩を打撲した。	50	50～ 99
12	10~11	工場でトラックの荷物を降ろしたあと、荷積みし、運転席側のボディあおりを閉じて、固定する鉄製の中柱を立てる際に手を滑らせ、左手薬指を中柱下部と荷台に挟み負傷した。	49	1～9
12	6~7	4tトラックで生鮮食品を各店舗に配送する際、店で荷降し中にトラック後部にかけた足を滑らせ、パワーゲートとの間に左足の甲を挟まれて歩行不能となった。	61	30～ 49
12	15~16	請負先での事務所移転作業に従事中、トラックの荷台から資材を降ろす際に、足を滑らせ、荷台から転落した。転落した際に右手を地面につき、右手首を骨折した。	47	50～ 99
12	4~5	走行中、赤信号のため停車していたの軽トラック車両に追突し、受傷した。	44	100～ 299
12	2~3	上りの走行車線を走行中、脇見運転をしてしまい、前を走行していたタンクローリーにぶつかりそうになり、慌ててよけようとしてハンドルを左に切ったが間に合わず、タンクローリーの左後部に追突して横転し、負傷した。	58	30～ 49
12	13~14	牛乳を積んだカゴ車をパワーゲートから2名で積み込んでいた。ゲートを上にあげ、被災者がトラック荷台に引っ張る際、別の作業者がカゴ車台盤がまだゲート上にあることを見落とし、パワーゲートスイッチを操作してゲートを下降させたため、カゴ車が傾き、倒れるときにカゴ車下部が被災者の右脛に当たり損傷した。	47	10～ 29
12	9~10	ゴミ収集作業が終わり、パッカー車の洗浄作業中、被災者の姿が見えなくなったので探していたところ、投入口内部の上に長靴が引っ掛かっていたので中を開けたところ、引き込まれたらしく、うつ伏せで倒れているのを発見した。	66	10～ 29
12	10~11	配達作業（荷卸し）が終了し、少し移動してトラックの荷台の片づけをしようとした。片付け作業中、荷台に立て掛けていた10枚のベニア板（縦180cm×横91cm）が、風により倒れてきたため、それを避けようとしてトラックの荷台か	36	10～ 29

		ら転落した。		
12	12~13	緩やかな坂道（公道）を委託業務にて配送運転中に、緩やかなカーブがあったため曲がろうとしたところ、ハンドルが思ったより効かなかったため、車がカーブを曲がりきれず、右側にあった段差に車がかかり上げてしまい、そのまま約20m下にある民家の畑に車ごと斜面を3回転して落下した。なお、車は社用車であり、元々ハンドルの効き具合が少し悪かった。	25	1~9
12	21~22	運行中、交差点で信号が赤から青に変わり、発進した直後、後方から来た大型トレーラが追突し、追突された衝撃でむち打ちの症状がでた。	34	100~ 299
12	21~22	帰社後、トラックをホームに着車し、荷物を下ろそうと荷台に乗り込む際、左足を滑らせてトラックとホームの間に落ち、左足膝下を裂傷した。	22	30~ 49
12	13~14	会社駐車場にて、大型トラックから降りるときに足を踏み外し、約1.5m落下した。その際に地面に尻部を、車体に肩と頭をぶつけ、尻部と肩を打撲し、頭から少し血が出た。また、腰椎左横突起骨折の疑いもある。	50	30~ 49
12	9~10	原木の積み込み現場で、ログリフトクレーンで荷物を積み終えたあと、荷台から運転席への移動の際、地面の状態があまりにも悪かったため、助手席側から乗ろうとしたところ、足を車のステップに掛けたときに足を滑らせてしまい、咄嗟にキャビンの取っ手に右腕で掴まりぶらさがった。その際、自分の全体重が右肩にかかる形となり、右肩に激しい痛みを感じた。	63	1~9
12	13~14	当社倉庫にてトラック荷下ろし中、トラックの下でパレットを修理していたため下を向いて作業していたところ、バラ積み荷物の荷崩れが起き、落下してくるケースの下敷きとなり、首を痛めた。	43	10~ 29
12	15~16	終業後、会社内の洗車場にて大型トラックを洗車中、洗車台のステップを使わず飛び降り、転倒して負傷した。	54	100~ 299
12	12~13	自社駐車場にて、パレット積みの荷物をトラックの庫内へ積み込み作業中、具合よく入らなかったので入れ直そうとして、バックしようと引っぱったときにスケーターのレバーが外れ、その反動でその場に一度尻もちをつき、そのまま1m20cm下のアスファルト地面へ転落した。	56	10~ 29

12	6~7	構内で車両に積み込みを終えて、ステップから降りる際、右足を踏み外して地面に落下し、右手・右足に打撲・擦り傷・腫れを負い、前歯1本が欠けた。	53	30～ 49
12	15~16	現場到着後、トラックのステップを使い降りていた際、地面に右足をついたと思い、左足を離れたところ転倒した。その際、地面に着いていた右足の下が段差であり、全体重が右足にかかり捻って、耐えきれずに負傷した。	46	50～ 99
12	13~14	荷下ろし現場付近のコンビニ駐車場で、シートキャリア上に置かれたシートを取ろうとして、荷台フロントパネルに立て掛けた養生用コンパネに足を掛けたときにバランスを崩し、着地した際にリン木の上にかかった足が体を支え切れず、左足首を捻り骨折した。	40	50～ 99
12	8~9	積み荷の材木を降ろす準備で、トラックの荷台のあおりを下げ、へりに立ちラッシングベルトを緩めようとしていたところ、靴についていた雪で滑ってバランスを崩し、落ちそうになった。その際、体を捻りながら落下していき、右足の踵を地面に強打した。	47	10～ 29
12	7~8	ダンボールの荷をトラックからホームに降ろす作業中、トラックとホームの段差が約1m程あり、トラックからホームに降ろすときにトラックの天井で頭部を打ち、バランスがとれなくなり、トラックと階段の隙間に落下し負傷した。	29	10～ 29
12	6~7	トレーラーにてパレット物（飼料14t）を卸し終えたあと、左手でドアを閉じたとき、右手で支えていた親指を挟んでしまい、骨折した。	33	10～ 29
12	11~12	木材チップ工場チップサイロ下にトラックを停止し、車両取付の梯子を上り、（運転席の作業台からトラック荷台へ下り、サイロ蓋を開けてチップを落とし込む作業にかかる前に）、作業台の上からバランスを崩し、3m下の路上へ落下した。その際、右腰部分から落ち、右側腰部・肋骨・鎖骨を骨折した。	60	100～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html